

令和7年度 事業計画・事業実績評価報告

1. 施設の概要と職員体制

部署名	理事長室	室長 住所 電話・FAX メールアドレス	操木 豊 国立市北 3-7-14 社会福祉法人国立ひまわり保育園内 TEL042(571)8520・FAX042(571)8521 kuriki@kunitachihokukai.jp
-----	------	-------------------------------	---

2. 今年度の実施事業

令和7年度計画	令和7年度実施結果
<p>【主な業務】</p> <p>第一に、理事長室は、理事長から示された業務を行う。</p> <p>1, 職員の離職防止のための取り組み</p> <p>①退職意向の職員からのヒアリング</p> <p>②園等における職員間の問題が生じた際の各職員からのヒアリング</p> <p>③その他, 必要かつ適切な作業</p> <p>2, 練馬区委託園の運営支援</p> <p>①定期的な練馬区委託園の訪問, 電話・メール・on line 等による連絡や情報交換, 練馬区委託園の園長との面談をさせていただく。そして, 各園の課題等を共有させていただくとともに, 本部からの支援のため, 毎週火曜日の事業部管理職会議においてその情報を共有していく。</p> <p>②年間1 から2 回程度開催される運営委員会(保護者, 練馬区, 国立保育会で構成)に参加させていただき, そこで課題として挙げられた課題を法人内で共有する。</p> <p>第二に, 昨年までの取り組み業務を継続する。</p> <p>1, 小学校との連携強化</p> <p>①「小学校を知る取り組み」「小学校へ繋ぐ保育」「小学校との連携」を一層深めていく。</p> <p>②「幼保小の架け橋プログラム」の取り組み。子供に関わる大人が立場を越えて連携し, 架け橋期(義務教育開始前後の2年間)にふさわしい主体的・対話的で深い学びの実現を図り, 一人一人の多様性に配慮した上で全ての子供に学びや生活の基盤を育むことを目指す。</p> <p>2, 放送教育の充実</p> <p>「小学校を知る」「小学校へ繋がる」内容が充実している nhk for School のコンテンツを活用し成果を上げている宮前おおぞら保育園での放送教育を, 他園へ広めていく。</p> <p>3, 養成校との関係強化</p> <p>①今, 構築されている養成校との関係性をさらに充実させていく。</p> <p>②新たな養成校との繋がりも広げていく。</p> <p>以上の取り組みにより, すべての子供たちの笑顔のために, 未来を見据え「かけがえのない命をはぐくむ場」である社会福祉法人国立保育会のすべての園の保育の更なる充実発展に努めていく。そして, 魅力ある保育園として, 子供たち, 保護者, 地域, そして職員から【選ばれる保育園】の堅持に努める。</p>	

3. 事業実施体制

令和7年度計画	令和7年度実施結果
法人本部, 及び各園と連携し, 常に組織を活用した業務を遂行していく。	

4. 事業実施に要する費用

令和7年度計画	令和7年度実施結果
理事長室は 50 万円を費やし, 各事業を実施していく。	

令和7年度 事業部総務経理課事業計画・事業実績評価報告

1. 施設の概要と職員体制

部署名	事業部 ・総務経理課	部長 住所 電話・FAX メールアドレス	事業部長:常松大介 保育部長:空席 杉並区上井草 3-25-19 03-6913-8806 03-6913-9928 honbu@kunitachihokukai.jp
	総務経理課 課長:須田慎治 副課長:青田恵未 担当:鄭朋子 三島雄治 中村絢子 須田康太		

2. 今年度の実施事業

令和7年度計画	令和7年度報告 (実施結果)	結果自己評価
<p>【総務経理課所管】</p> <p>① 法人関係会議事務局業務 ・理事会 ・評議員会</p> <p>② 定款・規則規程管理業務</p> <p>③ 予算策定業務</p> <p>④ 決算業務</p> <p>⑤ 予算実績管理業務</p> <p>⑥ 資産・債権・債務管理業務</p> <p>⑦ 運営費等請求業務</p> <p>⑧ 保育園支援業務の一部</p> <p>⑨ 認可事項管理業務</p> <p>⑩ その他</p>		

3. 今年度取り組むべき重点事業

令和7年度計画	令和7年度報告 (実施結果)	結果自己評価
<p>1. 財務資料の精度向上 ・社会福祉法人会計の月次・年次決算資料の精度向上を図る。 ・月次決算における予算実績管理の分析を詳細化し、赤字対策を徹底する。</p> <p>2. 予算策定の適正化 ・運営費請求業務や人件費について園長と連携し、より精度の高い予算編成を実施。 ・適切な予算管理を通じ、安定した経営基盤の確立を目指す。</p> <p>3. 運営費請求業務の効率化 ・延長保育料や副食費などの請求業務を効率化し、本部および保育園の業務負担を軽減。 ・請求プロセスの改善により、正確かつ迅速な処理を実現。</p> <p>4. キャッシュレス化の推進 ・小口現金制度をなるべく廃止し、PayPay等のキャッシュレス決済を導入。 ・現金管理のリスク低減と業務の効率化を図る。</p> <p>5. 理事会・評議委員会の円滑な運営 ・令和6年度に引き続き事務局を担当し、理事会・評議委員会を円滑に進行。 ・適切な議事運営を通じて、法人の意思決定プロセスを支援。</p> <p>この計画により、財務管理の強化、業務効率化、リスク低減を進め、より安定した法人運営を目指します。</p>		

4. 事業実施体制

令和7年度計画	令和7年度報告（実施結果）	結果自己評価

5. 事業実施に要する費用

令和7年度計画	令和7年度報告（実施結果）	結果自己評価

以上

令和6年度 保育支援課事業計画・事業実績評価報告

1. 施設の概要と職員体制

部署名	保育支援課	課長住所	引地理子 杉並区上井草 3-25-19
		電話・FAX	03-6913-8806 03-6913-9928
保育支援課 課長:引地理子(事業部会計責任者) 副課長:齋藤貴亮 主任:久岡茉莉香 担当:赤松麻実 高野牧 倉林奈緒 藤原節子 芳野菊代			

2. 今年度の実施事業

令和7年度計画	令和7年度報告 (実施結果)	結果自己評価
1. 保育園支援業務 2. 職員採用業務 3. 保育士資格取得支援事業 4. キャリアアップ研修実施事業 5. 人事労務給与計算業務 6. システム管理業務 7. 施設長会議事務局業務 8. その他		

3. 今年度取り組むべき重点事業

令和7年度計画	令和7年度報告 (実施結果)	結果自己評価
<p>1. 保育園支援業務</p> <p>① 法人内における不適切な保育の未然防止 令和6年度に複数の園から複数の事案が報告されたことから、「保育所等における虐待等の防止及び発生時の対応等に関するガイドライン」に基づいた対応を図ります。</p> <p>② 法人内におけるハラスメントの未然防止 令和6年度に事案が報告されたことから、発生園の全職員からヒアリングを行う等対応をおこなうことと、専門家による助言をもとに解決を図ります。</p> <p>③ 利用者満足度・職員満足度の充実 各園の利用者アンケート結果、第三者評価結果等の客観的データに基づき、各園の運営や保育内容の改善策を支援します。</p> <p>2. 職員採用業務 通年で各園に必要な職員の採用をすすめます。必要に応じて、広告媒体や紹介会社を利用し、保育に支障が出ないよう努めます。 また、高等学校への求人活動をおこない、保育補助の契約職員を採用し、保育士資格取得支援事業を利用して資格取得いただき、常勤保育士の確保に努めます。</p> <p>3. 保育士資格取得支援事業 令和7年度は、各園の保育士資格未取得職員を募り、豊岡短期大学および委託機関による補習授業を利用して保育士資格取得の支援をおこないます。</p> <p>4. キャリアアップ研修実施事業 外部講師を招き、キャリアアップ研修を法人主催ですすめることにより、職員の受講を促進し、処遇改善加算の要件を全園で満たすようにします。</p> <p>5. 人事労務給与計算業務 令和5年度より課題の多かった給与計算業務について、法人でシステムを導入するとともに各園との情報共有を密にし、社会保険手続きや給与算定を滞りなくすすめるよう努めます。</p> <p>6. システム管理業務 法人内におけるシステム管理業務について、令和6年度からの3年計画で引き続き整えていく。令和7年度は事業部のPC整理やデータ管理体制を整えます。</p> <p>7. 施設長会議事務局業務 令和6年度に引続き事務局を担い、施設長会議を滞りなくすすめます。</p>		

4. 事業実施体制

令和7年度計画	令和7年度報告（実施結果）	結果自己評価
保育支援課内で担当者の進捗状況を共有し業務を遂行していく。 また、理事長室および総務経理課とも連携し、業務を遂行していく。		

5. 事業実施に要する費用

令和7年度計画	令和7年度報告（実施結果）	結果自己評価
本部3部門合わせて概ね140百万円を費やし、各事業を実施していきます。		

以上

令和7年度 事業計画・事業実績評価報告

1. 令和7年度に実現したい保育園のあるべき姿

- ①子どもの願い、職員の願いが展開できる保育環境づくりを実践する。保育室内はもとより、園庭改造は「子どもと相談する保育」を充実させ、自ら係ることで達成感を味わい自己肯定感が高められるようにしていく。
- ②法人や園にとって、有用な資格取得を目指す職員をバックアップし、園全体の保育の質の向上を目指す。

2. 施設の概要と職員体制

施設名	国立保育園		施設住所	国立市北2-30-1										
開設年月日	昭和32年4月1日		運営形態	□公設民営認可・■民設民営認可・□小規模保育所										
土地建物所有権	■土地 ■建物		土地建物賃借料	土地 円/年		建物 円/年								
敷地面積	991.73 m ²					建物延床面積	688.38 m ²							
開園日	月から土曜日とする。但し祝日および国民の休日と12月29日から1月3日は休園とする。					開園時間	午前 7時15分から午後 19時15分とする。午後18時15時から 19時15分までは延長保育時間とし、詳細は別に定める。							
保育料	所在自治体の定めにより収納する。													
定員数、入所数、面積	年次	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	内しよがい児	内アレルギー児	内アレルギー児		一時	病後児
	定員	0	10	12	15	15	15	67	/	/	/	/	10	/
	入所	/	5	12	13	12	15	57	1	3	0	/	/	/
	備蓄	/	45.75	40.40	40.40	45.75	47.28	266.96	/	/	/	/	47.38	/
担当職務と職員名	施設長	中澤 ゆう子		■会計責任者 ■防火管理者 ■予算管理者 ■固定資産管理者 ■苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 □出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	副施設長	鈴木 民世		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 ■出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	副施設長			□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 □出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	主任保育士	大城 茜		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 ■苦情受付担当者 □衛生推進者 ■出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	主任保育士			□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 □出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	副主任保育士	西 茜		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 ■出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	副主任保育士	日浦陽子		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 ■出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	看護職責任者	杉山 亜祐美		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 ■衛生推進者 □出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	給食職責任者	宮城 裕子		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 □出納職員 ■食品衛生推進者 ■食品発注担当者										
嘱託医(園医)	浅倉 禮治		住所 国立市中1-6-25 電話 042-577-8953											

職員数		正規	正規短時間	嘱託	フル非常勤	パート非常勤
	保育職	13名(休職田口含)			1名	6名
	看護職	1名				
	給食職	2名			1名	1名
	用務職					3名
	事務職					1名
苦情解決第三者委員		坪坂聖子	近藤ひろ子			
今年度変更事項 令和7年度において、きたひだまり保育園から日浦陽子副主任が異動、西国分寺保育園から黒谷菜美子保育士が常勤保育士として異動、橋戸まどか保育士が入職する。						

3. 保育園運営に当たっての基本的な方針や目標

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
①「かけがえのない命をはぐくむ場」という保育理念について ■児童、保護者、職員、地域の方々に保育理念の理解が進むよう取り組む。 ■保育園の全ての業務は保育理念から展開されていることを踏まえ、各種手順書、各種マニュアル、各種計画等は保育理念に基づき策定するよう取り組む。 ■園独自の保育理念に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・法人の保育理念に基づきながら「子どもの自主性を引き出す保育」の実践に積極的に取り組む。 ・様々なことに興味関心を持ち、自ら試してみよう、考えてみようとする子ども像を目指し、職員が共通理解をもって保育の実践をしていく。 </div>		評価 5 4 3 2 1
		理由
②保育目標は全園共通で以下と定めている。 1.心身ともに健康な子ども(健康) 2.誰とでも仲良くできる子ども(人間関係、人権) 3.自分で考え行動できる子ども(自主性) ■児童、保護者、職員、地域の方々に保育目標		

に基づく保育をおこなっていることの理解が進むよう取り組む。

■保育内容の全ては保育目標から展開されていることを踏まえ、保育課程、各種指導計画等は保育目標に基づき策定する。

■園独自の保育目標に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・保育所保育指針に基づき、子どもの発達、育ちの理解を深め、保育実践の共有、振り返りに取り組んでいく。
- ・子どもたちが十分に遊び込み「なぜだろう」「どうしてだろう」を試していける環境の構成をしていく。
- ・十分に満足するまで遊びこむ経験をしたうえで、園生活のまとめとして年長児が「かがくタイム」に取り組む。
- ・国立北地域4園の日常的な交流を図る。

③年間の園内会議日程は以下のとおり。

月	日	時間	会議名
4	1	13:45	職員会議
4	25	13:45	職員会議
5	16	13:45	職員会議
6	20	13:45	職員会議
7	18	13:45	職員会議
8	30	13:45	職員会議
9	19	13:45	職員会議
10	17	13:45	職員会議
11	21	13:45	職員会議
12	19	13:45	職員会議
1	23	13:45	職員会議
2	20	13:45	職員会議
3	27	13:45	職員会議
随時			幹部会議
月1回	13:45		リーダー会議
随時	13:30		フロアー会議 (乳児・幼児)
随時	13:45		園内研修
月1回	13:45		食育会議
随時	13:45		改善検討会議

※職員会議は毎月概ね中旬あたりに予定。
 ※その他、必要な会議は随時行う。

④年間園内行事日程は以下のとおりとする。

月	日	時間	行事名
4	1	9:30	第67回入園・はじめましての会
	1	クラスごと	進級のお話
5	未定	9:00	4,5歳児春の遠足
6	2	未定	前期保護者懇談会
	7	16:00	引き渡し訓練
7	4	クラスごと	七夕
	11	10:00	青組わくわくデー
8	24	16:00	ふれ愛まつり
9	個別	随時	5歳児個人面談
	28	9:00	3,4,5歳児ふれあい運動会
10	未定	9:00	3,4,5歳児秋の遠足
11	9	9:00	1,2歳児ふれあいデー
	未定		秋の交通安全指導
12	7	9:00	3,4,5歳児おたのしみ会
	23	クラスごと	クリスマス会
	25	10:00	もちつき
1	8	クラスごと	新年あそびの会
	個別	随時	5歳児個人面談
2	3	クラスごと	豆まき
	15	午前	後期保護者懇談会
	下旬	随時	新入園児個別面接
3	3	クラスごと	ひなまつり
	11	10:00	青組を送る会
	15	10:00	第67回卒園式
	未定		青組お別れ遠足

毎月の行事

避難訓練（火災・地震）消火訓練
 身体測定、個別誕生日会

通年

保護者の保育体験（保育士ごっこ）

随時

保護者個人面談、職員個人面談
 体育指導 毎週金曜日
 食育活動、保健指導
 地域交流

不審者侵入避難訓練 年2回

交通安全教室 年1回

全園児健診 年2回

歯科検診 年1回
 歯科講話 年1回
 口腔衛生指導 年3回

⑤年間の園内研修、モデル園としての取組（法人研修を除く）等は以下のとおりとする。

月	日	参加者	研修名
4	1	全職員	法人理念・方針・保育について・人権・虐待・ハラスメント・個人情報について
4	中旬	全職員	実習生等受入れについての考え方
6		全職員	救命救急講習
	適宜	全職員	嘔吐処理
	随時	全職員	参加した外部研修の内容周知（園内研修）

※その他、外部研修の参加者による園内研修を随時開催予定

⑥安全管理対策

不審者対策

- 園舎内における不審者対応マニュアルを整備、運用する。
- 園舎内への不審者侵入防止措置を講ずる。
- 園内においてすべての児童、職員を対象とした不審者対策訓練を定期的実施する。

災害対策

- 園舎内において災害時対応マニュアル、防災マニュアルを整備、運用する。
- 園内において、すべての児童、職員を対象とした避難訓練、消火訓練をおこなう。
- 地域において、児童、職員を対象とした訓練を実施する。
- 発災時を想定し、児童、職員が最低3日間園舎内に滞在できるような飲料水、食料、資材等を準備する。
- 園独自の安全管理対策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

◎安全計画、業務継続計画に基づいた訓練等の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・広域避難場所までの避難経路確認と周知徹底 ・救命講習への参加と救命技能認定を受けることを推進 ・3,4,5歳児園児を対象に交通安全指導を開催する。 ・災害時備蓄用品チェックリストを作成し点検を行う。 ・毎月、園内の安全点検を行い職員間で共有する。
--

⑦個人情報管理

- 個人情報保護マニュアルを整備、運用する。
- プライバシーポリシーを公表する。

<p>■個人情報保護について定期的に職員研修をおこなう。</p> <p>■園独自の個人情報管理に関する取り組みとして、以下の事を実践する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・園長が園内研修を行い、定期的に面談内で理解度をはかる。 ・年度当初に資料を配布し、周知をはかる。 ・保護者との個人情報の取り交わしについては説明を十分に行い、承諾書をいただく。 </div> <p>⑧ハラスメント防止措置</p> <p>■セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止マニュアルを整備、運用する。</p> <p>■セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止のために定期的に職員研修をおこなう。</p> <p>■園独自のハラスメント防止措置に関する取り組みとして、以下の事を実践する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・外部研修、法人研修への参加及びその後の周知をはかる。 ・ハラスメント防止マニュアルを活用と内部通報の制度を周知する。 ・職員面談を行い、早期発見に繋げる。 ・新入職員には、メンター制度を活用して早期発見に努める。 </div> <p>⑨職員育成</p> <p>■職員の個人目標管理制度を活用する。</p> <p>■職員の自己申告制度を活用する。</p> <p>■職種別習熟度指標を活用する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリアパスから自己評価、他者評価を行うことで自身のステップアップの道筋を明確にしていく。 ・自己申告書、OJT 目標・成果シート、職員個人面談を活用して職員育成を図る。 </div> <p>■メンター制度を導入</p> <p>■個別参加研修計画を策定し、積極的に参加させる。</p> <p>■法人主催研修（交換研修含む）に職員を積極的に参加させる。</p> <p>■園独自の職員能力向上策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。</p>		
---	--	--

- ・外部研修参加者による園内研修を実施し、園全体で共有化を図る。
- ・職員が目指したいキャリアを明確にできるように職員面談で確認し、スキルアップを図れるようにしていく。
- ・自治体主催の研修に職員を積極的に参加させる。
- ・保育士等キャリアアップ研修に参加させ、専門性を高め、役割を担う能力を身につけられるよう、必要な知識及び技能を習得できるようにする。
- ・OJTを実施することで、指導職の能力向上に努める。
- ・次期主任候補、副主任候補の育成に努める。

⑩施設保全・什器備品整備

- 施設点検マニュアルを整備、運用する。
- 業務開始前および業務終了後の園舎内の安全確認チェックを実施する。
- 施設保全に関して、以下の補修、修繕、交換を実施する。

時期	内容	概算金額
未定	LED 交換工事	未定
未定	エアコン取り換え工事	未定
未定	給湯器取り換え	未定

※建物、設備の老朽化への対応を行っていく。

- 什器備品類に関して、以下の補修、修繕、交換、リース契約更新、新規購入を実施する

時期	内容	概算金額
毎月	保育業務支援システム利用料	570,000 円
毎月	廃棄物収集処理	468,000 円
4 月	リコージャパン	200,000 円
設置後 毎月	自家用電気工作物法定点検	99,000 円
4 月	園児用食器、調理器具など	100,000 円
年 1 回	建築設備定期検査	60,500 円
年 4 回	グリストラップ清掃、	150,000 円
年 1 回	厨房清掃	350,000 円
4 月	わんぱくランチ年間保守契約料	32,000 円

毎月	園庭等整備維持 管理作業 (サブスク)	660,000 円
毎月	機密書類溶解処 分月額サービス	46,200 円

⑪利用者意向把握

- 外部評価機関による福祉サービス第三者評価を実施する。
- 外部評価機関による利用者アンケートを実施する。
- 利用者が園に対し容易に意見要望を申し出る環境を整える。
- 園独自の利用者意向把握の方法として、以下の事を実践する。

- ・行事後に Google フォームで保護者アンケートを実施する。
- ・年齢別懇談会前にアンケートを実施し、懇談会にて対応。
- ・保護者面談前にアンケートを実施する。

⑫苦情解決制度

- 苦情解決対応マニュアルを整備、運用する。
- 利用者から苦情を受けないような取り組みを実施する。
- 地域から苦情を受けないような取り組みを実施する。
- 園独自の苦情解決制度に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・入園説明時や園だより等に第三者委員の方の利用方法を説明し、周知を図る。
- ・苦情内容について原因、解決方法を検討し、『苦情対応』用紙に記録して周知すると共に再発防止に取り組む。
- ・玄関にアンケートボックスを設置し頂いた保護者の意見には早期解決を図っていく。
- ・玄関に苦情受付から解決までの流れを掲示する。

⑬虐待防止・早期発見

- 虐待防止・早期発見および対応マニュアルを整備し、運用する。

- ・虐待防止、不適切保育防止については園内外の研修を前期、後期で実施し職員全体で周知に努める。

- 子ども家庭支援センターや児童相談所と連携を図る。

- 安全見守りカメラを活用し、虐待及び不適切保育の抑止となるようにする。

<p>⑭外部機関との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地域内の病児、病後児保育室との連携を図る。 ■地域内の小児科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科等の医療機関との連携を図る。特に保育実施時間内に受診可能な医療機関を1つ以上確保する。 ■地域内の小学校や学童クラブ等との連携を図る。 ■地域内の施設との連携を図る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・園長、主任、年長児担任が積極的に近隣小学校に訪問し、相互理解を深める。 ・国立第四小学校等の展覧会、発表会の見学、年長児の1年生との交流を実施し、学校と密に連絡を取る。 ・北学童保育所を訪問する。 ・国立第四小学校の体育館を借りてふれあい運動会を実施する。 </div>		
<p>⑮法人内施設との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ■会計業務、給与計算支払業務、職員採用業務、労務管理業務を本部事務局に委託する。 ■法人内の他園との交流、連携を図る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・北保育園、きたひだまり保育園、国立ひまわり保育園と日常的に子ども、職員の交流がはかれるよう努める。 </div>		

4. 保育内容および保育計画、指導計画

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>保育課程について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■保育指針に基づき策定する。 ■保育理念、保育目標の実現を目指し策定する。 ■保育課程の見直しをおこなう。 <p>②年間指導計画、月間指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <p><input type="checkbox"/>0歳児 <input checked="" type="checkbox"/>1歳児 <input checked="" type="checkbox"/>2歳児 <input checked="" type="checkbox"/>3歳児 <input checked="" type="checkbox"/>4歳児 <input checked="" type="checkbox"/>5歳児 <input checked="" type="checkbox"/>しょうがい児 <input checked="" type="checkbox"/>アレルギー児 <input checked="" type="checkbox"/>アナフィラキシー児 <input type="checkbox"/>一時保育 <input type="checkbox"/>病後児保育</p> <p>③個別指導計画は月単位で以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <p><input type="checkbox"/>0歳児 <input checked="" type="checkbox"/>1歳児 <input checked="" type="checkbox"/>2歳児 <input type="checkbox"/>3歳児 <input type="checkbox"/>4歳児 <input type="checkbox"/>5歳児 <input checked="" type="checkbox"/>しょうがい児 <input checked="" type="checkbox"/>アレルギー児 <input type="checkbox"/>アナフィラキシー児 <input type="checkbox"/>一時保育 <input type="checkbox"/>病後児保育</p> <p>④週間指導計画、日々の指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <p><input type="checkbox"/>0歳児 <input checked="" type="checkbox"/>1歳児 <input checked="" type="checkbox"/>2歳児 <input checked="" type="checkbox"/>3歳児 <input checked="" type="checkbox"/>4歳児 <input checked="" type="checkbox"/>5歳児 <input checked="" type="checkbox"/>しょうがい児 <input checked="" type="checkbox"/>アレルギー児 <input type="checkbox"/>アナフィラキシー児 <input type="checkbox"/>一時保育 <input type="checkbox"/>病後児保育</p> <p>⑤園独自の保育関連計画を策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■園独自の取り組みとして、以下の保育関連の計画を策定する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・子どものエピソードを職員全体で周知し、子どもの姿を理解できるようにする。 ・必要に応じて、園内研修にてグループワークを実施する。 ・専任講師による体育指導の実施 ・専任講師による「かがくタイム」の実施 ・北保育園・きたひだまり保育園国立ひまわり保育園との交流を進め、子どもや職員との交流を深めていく。 </div> <p>⑥保育業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・安全計画 ・業務継続計画（BCP） ・消防計画 ・年齢別保育マニュアル ・鍵開け当番マニュアル </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

- ・特早・早番マニュアル
- ・遅番マニュアル
- ・鍵閉めマニュアル
- ・防災マニュアル
- ・不審者対応マニュアル
- ・火災・地震対応マニュアル
- ・午睡マニュアル
- ・園外保育マニュアル
- ・土曜保育マニュアル
- ・プール遊びマニュアル
- ・プール掃除マニュアル
- ・虐待防止マニュアル
- ・危機管理マニュアル
- ・感染症予防マニュアル
- ・事故、怪我対応マニュアル
- ・除去食対応マニュアル
- ・誤食マニュアル
- ・オムツ交換マニュアル
- ・おやつマニュアル

⑦園独自の保育内容を実施する。

■定期的な体育指導を実施する。

□定期的なリトミック指導を実施する。

- ・年長児クラスに学研「かがくタイム」を導入し、「かがく」の実験あそびを体験できるようにする。
- ・子どもたちが十分に遊び込める環境の構成をするために、担当を決め職員が自ら話し合いを進められる環境を整える。
- ・子どもに相談する保育の象徴のひとつとして、子どもと相談する園庭改造に概ね5年かけ実施する。
- ・職員に事業計画の周知をはかり、他園見学を実施する中で、保育を学べるようにしていく。

⑧通常日の保育時程は以下のとおりとする。

	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
7:15	保育時間	保育時間	保育時間	保育時間	保育時間
8	自由あそび	自由あそび	自由あそび	自由あそび	自由あそび
9	おやつ	おやつ	遊び	遊び	遊び
10	遊び	遊び			
11	食事	食事	食事	食事	食事
12	午睡				
13		午睡	午睡	午睡	午睡
14					

15	おや つ	おや つ	おや つ	おや つ	おや つ
16	自由遊び・順次降園				
17					
18: 15	延長保育				
19: 15	保育終了				

⑨保護者との情報交換

日々の情報や緊急ではない情報

- 全年齢において連絡帳を交換している。
- 0歳、1歳、2歳児のみ連絡帳を交換している。

- ・1,2歳児は保育支援システムの連絡帳機能を活用していく。
- ・3,4,5歳児は連絡ノートを使用し個別に対応していく。

- クラス全般の保育内容についてクラス掲示板に掲示している。
- ホームページに掲示している。
- 月次で発行するクラスだよりや園だよりに掲示している。

個別緊急時の情報

- 個別メール送信システムを活用している。
- 電話を活用している。

全体緊急時の情報

- 一斉メール送信システムを活用している。
- 必要に応じてホームページに掲示している。
- 電話を活用している。
- 園独自の取り組みとして、保護者との情報交換において以下の事を実践する。

- ・保護者懇談会
- ・保育参観及び保育参加（保育士ごっこ）通年実施
- ・個人面談通年実施
- ・毎月緊急メールテスト配信の実施
- ・緊急時の伝言 Web の活用

⑩保育サービス推進事業について以下の保育サービス推進事業を実施する。

- 産休明け保育
- 0歳児の延長保育
- 2時間以上延長保育
- 3時間以上延長保育
- 病児・病後児保育
- 休日保育
- 4時間未満一時預かり事業
- 4時間以上一時預かり事業
- しょうがい児保育(特児)
- しょうがい児保育(その他)
- アレルギー児対応

- | | | |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/>夜間保育<input checked="" type="checkbox"/>育児困難家庭への支援<input type="checkbox"/>外国人児童受入れ<input type="checkbox"/>年末年始保育<input checked="" type="checkbox"/>小中高生の育児体験受入れ<input checked="" type="checkbox"/>保育所体験<input type="checkbox"/>出産を迎える親の体験学習<input checked="" type="checkbox"/>保育拠点活動支援
⑪法人内プロジェクトへの参加<input checked="" type="checkbox"/>主任会議に参加する。<input type="checkbox"/>副園長会議に参加する。<input checked="" type="checkbox"/>給食担当者会議に参加する。<input checked="" type="checkbox"/>保健担当者会議に参加する。<input checked="" type="checkbox"/>法人内プロジェクトで決定した事項について、園内において実施する。 | | |
|--|--|--|

5. 給食・食育

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①給食業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■給食担当者の日々の健康管理をおこなう。 ■保育実施日は原則として給食を実施する。 ■給食内容は完全給食とする。 □離乳食を実施する。 ■アレルギー食を実施する。 ■延長保育に応じた給食を実施する。 ■献立は法人共通献立を使用する。 ■食材の調達は法人共通仕入れ先から調達する。 ■調理方法について、手順書や調理マニュアル、衛生管理マニュアルに従っておこなう。 ■調理方法について、他園の担当者間で情報交換をおこなう。 ■児童の喫食状況に応じて、調理方法を工夫する。 ■保育職担当者や看護職担当者との意見交換をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、給食業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・日常保育の中での食育活動を実施する。 ・月1～2回程度の地場産野菜を使用したオリジナル献立を検討していく。 ・法人統一献立、レシピを使用し給食業務を実施する。 ・栄養士による食事観察を定期的実施する。 ・野菜栽培活動で収穫した食材を調理提供する。 </div> <p>②給食業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><法人統一></p> <ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアル（火災） ・アレルギーマニュアル ・栄養士業務マニュアル ・衛生管理マニュアル <ul style="list-style-type: none"> ・行事食マニュアル ・補食準備マニュアル ・調理室作業工程マニュアル ・保護者への配布物、展示物マニュアル </div>		<p style="text-align: center;">評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

③食育業務実施にあたり、以下のことをおこなう。

■年間食育計画を策定する。

■園独自の取り組みとして、食育業務において以下の事を実践する。

・食育活動

各クラスの発達や興味に合った内容を担任と決め食育活動を実施する。

・地元野菜の導入から実際に新鮮な野菜に触れたり、食後に栄養士がヒアリングしたりすることで、野菜本来の味を感じることができるような経験をする。

6. 保健

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①保健業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■年間保健計画を策定する。 ■在園児の成長を記録する ■在園児に保健指導をおこなう。 ■在園児の健康管理をおこなう。 ■在園児のケガや急な疾病に対応するため、マニュアルを整備し、運用する。 ■保護者からの在園児の成長、発達、健康に関する相談を受け、適宜助言をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、保健業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・月1回の保健だよりの発行 ・感染症対策の実施と周知。感染症発症時の掲示、職員教育、保護者への周知及び感染症拡大防止に努める。 ・実験あそびの延長から、園児に向けて石鹸づくりを実施する。 </div> <p>②園内事故防止に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■SIDS 予防を図る。 ■園全体のヒヤリハットを管理する。 ■園独自の取り組みとして、園内事故防止において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・全クラス午睡時のブレスチェックを実施する。 ・園内事故簿を回覧し、危険個所の周知を図る。 ・以下の職員研修の実施 救命救急講習 水遊び時の注意事項研修 感染症予防研修 エピペン園内研修（園児状況による） 嘔吐、下痢処理研修 ・安全配慮表を毎月チェックし項目の見直しを図る。 ・事故報告書の活用と周知 </div> <p>③職員の健康管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ■保健担当者が衛生推進者として職員の健康管理をおこなう。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・健康診断結果をもとに園長や看護師は職員との心身共に健康相談等の時間を設ける。 ・職員の休憩時間の確保と健康状況を確認して、健康な状態での業務従事、安全の保持に努める。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ■事業所内健康診断を実施する。 ■職員検便を実施する。 		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

令和7年度 国立保育園一時預かり事業 事業計画書

〔事業の目的〕

家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳児又は幼児について、主として月曜日から金曜日の昼間において、一時的に預かり、必要な保護を行う。

〔施設事業の運営〕

1. 入所児童定員数 1日 10名
2. 開園日 月曜日から金曜日、但し土、日、祝日と12月29日から1月3日は休園
3. 保育時間 午前8時30分から午後5時00分
4. 受け入れ年齢 満1歳以上の未就学児
5. 料金

国立市民	0歳児	4時間以内	午前	2,440円	1日	4,540円
	1歳児	4時間以内	午前	1,940円	1日	3,540円
	2歳児以上	4時間以内	午前	1,440円	1日	2,540円
	*おやつ・食事代 340円を含む					
国立市外	0歳児	4時間以内	午前	4,600円	1日	8,860円
	1歳児	4時間以内	午前	4,100円	1日	7,860円
	2歳児以上	4時間以内	午前	3,600円	1日	6,860円
	*おやつ・食事代 340円を含む					
6. 利用前面接 面接は電話予約で日時を決め、利用前に面接を行う。
必要に応じ、看護師及び栄養士による面接を行う場合もある。
7. 予約方法 IDとパスワードを用いて予約システムを利用する。
キャンセル時も同様とする。また、利用者の利便性を考慮し電話対応も行なう。
8. 職員 専任常勤保育士1名(有資格者)、専任非常勤保育士1名(有資格者)、通常保育との兼任保育士16名が、最低基準第33条第2項に基づき、受け入れ人数に応じて対応する。

9. 虐待・不適切保育などへの対応

担当の保育士は、常時、保護者との信頼関係を保つよう努力する。これにより保護者は小さなことでも保育士に相談し、虐待予防につながると同時に虐待の疑いがある場合も話し合いの場が作れることがある。虐待の疑いのある子どもの早期発見に努め、子どもやその家庭などに対する適切な対応を行う。虐待の疑いのある子どもを発見した場合は、一時預かり事業担当職員のみならず、園全体で情報を共有すると共に、必要に応じ関係機関（国立市役所、国立市子ども家庭支援センター、国立市保健センター、立川児童相談所等）との連携を図り対応する。

園内において疑わしい行動がある場合も関係機関との連携のもと、再発防止に努める。

10. 食事・栄養管理

乳幼児期の食事は、その生命を保持し発育を保證する栄養源であるばかりでなく、その人間の一生の食生活のあり方にも大きな影響を与えるため、栄養管理を充実させる。衛生管理については多摩立川保健所の指導に基づき徹底を図る。また、新鮮で安全な食材を基本とした食事を提供するとともに、アレルギー食についても極力対応する。

11. 安全管理対策

担当保育士は、乳幼児の生命を危険から守ることを第一の目的とする。そのため、玄関の施錠状況などを保護者に知らせ、理解を求める。保育室内においては、転倒の可能性のある什器備品等については、転倒防止措置を講ずる。また、併設園（国立保育園）のスケジュールに準じて、防災訓練、防犯訓練等も実施する。なお、いっとき避難場所は国立市立国立第四小学校とする。

12. 職員研修

一時預かり事業に携わる可能性のある保育士には、必要な能力を身につけさせるための研修を実施する。在園児クラス職員同様の研修を受講し、質の向上に努める。

13. 保護者との連携

連絡ノートを用い、保育時間中の様子やひとりひとりの健康状態等を保護者に知らせるとともに、一時預かり事業であっても、子どもを中心にした保護者とのコミュニケーションが積極的に図れるよう努める。

14. 要望・苦情・トラブル対応

併設園と同様に対応する。苦情受付担当者は主任、苦情解決責任者は園長、苦情解決第三者委員を設置する。

15. 個人情報保護

個人情報保護法および当法人の個人情報管理規程に基づき取り扱う。

16. 第三者評価

併設園が東京都福祉サービス第三者評価を受審した場合、その結果を分析し保育の質の向上に努める。

[施設事業管理]

17. 事務関係

現金出納事務については、法人の経理規程に基づき出納職員がおこなう。会計事務、管理事務については、日常最低限の業務以外は法人事業部に移管する。

予約については、インターネットを利用しオンライン予約を主とするが、併せて電話での対応も行う。キャンセルについても同様とする。

日々の保育状況については業務日誌を用い、園長が業務の確認を行う。

18. 設備・備品関係

園児の処遇で安全上・保育上必要と認められる設備・備品は予算と合わせて検討し、設置または購入する。

19. 財政運営

財政運営は予算に基づき、効率的かつ健全な運営に努める。毎年4月1日から3月31日を会計年度と定める。

以上

苦情解決第三者委員	坪坂聖子	近藤ひろ子
今年度変更事項		

3. 保育園運営に当たっての基本的な方針や目標

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由												
<p>①「かけがえのない命をはぐくむ場」という保育理念について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 児童、保護者、職員、地域の方々に保育理念の理解が進むよう取り組む。 ■ 保育園の全ての業務は保育理念から展開されていることを踏まえ、各種手順書、各種マニュアル、各種計画等は保育理念に基づき策定するよう取り組む。 ■ 園独自の保育理念に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 地域の人材を活用し、地域において保育園内外での交流をとおして様々な経験をしていく。 </div> <p>②保育目標は全園共通で以下と定めている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.心身ともに健康な子ども (健康) 2.誰とでも仲良くできる子ども (人間関係、人権) 3.自分で考え行動できる子ども (自主性) <ul style="list-style-type: none"> ■ 児童、保護者、職員、地域の方々に保育目標に基づく保育をおこなっていることの理解が進むよう取り組む。 ■ 保育内容の全ては保育目標から展開されていることを踏まえ、保育課程、各種指導計画等は保育目標に基づき策定する。 ■ 園独自の保育目標に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right; padding-right: 10px;">評価</td> <td style="text-align: center; width: 20px;">5</td> <td style="text-align: center; width: 20px;">4</td> <td style="text-align: center; width: 20px;">3</td> <td style="text-align: center; width: 20px;">2</td> <td style="text-align: center; width: 20px;">1</td> </tr> <tr> <td style="padding-top: 10px;">理由</td> <td colspan="5"></td> </tr> </table>	評価	5	4	3	2	1	理由					
評価	5	4	3	2	1									
理由														

- ・「指示語・否定語・禁止語・命令語を使わない保育」「子どもに相談する保育」の実践に取り組み、「子どもの自主性を引き出す保育」を目指していく。
子ども自身が考え、感じ、行動し、生きる力につながる保育をしていく。
- ・定期的にグループワークを行い、物的環境・人的環境の充実を図る。
- ・行事への取り組みや、日常の保育において、ドキュメンテーション化し、保護者と共有していく。
- ・養護と教育を一体的に行う場として「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を子どもの発達と照らし合わせ、日々の保育を実践していく。
- ・幼保小連携事業として、国立市立第八小学校、きたひだまり保育園、ふたば幼稚園、小百合幼稚園と連携を図る。
- ・国立北地域4園の日常的な交流を図る。
- ・専任講師による専科指導を実施する。
- ・探究活動（とうきょうすくわくプログラム）を実施する。

③年間の園内会議日程は以下のとおりとする。

月	日	時	会議名
4	1	13時30分	職員会議
4	24	13時30分	職員会議
5	22	13時30分	職員会議
6	19	13時30分	職員会議
7	24	13時30分	職員会議
8	21	13時30分	職員会議
9	18	13時30分	職員会議
10	23	13時30分	職員会議
11	20	13時30分	職員会議
12	18	13時30分	職員会議
1	22	13時30分	職員会議
2	19	13時30分	職員会議
3	17	13時30分	職員会議

- *毎月ケース会議を開き、配慮児担当職員で話し合いを行う。
- *毎月リーダー会議、フロアー会議、食育会議を行う。
- *必要に応じて、グループワークを実施する。

④年間の園内行事日程は以下のとおりとする。

月	日	時	行事名
4	1	9時30分～	入園のお祝い会
5	10	AM	保護者会 クラス懇談会
6	未定	未定	5歳児 夏のイベント
		AM	保育参観月間

9	5	16時～	災害時引き渡し訓練
9	6	AM	2歳児親子イベント
10	25	AM	ふれあいデー
12	6	AM	お楽しみ会
	16	AM	もちつき会
	24	AM	クリスマス会
1	8	AM	子ども新年会
2	3	AM	豆まき
	14	AM	保護者会 クラス懇談会
3	3	AM	ひなまつり
	13	AM	ひまわり組を 送る会
	21	AM	卒園のお祝い会

* 毎月行事

避難訓練・身体測定・0歳児健診
誕生会：個々の誕生日に実施
保育参観・参加

* 専任講師による指導行事

幼児体育指導（週1回）

* 不定期：食育活動、調理保育、衛生指導、
地域・世代間交流

* 遠足 5月（4歳児・5歳児）

10月又は11月（4歳児・5歳児）

※3歳児は遠足ごっこ

* 防犯訓練（年2回）

* 交通安全教室：秋

* 全園児健康診断 4月、10月

* 個人面談

5歳児 9月

1歳児 9月

0歳児 9月

2歳児 9月から10月

3歳児 10月

4歳児 10月

* 5歳児 おたのしみ遠足 2月又は3月

⑤年間の園内研修、モデル園としての取組
（法人研修を除く）等は以下のとおりとする。

月	日	参加者	研修名
4	未定	全職員	保健・衛生 ・母乳取り扱いについて ・SIDS予防 ・嘔吐物処理おむつ交換指導 ・エピペン使用研修 ・配慮の必要な園児への対応周知 ・虐待対応 ・個人情報保護
6	未定	全職員	応急救命講習（災害医療センター・立川消防署）
		全職員	プール衛生管理指導

年2回	全職員	消火訓練 (千代田防災)
年2回	全職員	虐待研修 不適切保育研修
随時	全職員	参加した外部研修 の内容周知(園内 研修)
		キャリアアップ研 修

⑥安全管理対策

不審者対策

- 園舎内における不審者対応マニュアルを整備、運用する。
- 園舎内への不審者侵入防止措置を講ずる。
- 園内においてすべての児童、職員を対象とした不審者対策訓練を定期的実施する。

災害対策

- 園舎内において災害時対応マニュアル、防災マニュアルを整備、運用する。
- 園内において、すべての児童、職員を対象とした避難訓練、消火訓練をおこなう。
- 地域において、児童、職員を対象とした訓練を実施する。
- 発災時を想定し、児童、職員が最低3日間園舎内に滞在できるような飲料水、食料、資材等を準備する。
- 事業継続計画を整備運用する。
- 園独自の安全管理対策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・災害時対応マニュアルの周知
- ・訓練時における園児への具体的な指導をする。
- ・年2回防犯訓練及び通報訓練を実施
- ・毎月 無線通信訓練の実施(市役所)
- ・危険箇所の周知(5月)

⑦個人情報管理

- 個人情報保護マニュアルを整備、運用する。
- プライバシーポリシーを公表する。
- 個人情報保護について定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自の個人情報管理に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・園の細則の周知
- ・職員会議で個人情報の取り扱いについて研修を行い周知していく。

⑧ハラスメント防止措置

- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止マニュアルを整備、運用する。
- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止のために定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自のハラスメント防止措置に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・職員心得の配布
- ・指導職、園長との面談をとおして、相談できる環境を作る。
- ・管理職、指導職、リーダー層のハラスメント防止研修への参加

⑨職員育成

- 職員の個人目標管理制度を活用する。
- 職員の自己申告制度を活用する。
- メンター制度を導入。
- 個別参加研修計画を策定し、積極的に参加する。
- 法人主催研修に職員を積極的に参加する。
- 園独自の職員能力向上策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・保育書類の記載について、随時全体及び個別に指導をしていく。
- ・定期的に、指導職による面談を実施する。
- ・法人主催の研修をはじめ、経験年数や担当クラスに応じたキャリアアップ研修に積極的に参加する。
- ・ドキュメンテーションに取り組み、お互いに気づき学び合う。
- ・「障がい児保育」について、非常勤保育士も積極的に研修に参加し、理解を深めていく。
- ・保育支援システムを使用し、日常の業務削減に取り組む。

⑩施設保全・什器備品整備

- 施設点検マニュアルを整備、運用する。
- 業務開始前および業務終了後の園舎内の安全確認チェックを実施する。
- 什器備品類に関して、以下の補修、修繕、交換、リース契約更新、新規購入を実施する。

時期	内容	概算金額
4月	777、サーバーリース契約更新	553,764
4月	わんぱくランチ更新契約	32,000
4月	給食室吸排気設備清掃	108000
4月	アルソック更新契約	120,000
4月	千代田防災更新契約	93,960
9月	通信機器換更新契約	130,000
未定	扇風機	420,000
未定	エアコン清掃	400,000
未定	LED 電気設置	2,000,000
未定	乳児テラス工事	1,000,000
未定	パソコン 5 台購入	600,000
4月	0歳児オムツエプロンサブスク	249,480
4月	0歳児1歳児寝具洗濯サブスク	240,000
未定	保育室カメラ増設	500,000
未定	英語で劇あそび	480,000

未定	冷蔵庫	50,000
未定	洗濯機	100,000

⑪利用者意向把握

- 外部評価機関による福祉サービス第三者評価を実施する。
- 評価機関による利用者アンケートを実施する。
- 利用者が園に対し容易に意見要望を申し出る環境を整える。
- 園独自の利用者意向把握の方法として、以下の事を実践する。

- ・玄関に意見箱を設置し、利用者の意見は随時受け付け、その都度対応していく。
- ・行事後は、保護者へのアンケートを実施し意見を聴く機会を設ける。

⑫苦情解決制度

- 苦情解決対応マニュアルを整備、運用する。
- 利用者から苦情を受けないような取り組みを実施する。
- 地域から苦情を受けないような取り組みを実施する。
- 園独自の苦情解決制度に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・新入児面接時及び、進級時に苦情受付の仕組みを書面にて保護者に配布し周知していく。
- ・保護者参加の行事に苦情受付第三者委員の方にご参加いただき紹介する。
- ・玄関に、苦情受付から解決までの流れを掲示する。

⑬虐待防止・早期発見

- 虐待防止・早期発見および対応マニュアルを整備し、運用する。
- 子ども家庭支援センターや児童相談所と連携を図る。

- ・虐待防止マニュアルを使用して、園内研修を行う。
- ・育児支援の必要な家庭に関して、子ども家庭支援センターと定期的に連絡を取って支援にあたる。

⑭外部機関との連携

- 地域内の病児、病後児保育室との連携を図る。
- 地域内の小児科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科等の医療機関との連携を図る。特に保育実施時間内に受診可能な医療機関を1つ以上確保する。
- 地域内の小学校や学童クラブ等との連携を図る。
- 地域内の認可外保育施設との連携を図る。

- ・感染症の情報は、園医及び保健所と情報交換をしていく。
- ・国立市立国立第8小学校と定期的な職員交流を実施し連携を図る。
- ・公開行事等を保育士が観覧し、卒園後の子どもの様子の把握に努める。
- ・北学童保育所、西学童保育所訪問及び、情報交換を図る。

⑮法人内施設との連携

■会計業務、給与計算支払業務、職員採用業務、労務管理業務を本部事務局に委託する。

■法人内の他園との交流、連携を図る。

- ・北地域4園で情報交換を行い園運営に努めていく。
- ・園児、保育士が北地域4園との日常的な交流をはかる。
- ・看護師、栄養士も情報交換を図りながら情報誌の作成に取り組む。

4. 保育内容および保育計画、指導計画

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①全体的な計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■保育指針に基づき策定する。 ■保育理念、保育目標の実現を目指し策定する。 ■全体的な計画の見直しをおこなう。 <p>②年間指導計画、月間指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 ■3歳児 ■4歳児 ■5歳児 ■しょうがい児 ■アレルギー児 □アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育 <p>③個別指導計画は月単位で以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 □3歳児 □4歳児 □5歳児 ■しょうがい児 □アレルギー児 □アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育 <p>④週間指導計画、日々の指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 ■3歳児 ■4歳児 ■5歳児 ■しょうがい児 □アレルギー児 □アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育 <p>⑤園独自の保育関連計画を策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■園独自の取り組みとして、以下の保育関連の計画を策定する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・地域交流活動の計画策定をする。 ・菜園活動の年間計画を策定する。 </div> <p>⑥保育業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・年齢別保育関連マニュアル ・乳児保育マニュアル ・園外保育マニュアル ・散歩マニュアル ・プール遊びマニュアル ・防災マニュアル ・アレルギー対応マニュアル ・保健マニュアル ・虐待対応マニュアル </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

- ⑦園独自の保育内容を実施する。
 ■定期的な体育指導を実施する。
 ■えいごで劇遊びを実施する。
 ■園独自の取り組みとして、以下の保育内容を実施する

- ・地域交流として、自治会と花壇の植栽
- ・地域のまつりの参加
- ・高齢者施設との交流
- ・専任講師による指導の実施
- ・井上さく子先生研修
- ・山下洋子先生巡回相談

⑧通常日の保育時程は以下のとおりとする。

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
7:15	保育開始 視診 等					
9:00	室内遊び 外気浴	室内遊び		室内遊び 戸外遊び		
9:15	排泄	おやつ 遊び・活動		ねらいを持った活動、遊び		
9:45	おむつ交換 睡眠					
10:00	離乳食 おやつ					
11:10	室内遊び 戸外遊び 散歩	昼食				
11:30	睡眠 目覚め			昼食		
12:15	検温 おむつ交換	午睡		午睡準備 絵本、紙芝居の 読み聞かせ		
13:00				午睡		
14:00	離乳食 おむつ交換 遊び 睡眠					
15:00	目覚め おやつ 降園準備 自由あそび					
16:00	順次降園					
18:15	延長保育					
19:15	保育終了					

⑨保護者との情報交換

日々の情報や緊急ではない情報

全年齢において連絡帳を交換している。

■0歳、1歳、2歳児のみ連絡帳を交換している。

・乳児クラスの連絡帳はICT化を図り保育支援システムを活用していく。

■クラス全般の保育内容についてクラス掲示板に掲示している。

■ホームページに掲示している。

<p>■月次で発行するクラスだよりや園だよりに掲示している。</p> <p>個別緊急時の情報</p> <p>■個別メール送信システムを活用している。</p> <p>■電話を活用している。</p> <p>全体緊急時の情報</p> <p>■一斉メール送信システムを活用している。</p> <p>■必要に応じてホームページに掲示している。</p> <p><input type="checkbox"/>電話を活用している。</p> <p>■園独自の取り組みとして、保護者との情報交換において以下の事を実践する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>・一斉メールを用いて月次の通信訓練を実施する。</p> </div> <p>⑩保育サービス推進事業について以下の保育サービス推進事業を実施する。</p> <p>■産休明け保育</p> <p><input type="checkbox"/>0歳児の延長保育</p> <p><input type="checkbox"/>2時間以上延長保育</p> <p><input type="checkbox"/>3時間以上延長保育</p> <p><input type="checkbox"/>病児・病後児保育</p> <p><input type="checkbox"/>休日保育</p> <p><input type="checkbox"/>4時間未満一時預かり事業</p> <p><input type="checkbox"/>4時間以上一時預かり事業</p> <p><input type="checkbox"/>しょうがい児保育(特児)</p> <p>■しょうがい児保育(その他)</p> <p>■アレルギー児対応</p> <p><input type="checkbox"/>夜間保育</p> <p>■育児困難家庭への支援</p> <p>■外国人児童受入れ</p> <p><input type="checkbox"/>年末年始保育</p> <p>■小中高生の育児体験受入れ</p> <p>■保育所体験</p> <p><input type="checkbox"/>出産を迎える親の体験学習</p> <p>■保育拠点活動支援</p> <p>⑪法人内プロジェクトへの参加</p> <p>■主任会議に参加する。</p> <p>■給食担当者会議に参加する。</p> <p>■保健担当者会議に参加する。</p> <p>■法人内プロジェクトで決定した事項について、園内において実施する。</p>		
---	--	--

5. 給食・食育

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①給食業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■給食担当者の日々の健康管理をおこなう。 ■保育実施日は原則として給食を実施する。 ■給食内容は完全給食とする。 ■離乳食を実施する。 ■アレルギー食を実施する。 ■延長保育に応じた給食を実施する。 ■献立は法人共通献立を使用する。 ■食材の調達は法人共通仕入れ先から調達する。 ■調理方法について、手順書や調理マニュアル、衛生管理マニュアルに従っておこなう。 ■調理方法について、他園の担当者間で情報交換をおこなう。 ■児童の喫食状況に応じて、調理方法を工夫する。 ■保育職担当者や看護職担当者との意見交換をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、給食業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・サンプル展示の掲示 ・ホームページを積極的活用する。 ・「食育だより」は北地域4園で月ごとに担当制で作成していく。 ・保護者からのリクエストに応じて、給食レシピを作成し配布している。 ・調理及び調乳担当者は、必要な時期にノロウイルス検査を受検 </div> <p>②給食業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・法人統一衛生管理マニュアルを使用する。 ・法人統一献立、レシピを使用し給食業務実施する。 </div> <p>③食育業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■年間食育計画を策定する。 ■園独自の取り組みとして、食育業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・野菜を栽培し、収穫したもので調理保育を行う。 </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

6. 保健

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①保健業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■年間保健計画を策定する。 ■在園児の成長を記録する ■在園児に保健指導をおこなう。 ■在園児の健康管理をおこなう。 ■在園児のケガや急な疾病に対応するため、マニュアルを整備し、運用する。 ■保護者からの在園児の成長、発達、健康に関する相談を受け、適宜助言をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、保健業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・応急救命講習を実施する。 ・嘔吐処理研修等の園内研修を実施する。 ・感染症予防の園内研修を実施する。 ・エビペン使用の研修を実施する。 ・年齢に応じた、衛生指導を実施する。 </div> <p>②園内事故防止に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■SIDS 予防を図る。 ■園全体のヒヤリハットを管理する。 ■園独自の取り組みとして、園内事故防止において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・園内外の危険箇所確認およびハザードマップを作成し、活用をする。 ・事故報告書の活用をする。 ・SIDS 予防に向けて、午睡チェックだけでなく、乳幼児体動モニターも使用する。 ・毎月「安全確認チェック表」を用いて、遊具及び園舎内の安全点検を実施する。 </div> <p>③職員の健康管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ■保健担当者が衛生推進者として職員の健康管理をおこなう。 ■事業所内健康診断を実施する。 ■職員検便を実施する。 		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <hr/> <p>理由</p>

<ul style="list-style-type: none">・感染症予防に努め、体調確認を実施する。・業務削減に取り組み、ノンコンタクトタイムの充実に努め、休憩時間の確保を図る。・季節性インフルエンザワクチン接種を園医に来ていただき自園で実施・看護師が、健康診断の結果による相談に応じていく。・職員面談をこまめに行う。		
---	--	--

令和7年度 事業計画・事業実績評価報告

1. 令和7年度に実現したい保育園のあるべき姿

全体的なところ、大きな枠としてはまず引き続き現在の保育を継続することが必要な姿であると思っています。今年度も大きな事故や事件なく一年を経過することができたという認識でおります。また、ほいくオーアールジーの保護者満足度アンケートでは97.4%と3年連続で高評価をいただくことができました。そして職員満足度調査でも高い評価数であったことから、継続がまず最初のあるべき姿であり取り組む姿であると思っています。そのなかでも井上さく子先生、山下洋子先生の研修から改善点を見つけだして少しずつブラッシュアップしていくことや、園内、園庭の改革を行いつつ、園内の保育を盛り上げていき、子どもたちには自己肯定感を高く持ちつつも社会性のある子どもに成長してもらえるような保育を行っていけるよう取り組みます。

黒字化については現時点で資金収支、並びに事業活動の方でもトータルではプラス着地としています。さらに現在収入予測としては、一次選考直後の一番子どもの数が少ない状態で1年とおした場合の計算で試算しています。例年、2次選考から4月、5月となるタイミングで子どもは充足されているので、これ以上のマイナスはでなく、むしろ子ども入所数に応じてさらにプラスとなっていくことを予測しております。場合によっては非常勤の補充など適宜検討していきながら運営を行ってまいります。

2. 施設の概要と職員体制

施設名	きたひだまり保育園		施設住所	東京都国立市北3-42-1										
開設年月日	平成28年4月1日		運営形態	□公設民営認可・■民設民営認可・□小規模保育所										
土地建物所有権	□土地 □建物		土地建物賃借料	土地・建物 22,080,000 円/年										
敷地面積	1,178 m ²							建物延床面積	599.32 m ²					
開園日	月から土曜日とする。但し祝日および国民の休日と12月29日から1月3日は休園とする。							開園時間	午前7時15分から午後7時15分とする。但し保育標準時間認定の場合は午後6時15分から7時30分まで、保育短時間認定の場合は午前7時15分から8時30分までと午後4時30分から7時15分までを延長保育時間とし、詳細は別に定める。					
保育料	所在自治体の定めにより収納する。													
定員数、入所数、面積	年次	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	内しやうがい児	内アレルギ一児	内メソソイアキン一児		一時	病後児
	定員	6	10	11	11	11	11	60						
	入所	3	10	11	9	7	11	51	2	6	0			
	保育積	51.18	34.58	34.48	35.77	51.18	44.23	251.42						
担当職務と職員名	施設長	大石雅一		■会計責任者 ■防火管理者 ■予算管理者 ■固定資産管理者 ■苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 □出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	副施設長			□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 □出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	主任保育士	小田亜紀		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 ■苦情受付担当者 □衛生推進者 ■出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	副主任保育士	高木てるみ		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 ■出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
				□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 □出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
				□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 □出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										

	看護職責任者	高倉文	<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input checked="" type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者			
			<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者			
	給食職責任者	本谷友里	<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input checked="" type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 食品発注担当者			
	嘱託医 (園医)	浅倉礼治	住所 国立市中 1-16-25 く にたち南口診療所 電話 042-577-8953			
職員数		正規	正規短時間	嘱託	フル非常勤	パート非常勤
	保育職	11	2			7(無資格1)
	看護職	1				
	給食職	2				2
	用務職					2
	事務職					1
苦情解決第三者委員		坪坂聖子	近藤ひろ子			
今年度変更事項 令和5年度に初の5歳児クラス卒園児に続き、令和6年度についても順調に幼保小連携のもと卒園児を無事小学校へ送り出すことができました。前年度受け入れを行った医療ケア児1名は転園となり、加配対象職員も2名減となり収入面ではマイナスとするところではありますが、補助基準の職員配置のため引き続き保育士13名にて運営を行ってまいります。前年度2歳から3歳へ上がる際に幼稚園へ転園する子どもが例年より多くそのまま前年度3歳児の途中入園がなかったため、今年度4歳児が7名スタートということになっています。 副主任保育士の日浦陽子さんが国立保育園へ異動となりました。						

3. 保育園運営に当たっての基本的な方針や目標

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
①「かけがえのない命をはぐくむ場」という保育理念について ■児童、保護者、職員、地域の方々に保育理念の理解が進むよう取り組む。 ■保育園の全ての業務は保育理念から展開されていることを踏まえ、各種手順書、各種マニュアル、各種計画等は保育理念に基づき策定するよう取り組む。 ■園独自の保育理念に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ・「子どもの自主性を引き出す保育」「子どもと相談する保育」の実践に積極的に取り組む。 全職員で周知し取り組んでいく。 </div> ②保育目標は全園共通で以下と定めている。 1.心身ともに健康な子ども(健康) 2.誰とでも仲良くできる子ども(人間関係、人権) 3.自分で考え行動できる子ども		評価 5 4 3 2 1 理由

(自主性)

- 児童、保護者、職員、地域の方々に保育目標に基づく保育をおこなっていることの理解が進むよう取り組む。
- 保育内容の全ては保育目標から展開されていることを踏まえ、全体的計画、各種指導計画等は保育目標に基づき策定する。
- 園独自の保育目標に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・「子どもの自主性を引き出す保育」「子どもと相談する保育」を踏まえ、子どもの発達に沿った保育を積極的に実践する。
- ・新保育所保育指針に沿った保育の実践では、幼児期に向けた「10の姿」にどのような保育でつなげていくのかを、グループワークをしていく。
- ・園の取り組みが、保護者にも理解され浸透していくように努める。
- ・日々の保育が、新保育所保育指針に沿った保育内容であるか、グループワークでの確認をする。
- ・定期的にグループワークを行ない、人的環境・物的環境を整える。
- ・国立4園にて、日常的に交流する。

③年間の園内会議日程は以下のとおりとする。

月	日	時	会議名
4	1	13:30	職員会議(定例) 運営方針確認
4	24	13:30	職員会議(定例)
5	22	13:30	職員会議(定例)
6	26	13:30	職員会議(定例)
7	24	13:30	職員会議(定例)
8	21	13:30	職員会議(定例)
9	25	13:30	職員会議(定例)
10	23	13:30	職員会議(定例)
11	20	13:30	職員会議(定例)
12	25	13:30	職員会議(定例)
1	22	13:30	職員会議(定例)
2	19	13:30	職員会議(定例)
3	19	13:30	職員会議(定例)

職員会議は、毎月1回月末予定
 ※毎月配慮の必要な児童について、担当職員、担任、指導職、看護師、園長でカンファレンスを行う。
 ※毎月、リーダーミーティング、食育会議、乳児ミーティング、幼児ミーティングを行う。

※離乳食会議は、対象児童がいる場合は毎月2回行う。
 ※行事後はふりかえりを行う。
 ※その他必要に応じて会議、ミーティングを行う。

④年間の園内行事日程は以下のとおりとする。

月	日	時	行事名
4	1	9:30	入園お祝い会
5	未定	未定	保護者会 クラス懇談会
6	1~30		保育参観
8	未	16	ふれ愛夏まつり
9	1	16	災害時園児引渡し訓練
9	2~8		0歳児個人面談
9	9~16		1歳児個人面談
9	17~24		3歳児個人面談
10	4	未	ふれあいデー 幼児クラス
10	31	未	秋の遠足 幼児クラス
11	5~11		3歳児個人面談
11	12~18		4歳児個人面談
11	19~26		5歳児個人面談
11	11	8	わくわくデー 0歳児1歳児2歳児
12	6	未	おたのしみ会 幼児クラス
12	24	10	クリスマス会
2	3	10	節分
2	7	未	保護者会 クラス懇談会
3	3	10	ひなまつり
3	6	未	おわかれ会
3	14	未	卒園お祝い会

毎月の行事

- ・身体測定…月の中旬
- ・避難訓練…月の下旬
- ・0歳児健診…月の下旬

随時行う行事

お誕生会・保育参加・保育参観
 国立保育園、北保育園、国立ひまわり
 保育園との交流については、日々の
 交流を主に実施する。

- ※主な行事以外は適宜実施する。
- ※感染症拡大予防に配慮して行う。

⑤年間の園内研修、モデル園としての取組（法人研修を除く）等は以下のとおりとする。

月	日	参加者	研修名
4	初旬	全職員	法人の理念・方針・保育のあり方・人権・虐待・ハラスメント
4	上	新入	・嘔吐処理研修

	旬	職員	・手洗い研修 ・ヒヤリハット研修 ・午睡チェック方法研修 ・防災研修
4	中旬	全職員	食物アレルギー対応についての研修
4	中	全職員	急変対応シュミレーション研修、AED
7	未定	全職員	与薬に関する研修
8	未定	全職員	関係機関による消火訓練指導
9	未定	全職員	窒息事故シミュレーション研修
2	未定	全職員	関係機関による消火訓練指導
	適宜	新入職員	嘔吐処理研修
	適宜	全職員	外部研修に参加後、内容により園内研修を実施
	2回/年	全職員	不適切保育についての研修
	2回/年	全職員	虐待についての研修

⑥安全管理対策

不審者対策

- 園舎内における不審者対応マニュアルを整備、運用する。
- 園舎内への不審者侵入防止措置を講ずる。
- 園内においてすべての児童、職員を対象とした不審者対策訓練を定期的実施する。

災害対策

- 園舎内において災害時対応マニュアル、防災マニュアルを整備、運用する。
- 園内において、すべての児童、職員を対象とした避難訓練、消火訓練をおこなう。
- 地域において、児童、職員を対象とした訓練を実施する。
- 発災時を想定し、児童、職員が最低 3 日間園舎内に滞在できるような飲料水、食料、資材等を準備する。
- 園独自の安全管理対策に関する取り組みとして、以下の事を実践

する。

- ・ 広域避難場所までの避難経路確認と周知徹底
- ・ 国立市役所による無線訓練の実施
- ・ 危険個所の周知
- ・ 救命講習に参加し救命技能認定を受けることを推進

⑦個人情報管理

- 個人情報保護マニュアルを整備、運用する。
- プライバシーポリシーを公表する。
- 個人情報保護について定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自の個人情報管理に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・ 園の細則の周知
- ・ 職員会議で個人情報の取り扱いについて周知

⑧ハラスメント防止措置

- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止マニュアルを整備、運用する。
- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止のために定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自のハラスメント防止措置に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・ 資料によるハラスメント防止マニュアルチェック
- ・ 会議において意識向上のための確認
- ・ 管理職、指導職、リーダー層のハラスメント防止研修への参加

⑨職員育成

- 職員の個人目標管理制度を活用する。
- 職員の自己申告制度を活用する。
- 職種別習熟度指標を活用する。
- 個別参加研修計画を策定し、積極的に参加させる。
- 法人主催研修（交換研修含む）に職員を積極的に参加させる。
- 園独自の職員能力向上策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・ 園長、指導職との個人面談にて自己目標達成への進捗状況の確認を実施する。
- ・ 法人研修、外部研修に積極的に参加できる環境を作る。
- ・ 園内研修や得意分野での発表と指導を行う。

- ・処遇改善Ⅱに伴い保育士等キャリアアップ研修に積極的に参加させ、計画的に職員のスキルアップを図れるようにする。
- ・メンター制度にて新入職員のサポートを実施する。
- ・各部署で、日常業務の見直しをし、業務削減をおこなう。

⑩施設保全・什器備品整備

- 施設点検マニュアルを整備、運用する。
- 業務開始前および業務終了後の園舎内の安全確認チェックを実施する。
- 施設保全に関して、以下の補修、修繕、交換を実施する。

時期	内容	概算金額
未定	園庭危険箇所 修繕	500,000

- 什器備品類に関して、以下の補修、修繕、交換、リース契約更新、新規購入を実施する。

時期	内容	概算金額
適宜	パソコン交換	400,000
適宜	保育材料費	2,500,000
未定	エアコン掃除	400,000
未定	防災・防犯用品	200,000
適宜	食器補充	200,000
未定	調理室清掃	250,000
	保護者駐車場5 台分	720,000
	保育業務システ ム・ホームページ	620,000
	わんぱくランチ 保守契約	32,000
	通信機器更新契 約	150,000
	レンタルモッ プ・マット	75,000
	消防設備保守 契約	95,000
	システム警備 料	310,000
未定	携帯電話交換9 台	24,000/年 (台)
未定	園内・外改善費	2,000,000

⑪利用者意向把握

- 外部評価機関による利用者アンケートを実施する。
- 利用者が園に対し容易に意見要望を申し出る環境を整える。
- 園独自の利用者意向把握の方法として、以下の事を実践する。

- ・定期的な保護者へのアンケート

<p>ト及びご意見箱の活用 ・利用者アンケート結果について改善策を保護者に周知する。</p>		
<p>⑫苦情解決制度 ■苦情解決対応マニュアルを整備、運用する。 ■利用者から苦情を受けないような取り組みを実施する。 ■地域から苦情を受けないような取り組みを実施する。 ■園独自の苦情解決制度に関する取り組みとして、以下の事を実践する。</p>		
<p>・地域に向けて、適宜文書にて挨拶をする。 ・保護者に向けて、積極的に保育参観や保育参加等の行事に参加を促し、保育内容への理解を得る。 ・苦情解決制度の周知に努め、苦情解決第三者委員を行事にお招きし、保護者への周知に努める</p>		
<p>⑬虐待防止・早期発見 ■虐待防止・早期発見および対応マニュアルを整備し、運用する。 ■子ども家庭支援センターや児童相談所と連携を図る。</p>		
<p>⑭外部機関との連携 ■地域内の病児、病後児保育室との連携を図る。 ■子ども家庭部子育て支援課子ども保健・発達支援係と細目に連携を図る。 ■地域内の小児科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科等の医療機関との連携を図る。特に保育実施時間内に受診可能な医療機関を1つ以上確保する。 ■地域内の小学校や学童クラブ等との連携を図る。 <input type="checkbox"/> 地域内の認可外保育施設との連携を図る。</p>		
<p>・感染症の情報は、園医、保健所、国立市と情報交換を行う。</p>		
<p>⑮法人内施設との連携 ■会計業務、給与計算支払業務、職員採用業務、労務管理業務を本部事務局に委託する。 ■法人内の他園との交流、連携を図る。</p>		
<p>・国立北地域 4 園で綿密に情報交換を行い園運営に努めていく。 ・国立北地域 4 園で、子ども、保育士が日常的な交流を図る。</p>		

<p>・保健・調理も担当者同士で情報交換を図る。情報誌の作成にも取り組む。 ・休日保育、空き時間保育の事業に希望職員が従事していく。</p>		
---	--	--

4. 保育内容および保育計画、指導計画

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①全体的な計画について ■保育指針に基づき策定する。 ■保育理念、保育目標の実現を目指し策定する。 ■全体的な計画の見直しをおこなう。</p> <p>②年間指導計画、月間指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。 ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 ■3歳児 ■4歳児 ■5歳児 ■しょうがい児 ■アレルギー児 <input type="checkbox"/>アナフィラキシー児 <input type="checkbox"/>一時保育 <input type="checkbox"/>病後児保育</p> <p>③個別指導計画は月単位で以下の年次および預かり形態の別で策定する。 ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児</p>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

- 3歳児 4歳児 5歳児
- しょうがい児 アレルギー児
- アナフィラキシー児 一時保育
- 病後児保育

④週間指導計画、日々の指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。

- 0歳児 1歳児 2歳児
- 3歳児 4歳児 5歳児
- しょうがい児 アレルギー児
- アナフィラキシー児 一時保育
- 病後児保育

⑤園独自の保育関連計画を策定する。

園独自の取り組みとして、以下の保育関連の計画を策定する。

- ・国立保育園、北保育園、国立ひまわり保育園と日々の交流をする。保護者にブログ・掲示にて情報を発信する。

⑥保育業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。

- ・園外保育マニュアル
- ・台風対策マニュアル
- ・大雨対策マニュアル
- ・乳児保健マニュアル
- ・防災管理マニュアル
- ・感染症マニュアル
- ・保健業務マニュアル
- ・国立保育会離乳食マニュアル
- ・給食衛生管理マニュアル
- ・食物アレルギー対応マニュアル
- ・個人情報マニュアル
- ・虐待対応マニュアル
- ・苦情処理対応マニュアル
- ・事故防止マニュアル
- ・防犯マニュアル

⑦園独自の保育内容を実施する。

- 定期的な体育指導を実施する。
- 定期的な音楽指導を実施する。
- 定期的な学習指導を実施する。
- 園独自の取り組みとして、以下の保育内容を実施する

- ・近隣自治会、国立保育園、北保育園、国立ひまわり保育園との合同開催のなつまつり実施
- ・プラチナジムとの交流を行う。
- ・専任講師による指導の実施

⑧通常日の保育時程は以下のとおりとする。

	0歳	1歳	2歳	3歳
7	7:15 保育開始 順次登園			
8	8:30 からクラス別保育			

9	あそび 睡眠	あそび おやつ	あそび おやつ	集まり あそび
10	離乳食 授乳	あそび	あそび	あそび 活動
11	睡眠 あそび	食事	食事	11:30 食事
12		午睡	午睡	午睡
13				
14	離乳食 授乳	随時 目覚め	随時 目覚め	
15	あそび 睡眠	おやつ		
16	順次 降園	あそび 順次降園	あそび 順次 降園	
17				
18	18:15～19:15 延長保育			
19	19:15 保育終了			

⑨保護者との情報交換

日々の情報や緊急ではない情報

全年齢において連絡帳を交換している。

■ 0歳、1歳、2歳児のみ毎日連絡帳を交換している。

■ クラス全般の保育内容についてクラス掲示板に掲示している。

■ ホームページに掲示している。

■ 月次で発行するクラスだよりや園だよりに掲示している。

個別緊急時の情報

■ 個別メール送信システムを活用している。

■ 電話を活用している。

全体緊急時の情報

■ 一斉メール送信システムを活用している。

■ 必要に応じてホームページに掲示している。

■ 電話を活用している。

■ 園独自の取り組みとして、保護者との情報交換において以下の事を実践する。

- ・一斉メールを用いて月次の通信訓練の実施

⑩保育サービス推進事業について以下の保育サービス推進事業を実施する。

■ 産休明け保育

0歳児の延長保育

2時間以上延長保育

3時間以上延長保育

病児・病後児保育

休日保育

4時間未満一時預かり事業

4時間以上一時預かり事業

しょうがい児保育(特児)

■ しょうがい児保育(その他)

■ アレルギー児対応

夜間保育

■ 育児困難家庭への支援

■ 外国人児童受入れ

年未年始保育

<p>■小中高生の育児体験受入れ ■保育所体験 □出産を迎える親の体験学習 ■保育拠点活動支援</p> <p>①法人内プロジェクトへの参加 ■主任保育士会議に参加する。 ■給食担当者会議に参加する。 ■保健担当者会議に参加する。</p>		
--	--	--

5. 給食・食育

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①給食業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■給食担当者の日々の健康管理をおこなう。 ■保育実施日は原則として給食を実施する。 ■給食内容は完全給食とする。 ■離乳食を実施する。 ■アレルギー食を実施する。 ■延長保育に応じた給食を実施する。 ■献立は法人共通献立を使用する。 ■食材の調達は法人共通仕入れ先から調達する。 ■調理方法について、手順書や調理マニュアル、衛生管理マニュアルに従っておこなう。 ■調理方法について、他園の担当者間で情報交換をおこなう。 ■児童の喫食状況に応じて、調理方法を工夫する。 ■保育職担当者や看護職担当者との意見交換をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、給食業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・サンプル展示と説明 ・ホームページの積極的活用 ・感染症対策をおこなったうえで、調理担当者も子ども達と共に食事をする機会を設ける ・掲示板を利用した子育て関連の情報発信をしている ・離乳食会議を月に2回実施 </div> <p>②給食業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・衛生管理マニュアル ・栄養士業務マニュアル ・食物アレルギーマニュアル ・離乳食マニュアル </div> <p>③食育業務実施にあたり、以下のこと</p>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

<p>をおこなう。 ■年間食育計画を策定する。 ■園独自の取り組みとして、食育業務において以下の事を実践する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・食材に直接触れることで食を営む力を育む ・保育者と共に普段の食事から食育であるという共通認識を持ち、献立に込められた想いを子どもたちに伝えていく </div>		
--	--	--

6. 保健

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①保健業務実施にあたり、以下のことをおこなう。 ■年間保健計画を策定する。 ■在園児の成長を記録する ■在園児に保健指導をおこなう。 ■在園児の健康管理をおこなう。 ■在園児のケガや急な疾病に対応するため、マニュアルを整備し、運用する。 ■保護者からの在園児の成長、発達、健康に関する相談を受け、適宜助言をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、保健業務において以下の事を実践する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・情報誌の作成と配布 ・ホームページの活用 ・保育所体験における保護者への保健指導 ・職員への保健衛生指導 ・掲示板を利用した子育て関連の情報発信 ・年齢に応じた、衛生指導を実施する。 </div> <p>②園内事故防止に取り組む。 ■SIDS 予防を図る。 ■園全体のヒヤリハットを管理する。 ■園独自の取り組みとして、園内事故防止において以下の事を実践する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・乳児体動モニターの導入 ・安全チェック表の導入 ・緊急事故対応研修の実施 </div> <p>③職員の健康管理 ■保健担当者が衛生推進者として職員の健康管理をおこなう。 ■事業所内健康診断を実施する。 ■職員検便を実施する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・全職員が休憩を取得できるよう改革に努める。体を休、心身ともリフレッシュした状態で子どもに向き合えるように取り組んでいく。 </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

令和7年度 事業計画・事業実績評価報告(国立ひまわり保育園)

1. 令和7年度に実現したい保育園のあるべき姿

安心安全の環境の中、子どもたち一人一人が自らをかけたがない存在として実感し、自分らしく過ごせる保育園を目指します。

2. 施設の概要と職員体制

施設名	国立ひまわり保育園		施設住所	国立市北 3-7-14											
開設年月日	令和元年 8月 1日		運営形態	<input type="checkbox"/> 公設民営認可・ <input checked="" type="checkbox"/> 民設民営認可・ <input type="checkbox"/> 小規模保育所											
土地建物所有権	<input type="checkbox"/> 土地 <input checked="" type="checkbox"/> 建物		土地建物賃借料	土地 3,825,051 円/年 建物 円/年											
敷地面積	1500.02 m ²							建物延床面積	1098.61 m ²						
開園日	月から土曜日とする。但し祝日および国民の休日と12月29日から1月3日は休園とする。							開園時間	午前[7]時[15]分から午後[7]時[15]とする。但し午前[]時から[]時までと午後[6]時[15]分から[7]時[15]分までは延長保育時間とし、詳細は別に定める。						
保育料	所在自治体の定めにより収納する。														
定員数、入所数、面積	年次	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	内しよがい児	内アレルギー児	内アナフィラキシー児		一時	病後児	
	定員	6	20	20	25	30	30	131	/	/	/	/	/	/	
	入所	6	20	20	25	20	26	117	4	8	0	/	/	/	
	保育室面積(m ²)	48.16	70.74	50.83	51.65	72.95	72.23	366.56	/	/	/	/	/	/	
担当職務と職員名	施設長	青野 千晴		<input checked="" type="checkbox"/> 会計責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 防火管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 予算管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者											
	副施設長			<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者											
	主任保育士	白神 久美		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者											
	主任保育士	新田 紘人		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者											
	副主任保育士	長沼 奈々		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者											
	副主任保育士			<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者											
	看護職責任者	吉田 由紀子		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input checked="" type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者											
	給食職責任者(副主任栄養士)	福司 博美		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input checked="" type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 食品発注担当者											
	嘱託医(園医)	西田 厚子		住所 国立市中 1-20-4 電話 042-572-0517											
職員数		正規		正規短時間		嘱託		フル非常勤		パート非常勤					
	保育職	14		3		1		3		8					
	看護職	1													
	給食職	3		1						1					
	用務職			1						2					
事務職									1						
苦情解決第三者委員	中原 修		近藤 ひろ子												
今年度変更事項	・職員異動に伴い、副主任管理栄養士 菅野智美が上井草保育園に、保育士 山川光流が西国分寺保育園に異動転出、主任管理栄養士 福司博美が南大泉保育園より異動転入に変更となる。 ・副主任保育士として長沼奈々が昇格、副主任保育士 1名に変更となる。														

3. 保育園運営に当たっての基本的な方針や目標

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①「かけがえのない命をはぐくむ場」という保育理念について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 児童、保護者、職員、地域の方々に保育理念の理解が進むよう取り組む。 ■ 保育園の全ての業務は保育理念から展開されていることを踏まえ、各種手順書、各種マニュアル、各種計画等は保育理念に基づき策定するよう取り組む。 ■ 園独自の保育理念に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>保育所保育指針に基づきながら、「かけがえのない命をはぐくむ場」という法人の基本理念のもと、「子どもの自主性を引き出す保育」「子どもと相談する保育」の保育実践に取り組む。2020年に改訂された「保育所における自己評価ガイドライン」に沿って日頃から日常的な職員の対話を通して保育活動や各種行事の振り返りを行い、職員間で共有する機会を多く持ち、共通理解を深め、保育の質の確保・向上に努めていく。</p> </div> <p>②保育目標は全園共通で以下と定めている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.心身ともに健康な子ども (健康) 2.誰とでも仲良くできる子ども (人間関係、人権) 3.自分で考え行動できる子ども (自主性) <ul style="list-style-type: none"> ■ 児童、保護者、職員、地域の方々に保育目標に基づく保育をおこなっていることの理解が進むよう取り組む。 ■ 保育内容の全ては保育目標から展開されていることを踏まえ、全体的な計画、各種指導計画等は保育目標に基づき策定する。 ■ 園独自の保育目標に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>子どもの育ちを職員間で振り返りながら「子どもの自主性を引き出す保育」を実践するために指示語、命令語、禁止語、否定語を使わない保育、「子どもと相談する保育」をキーワードとして人的環境、物的環境を整え職員間で共有する。</p> <p>養護と教育を一体的に行う中で、「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を目の前の子どもの姿、成長発達と照らし合わせながら、取り組んでいく。</p> <p>幼保小連携に取り組む、小学校へ</p> </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p>

のスムーズな接続として、小学校と情報共有しながら小学校との円滑な連携を図る。

③年間の園内会議日程は以下のとおりとする。

月	日	時	会議名
4	1	13:30	職員会議
4	22	13:30	職員会議
5	20	13:30	職員会議
6	24	13:30	職員会議
7	23	13:30	職員会議
8	26	13:30	職員会議
9	26	13:30	職員会議
10	21	13:30	職員会議
11	26	13:30	職員会議
12	23	13:30	職員会議
1	27	13:30	職員会議
2	17	13:30	職員会議
3	17	13:30	職員会議

※ケース会議等は随時実施

④年間の園内行事日程は以下のとおりとする。

月	日	時	行事名
4	1	10	入園式
4	17	10	全園児健康診断
4	30	10	こいのぼりのお話
5	23	16	災害時引き渡し訓練
5	未	9	4,5歳児春の徒歩遠足
6	7	9	前期保護者懇談会
6	未	10	全園児歯科健診
6	未	10	3,4,5歳児交通安全教室
7	7	10	七夕のお話
7	未	10	ひまわりデー
9	未	9	3,4,5歳児ふれあいデー
9	未	10	4,5歳児防犯教室
10	9	10	全園児健康診断
10	未	9	3,4,5歳児秋のバス遠足
11	未	10	歯科講話
11	1	9	0,1,2歳児ふれあいデー
11	21	10	勤労感謝の日のお話
12	13	9	3,4,5歳児お楽しみ会
12	19	10	クリスマス会
12	未	10	もちつき
1	9	10	新年あそびの会
2	3	10	節分・豆まき
2	7	9	後期保護者懇談会
3	3	10	ひなまつり会
3	未	10	5歳児お別れ会
3	14	10	卒園式

※毎月1回
 避難訓練(火災・地震)消火訓練
 身体測定 0歳児健診
 ※個別誕生会・保育参加
 ※保育参観月間 年2回
 ※不審者侵入避難訓練 年2回
 ※専任講師による指導行事
 3,4,5歳児体育指導(4月～週1回)
 5歳児かがくタイム(月1回)

理由 【国立ひまわり保育園】

安心安全の環境の中で、子どもたちが自らをかけたがない存在として実感し、自分らしく過ごせる保育園を目指します。

⑤年間の園内研修としての取組（法人研修を除く）等は以下のとおりとする。

月	日	参加者	研修名
4	1	全職員	法人理念・保育方針・保育について・人権・虐待・ハラスメント・個人情報
	適宜	全職員	嘔吐処理・午睡チェック
6		全職員	救命救急・AED
	適宜		外部研修参加職員による園内研修
	随時		職員ワーク

職員ワークは、保育所保育指針に沿って各年齢の発達について全職員で共通理解を深め、日頃の保育に活かしていく。また、子どもの自主性を育む保育、指示語、命令語、禁止語、否定語を使用しない保育について園の方向性を確認し合うワークを取り入れる。職員からワーク内容を提案できるようにし、職員ワークの充実を図る。

⑥安全管理対策

不審者対策

- 園舎内における不審者対応マニュアルを整備、運用する。
- 園舎内への不審者侵入防止措置を講ずる。
- 園内においてすべての児童、職員を対象とした不審者対策訓練を定期的実施する。

災害対策

- 園舎内において災害時対応マニュアル、防災マニュアルを整備、運用する。
- 園内において、すべての児童、職員を対象とした避難訓練、消火訓練をおこなう。
- 地域において、児童、職員を対象とした訓練を実施する。
- 発災時を想定し、児童、職員が最低3日間園舎内に滞在できるような飲料水、食料、資材等を準備する。
- 園独自の安全管理対策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

広域避難場所までの避難経路確認と周知徹底
 国立市役所による無線訓練実施。

危険個所の確認、周知。
毎月、園内の安全点検をおこない職員間で共有し事故防止に努めていく。
3歳児から5歳児は、職員と一緒に園内の安全点検をし、児童自らの安全意識を高めていく。
東京都の補助金を活用して太陽光発電を設置し、災害時にも園児、職員の安全確保、ライフラインが止まっても最低限、一部電源機器は対応できるようにして備えていく。

⑦個人情報管理

- 個人情報保護マニュアルを整備、運用する。
- プライバシーポリシーを公表する。
- 個人情報保護について定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自の個人情報管理に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

個人情報の取り扱いについて説明し保護者から書面で個人情報の承諾の有無を受ける。
園だよりや懇談会等で園長より個人情報の取り扱いについて保護者へ発信する。
職員の取り組みは、個人情報マニュアルを定期的に確認し取り扱いについて職員間で共有し危機管理を高めていく。

⑧ハラスメント防止措置

- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止マニュアルを整備、運用する。
- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止のために定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自のハラスメント防止措置に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

ハラスメント防止マニュアルを活用する。定期的にマニュアルチェックを実施し職員の意識を高める。職員会議で園長より働きやすい環境について発信し職員間の共通理解を深めていく。
管理職・指導職・リーダー層のハラスメント防止研修への参加。

⑨職員育成

- 職員の個人目標管理制度を活用する。
- 職員の自己申告制度を活用する。
- 職種別習熟度指標を活用する。
- 個別参加研修計画を策定し、積極的に参加させる。
- 法人主催研修(交換研修含む)に職員を積極的に参加させる。
- 園独自の職員能力向上策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

各職員の研修の必要性等を踏まえ体系的・計画的な研修機会を確保する。
 各職員はキャリアパス、自己評価等に基づく課題等を踏まえ、園内外研修に計画的に参加する。処遇改善Ⅱに伴い保育士等キャリアアップ研修に参加し、専門性を高め、必要な知識及び技能を習得し一人一人のスキルアップに繋げていく。
 メンター制度にて新入職員のサポートを実施する。
 各部署で日常業務の見直し、業務改善・業務削減を行っていく。

⑩施設保全・什器備品整備

- 施設点検マニュアルを整備、運用する。
- 業務開始前および業務終了後の園舎内の安全確認チェックを実施する。
- 施設保全に関して、以下の補修、修繕、交換を実施する。

時期	内容	概算金額
4月	自家用電気工作物 法定点検	年間合計 198,000
6,8,10,12, 2月	自家用電気工作物 巡視点検	毎月 16,500
5,11月	消防設備点検	99,000
7月	オーニング修理	800,000
9月まで	太陽光発電設置(補助金活用)	19,800,00 0
年1回	定期建物検査	80,000
年2回	グリストラップ清掃	64,900
年1回	園舎内エアコン清掃	296,230
毎月	エレベーターシステム点検	年間合計 184,800
年4回	エレベーター点検 (専門技術員点検)	毎月 15,400

- 什器備品類に関して、以下の補修、修繕、交換、リース契約更新、新規購入を実施する。

時期	内容	概算金額
4月	わんぱくランチ年間保守 契約料	32,000
5月	緊急地震速報機保守費用	66,000
7月	AED 機器交換	400,000
年4回	学校110番保守点検費用	35,640

⑪利用者意向把握

- 外部評価機関による福祉サービス第三者評価を実施する。
- 評価機関による利用者アンケートを実施する。
- 利用者が園に対し容易に意見要望を申し出る環境を整える。
- 園独自の利用者意向把握の方法として、以下の事を実践する。

玄関にはご意見ボックスの設置、ふれあいデーやお楽しみ会後は保護者へアンケートを実施し保護者の意見を聞く機会を設ける。

⑫苦情解決制度

- 苦情解決対応マニュアルを整備、運用する。
- 利用者から苦情を受けないような取り組みを実施する。
- 地域から苦情を受けないような取り組みを実施する。
- 園独自の苦情解決制度に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

新入園児には園長より面接時に苦情解決制度や第三者委員について説明し、4月の年度初めには全世帯に苦情解決制度や第三者委員について書面配布し、保護者へ発信する。ふれあいデー前には、近隣へふれあいデーの取り組みを理解していただけるよう文書を配布する。

⑬虐待防止・早期発見

- 虐待防止・早期発見および対応マニュアルを整備し、運用する。
- 子ども家庭支援センターや児童相談所と連携を図る。

関係機関との連携が必要な案件があるため、情報共有を密に行いながら適切な対応ができるようにしていく。職員間では、情報共有し受け入れ時の視診をしっかり行い、虐待防止、早期発見に努めていく。

私たち職員も不適切な保育を行っていないか、虐待に繋がるような言動を無意識にしていないか、年度初めの職員会議で園長より発信し全職員で確認し合う。また、定期的にチェックリストを行い虐待防止に努めていく。

⑭外部機関との連携

- 地域内の病児、病後児保育室との連携を図る。
- 地域内の小児科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科等の医療機関との連携を図る。特に保育実施時間内に受診可能な医療機関を1つ以上確保する。
- 地域内の小学校や学童クラブ等との連携を図る。
- 地域内の認可外保育施設との連携を図る。

⑮法人内施設との連携

- 会計業務、給与計算支払業務、職員採用業務、労務管理業務を本部事務局に委託する。
- 法人内の他園との交流、連携を図る。

<p>国立北地域 4 園で密に連携を取り、運営していく。 指導職や看護師、栄養士等は、定期的に連絡会を行って情報交換や情報共有する。 4 園が近隣であるという資源活用し園児、職員が日常的に交流を図る。 休日保育事業に希望職員が従事していく。</p>		<p>【国立ひまわり保育園】</p>
---	--	--------------------

4. 保育内容および保育計画、指導計画

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①全体的な計画について ■保育指針に基づき策定する。 ■保育理念、保育目標、保育方針の実現を目指し策定する。</p> <p>②年間指導計画、月間指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。 ■0 歳児 ■1 歳児 ■2 歳児 ■3 歳児 ■4 歳児 ■5 歳児 ■しょうがい児 ■アレルギー児 <input type="checkbox"/>アナフィラキシー児 <input type="checkbox"/>一時保育 <input type="checkbox"/>病後児保育</p> <p>③個別指導計画は月単位で以下の年次および預かり形態の別で策定する。 ■0 歳児 ■1 歳児 ■2 歳児 ■3 歳児 ■4 歳児 ■5 歳児 ■しょうがい児 ■アレルギー児 <input type="checkbox"/>アナフィラキシー児 <input type="checkbox"/>一時保育 <input type="checkbox"/>病後児保育</p> <p>④週間指導計画、日々の指導計画は以下の年次および預かり形態の別</p>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

で策定する。

- 0歳児 ■1歳児 ■2歳児
- 3歳児 ■4歳児 ■5歳児
- しょうがい児 ■アレルギー児
- 一時保育
- 病後児保育

⑤園独自の保育関連計画を策定する。

■園独自の取り組みとして、以下の保育関連の計画を策定する。

各行事の前後に計画と振り返りを行い改善点など職員間で共有し次につなげていく。
月1回のリーダー会議やフロア会議などで各年齢の発達や育ち、保育内容について職員間で共有する。
国立北地域4園の職員交流を図る。
専任講師による体育指導、かがくあそびを実施する。

⑥保育業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。

業務継続計画
安全計画
消防計画
年齢別保育マニュアル
園外保育マニュアル
防災管理マニュアル
保健マニュアル
給食衛生管理マニュアル
感染症マニュアル
食物アレルギー対応マニュアル
安全管理マニュアル
虐待対応マニュアル

⑦園独自の保育内容を実施する。

- 定期的な体育指導を実施する。
- 定期的な音楽指導を実施する。
- 園独自の取り組みとして、以下の保育内容を実施する

人的環境、物的環境を整え、子どもの自主性を引き出す保育を実践し、子どもに相談する保育では、幼児組を中心に子どもたちとのワークを大切な時間と考え、積極的に行っていく。
保育所保育指針の資質・能力の三つの柱をふまえて幼児期の終わりまでに育ってほしい姿について職員ワークを実施し多職種で理解を深めていく。また、生活や遊びの中からたくさんの学びが幼児教育の根底にあることを職員間で共通理解し、各年齢の発達をふまえて子どもの最善の利益を考慮する保育をおこなっていく。

⑧通常日の保育時程は以下のとおりとする。

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
7:15	保育開始	保育開始	保育開始	保育開始	保育開始	保育開始
8						
9	睡眠	牛乳	牛乳			
10	離乳食					
11	食事	食事	食事	食事	食事	食事
12	睡眠	睡眠	睡眠			
13				睡眠	睡眠	睡眠
14	離乳食					
15		おやつ	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ
16						
17	降園	降園	降園	降園	降園	降園
18:15	保育終了	延長開始	延長開始	延長開始	延長開始	延長開始
19:15		保育終了	保育終了	保育終了	保育終了	保育終了

⑨保護者との情報交換

日々の情報や緊急ではない情報

- 全年齢において連絡帳を交換している。
- 0歳、1歳、2歳児のみ連絡帳を交換している。
- クラス全般の保育内容についてクラス掲示板に掲示している。
- ホームページに掲示している。
- 月次で発行するクラスだよりや園だよりに掲示している。

普段の保育活動は0歳児から2歳児は各保育室の前にドキュメンテーション(写真)を掲示し、3歳児から5歳児は玄関内やクラス前にドキュメンテーション(写真)を掲示し、子どもたちの様子を保護者と共有できるようにする。0歳児から2歳児の連絡帳はデータ入力し、3歳児から5歳児は連絡ノートを用意し、情報共有する。

個別緊急時の情報

- 個別メール送信システムを活用している。
- 電話を活用している。

全体緊急時の情報

<p> <input checked="" type="checkbox"/>一斉メール送信システムを活用している。 <input checked="" type="checkbox"/>必要に応じてホームページに掲載している。 <input type="checkbox"/>電話を活用している。 <input checked="" type="checkbox"/>園独自の取り組みとして、保護者との情報交換において以下の事を実践する。 </p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p> 欠席や遅刻など普段の情報は電話以外にシステムで受付ける。年間通して面談を受け入れ園側からも随時、面談依頼し園児の情報交換を円滑に行う。毎月1日に緊急時の一斉メールとしてテストメールを実施する。また、保護者への周知事項については随時、緊急メールを発信し、迅速に情報共有できるようにする。 </p> </div> <p> <input type="checkbox"/>⑩保育サービス推進事業について以下の保育サービス推進事業を実施する。 </p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>産休明け保育 <input checked="" type="checkbox"/>0歳児の延長保育 <input type="checkbox"/>2時間以上延長保育 <input type="checkbox"/>3時間以上延長保育 <input type="checkbox"/>病児・病後児保育 <input type="checkbox"/>休日保育 <input type="checkbox"/>4時間未満一時預かり事業 <input type="checkbox"/>4時間以上一時預かり事業 <input checked="" type="checkbox"/>しょうがい児保育(特児) <input checked="" type="checkbox"/>しょうがい児保育(その他) <input checked="" type="checkbox"/>アレルギー児対応 <input type="checkbox"/>夜間保育 <input checked="" type="checkbox"/>育児困難家庭への支援 <input checked="" type="checkbox"/>外国人児童受入れ <input type="checkbox"/>年末年始保育 <input checked="" type="checkbox"/>小中高生の育児体験受入れ <input checked="" type="checkbox"/>保育所体験 <input type="checkbox"/>出産を迎える親の体験学習 <input checked="" type="checkbox"/>保育拠点活動支援 <p> <input type="checkbox"/>⑪法人内プロジェクトへの参加 </p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>主任会議に参加する。 <input checked="" type="checkbox"/>給食担当者会議に参加する。 <input checked="" type="checkbox"/>保健担当者会議に参加する。 <input checked="" type="checkbox"/>法人内プロジェクトで決定した事項について園内において実施する。 		<p>【国立ひまわり保育園】</p>
--	--	--------------------

5. 給食・食育

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①給食業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>給食担当者の日々の健康管理をおこなう。 <input checked="" type="checkbox"/>保育実施日は原則として給食を実施する。 <input checked="" type="checkbox"/>給食内容は完全給食とする。 <input checked="" type="checkbox"/>離乳食を実施する。 <input checked="" type="checkbox"/>アレルギー食を実施する。 		<p> 評価 5 4 3 2 1 理由 </p>

- 延長保育に応じた給食を実施する。
- 献立は法人共通献立を使用する。
- 食材の調達は法人共通仕入れ先から調達する。
- 調理方法について、手順書や調理マニュアル、衛生管理マニュアルに従っておこなう。
- 調理方法について、他園の担当者間で情報交換をおこなう。
- 児童の喫食状況に応じて、調理方法を工夫する。
- 保育職担当者や看護職担当者との意見交換をおこなう。
- 園独自の取り組みとして、給食業務において以下の事を実践する。

- ・調理担当・離乳食担当・アレルギー担当に責任者を設ける。
- ・アレルギーチェック表作成
- ・離乳食会議（保護者、保育士、調理間の情報の共有）
- ・調理及び調乳担当者は必要な時期にノロウイルス検査を受検実施

②給食業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。

- ・保育園給食の衛生管理
- ・国立保育会アレルギー対応マニュアル
- ・離乳食のすすめ
- ・1日の流れ・早番・普通番・土曜勤務のマニュアル
- ・調理室入室マニュアル
- ・下処理マニュアル
- ・戸締りチェックマニュアル
- ・清掃マニュアル
- ・災害時・防犯対応マニュアル
- ・役割分担マニュアル
(献立担当・離乳食担当・アレルギー担当)

③食育業務実施にあたり、以下のことをおこなう。

- 年間食育計画を策定する。
- 園独自の取り組みとして、食育業務において以下の事を実践する。

- ・お弁当デー
- ・ひまわり食堂
- ・食具の持ち方・置き方
- ・食材に触れる食育活動
- ・食事・おやつ作り
- ・野菜の栽培
- ・三色食品群の話
- ・その時期の子どもたちの発達や相談で取り入れていく。
- ・給食の喫食状況を調理担当者が保育現場に行き確認、食育活動の一環として実際子どもたちとの交流を持ち、献立や食育活動に反映させていく。

6. 保健

【国立ひまわり保育園】

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①保健業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■年間保健計画を策定する。 ■在園児の成長を記録する。 ■在園児の健康管理をおこなう。 ■在園児に保健指導をおこなう。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・手洗いスタンプやブラックライトを使用するなど、子どもたちの発達に合わせた指導内容をクラス担任と相談し、実施する。 ・紙芝居や、絵本などを取り入れ、衛生面の大切さや、手洗いやうがいの動作が身に付けられるようにする。 ・各年齢に合わせ、からだの大切さ、命の大切さについて理解できるよう実施する。 ・年長児を中心にプライベートゾーン指導等性被害を防ぐための取り組みを行う。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ■在園児のケガや急な疾病に対応するため、以下のマニュアルを整備し、運用する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・国立保育会食物アレルギー対応マニュアル ・保健業務マニュアル ・保育園看護師の業務マニュアル ・乳児保育保健マニュアル ・感染症対策マニュアル </div> <ul style="list-style-type: none"> ■保護者からの在園児の成長、発達、健康に関する相談を受け、適宜助言をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、保健業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・傷口の処置として患部を水道水にて洗ったのち、ワセリンを使用し保護する。 ・AED の使用方法や緊急時の対応について、研修を行う際に外部講師を招き、より実践的な知識を得る。(感染症対策を講じた上で実施。) ・アレルギー児の対応について職員間で共通認識、理解を持ち、安全な保育生活が送れるよう対応する。 ・クラス内や、共有スペースの環境整備が行えるよう、適宜声をかけ、感染症対策に取り組む。 ・職員への保健衛生指導。 </div> <p>②園内事故防止に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■SIDS 予防を図る。 ■園全体のヒヤリハットを管理する。 		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

■園独自の取り組みとして、園内事故防止において以下の事を実践する。

- ・定期的な園舎内外の見回り。
- ・園庭遊具の点検（全職員にて当番制を用いる）
- ・事故発生時を想定した対処法の研修
- ・感染症予防研修
- ・AED の使用方法について園内研修を実施する
- ・法人内外の関連研修に参加し、職員と情報を共有する。
- ・安全管理票をもとに園内の安全管理をおこなう。
- ・0 歳児室にベビーセンサー(乳幼児体動モニター)を導入し SIDS のチェックを徹底する。

③職員の健康管理

■保健担当者が衛生推進者として職員の健康管理をおこなう。

- ・健康診断の結果をもとに園長や看護師は職員との健康相談の時間を設ける。
- ・職員の休憩時間を確保し、心身共に健康な状態で業務に従事できるようにする。
- ・衛生委員会を設置し、月 1 回衛生委員会を開催する。
- ・専門家の意見を取り入れながら職員の心身の健康を保持できるようにする。

■年度内 1 回、健康診断を実施する。

■職員検便を実施する。

■特定職員のノロウイルス検査を実施する。

令和7年度 事業計画・事業実績評価報告

1. 令和7年度に実現したい保育園のあるべき姿

<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が子どもたちの人権を守る。 (子どもを大切にする。子どもの思いを受け止める。子どもの「やってみたい」を大切にする。) ・職員間で子どもたちの安全面の保障を整備していく。

2. 施設の概要と職員体制

施設名	西国分寺保育園		施設住所	国分寺市西恋ヶ窪 2-18-1									
開設年月日	平成20年4月1日		運営形態	□公設民営認可・■民設民営認可・□小規模保育所									
土地建物所有権	□土地 ■建物		土地建物賃借料	土地 1,302,000 円/年 建物 円/年									
敷地面積	1281.50 m ²				建物延床面積	940.23 m ²							
開園日	月から土曜日とする。但し祝日および国民の休日と12月29日から1月3日は休園とする。				開園時間	午前[7]時から午後[8]時とする。但し午前[]時から[]時までと午後[6]時から[8]時までは延長保育時間とし、詳細は別に定める。							
保育料	所在自治体の定めにより収納する。												
定員数、入所数、面積	年次	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	内しよがい児	内アレルギー児	内アレルギー児	一時	病後児
	定員	9	20	24	24	24	24	125	/	/	/	/	4
	入所	9	20	24	24	22	24	123	11	6	0	/	/
	保育室面積(m ²)	45.79	67.87	51.04	42.18	52.30	51.48	310.66	/	/	/	/	26.40
担当職務と職員名	施設長	奥野 かよ		■会計責任者 ■防火管理者 ■予算管理者 ■固定資産管理者 ■苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 □出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者									
	副施設長	田原 佳江		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 ■出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者									
	主任保育士	佐藤 由依		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 ■苦情受付担当者 □衛生推進者 ■出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者									
	副主任保育士	中山 美香		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 ■出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者									
	副主任保育士	穂山 翔太		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 ■出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者									
	看護職責任者 (副主任看護師)	久保田和美		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 ■衛生推進者 □出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者									
	給食職責任者 (副主任栄養士)	小町 真里		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 □出納職員 ■食品衛生推進者 ■食品発注担当者									
	嘱託医 (園医)	久保嶋 慎二		住所 国分寺市泉町 2-9-3 ハートフルビル西晴 3F 電話 042-300-1801									
産業医 (園医)	山田 博規		住所 東京都世田谷区代田 6丁目18番24号 株式会社オフィス OHCR 電話 080-5460-8947										
職員数		正規		正規短時間		嘱託		フル非常勤		パート非常勤			
	保育職	19		3		1		6		16			
	看護職	1		2									
	給食職	3		1						1			
	用務職 事務職									1 1			
苦情解決第三者委員	高浪 辰男			吉村 ひろ美									
今年度変更事項	・前年度と同様に一時保育事業は休止とする。												

3. 保育園運営に当たっての基本的な方針や目標

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①「かけがえのない命をはぐくむ場」という保育理念について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 児童、保護者、職員、地域の方々に保育理念の理解が進むよう取り組む。 ■ 保育園の全ての業務は保育理念から展開されていることを踏まえ、各種手順書、各種マニュアル、各種計画等は保育理念に基づき策定するよう取り組む。 ■ 園独自の保育理念に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>経年による劣化箇所の修繕や設備の更新をおこない、保育園を利用する子ども、保護者、職員にとっての安心・安全を保障する。また、過ごしやすい快適な環境を整えることで、保育の充実を図り、職員の意欲や向上心に繋げていく。</p> </div> <p>② 保育目標は全園共通で以下と定めている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 心身ともに健康な子ども (健康) 2. 誰とでも仲良くできる子ども (人間関係、人権) 3. 自分で考え行動できる子ども (自主性) <ul style="list-style-type: none"> ■ 児童、保護者、職員、地域の方々に保育目標に基づく保育をおこなっていることの理解が進むよう取り組む。 ■ 保育内容の全ては保育目標から展開されていることを踏まえ、全体的な計画、各種指導計画等は保育目標に基づき策定する。 ■ 園独自の保育目標に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>令和7年度、当園のあるべき姿を実現するために「自主性を引き出す保育」や「子どもに相談する保育」について、日々の保育の積み重ねのなかで、実践や学び、子どもの育ちを職員間で共有できるような園内研修やワークをおこない、丁寧に情報共有をしながら、保育の質や職員間の連携力の向上を目指していく。さらに、井上さく子先生、山下洋子先生に来訪していただく機会を設け、環境構成や配慮が必要な児童への関わりについて、園全体、ならびに個々</p> </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

の学びが取れるような取り組みをおこない実践に繋げていく。

③年間の園内会議日程は以下のとおりとする。

月	日	時	会議名
4	1	13:30	職員会議
4	23	13:30	職員会議
5	27	13:30	職員会議
6	25	13:30	職員会議
7	25	13:30	職員会議
8	27	13:30	職員会議
9	25	13:30	職員会議
10	22	13:30	職員会議
11	26	13:30	職員会議
12	18	13:30	職員会議
1	28	13:30	職員会議
2	25	13:30	職員会議
3	19	13:30	職員会議
※ケース会議等は随時実施			

④年間の園内行事日程は以下のとおりとする。

月	日	時	行事名
4	1	10	第18回入園式
5	17		前期懇談会 (全体会/クラス別)
5	23		春の遠足(4・5歳児)
7	7		園内七夕
9	5	16	災害時園児引き渡し 訓練
10	11	9	運動会(3・4・5歳児)
10	29		秋の遠足(3歳児)
10	30		秋の遠足(4・5歳児)
11	8		すまいるデー (0・1・2歳児)
12	13	9	発表会(3・4・5歳児)
12	19		鏡餅づくり(5歳児)
12	25		クリスマス会
1	31		後期懇談会(クラス別)
2	3		園内節分
3	3		園内ひなまつり
3	5		空組おわかれ会
3	6		卒園遠足
3	14	10	第18回卒園式
3	18		クラス移動日

※毎月1回

避難訓練(火災・地震)消火訓練
身体測定 0歳児健診

※不審者侵入避難訓練 年2回

※専任講師による指導行事

幼児体育指導(週1回)

5歳児かがくタイム(年9回)

⑤年間の園内研修としての取組(法人研修を除く)等は以下のとおりとする。

月	日	参加者	研修名
4	23	職員全般	グループワーク①
5	27	職員全般	グループワーク②

6	25	職員全般	グループワーク③
7	25	職員全般	グループワーク④
8	27	職員全般	グループワーク⑤
9	25	職員全般	グループワーク⑥
10	22	職員全般	グループワーク⑦
11	26	職員全般	グループワーク⑧
12	18	職員全般	グループワーク⑨
1	28	職員全般	グループワーク⑩
2	25	職員全般	グループワーク⑪
3	19	職員全般	グループワーク⑫
年2回		職員全般	応急処置法研修
年2回		職員全般	嘔吐処理研修

⑥安全管理対策

不審者対策

- 園舎内における不審者対応マニュアルを整備、運用する。
- 園舎内への不審者侵入防止措置を講ずる。
- 園内においてすべての児童、職員を対象とした不審者対策訓練を定期的
に実施する。

災害対策

- 園舎内において災害時対応マニュアル、防災マニュアルを整備、運用する。
- 園内において、すべての児童、職員を対象とした避難訓練、消火訓練をおこなう。
- 地域において、児童、職員を対象とした訓練を実施する。
- 発災時を想定し、児童、職員が最低3日間園舎内に滞在できるような飲料水、食料、資材等を準備する。
- 園独自の安全管理対策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

各クラスの担当者は児童と共に一時避難場所である国分寺第九小学校へ行き避難経路の確認をする。
毎月、園内の安全点検をおこない職員間で共有し事故防止に努めていく。
3歳、4歳、5歳児童は職員と一緒に園内の安全点検をし、児童自らの安全意識を高めていく。

- 指定月に1回、衛生委員会を開催し、園内の安全管理について確認する。

⑦個人情報管理

- 個人情報保護マニュアルを整備、運用する。
- プライバシーポリシーを公表する。
- 個人情報保護について定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自の個人情報管理に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

新入園児面接で個人情報の取り扱いについて説明し年保護者から書面で個人情報の承諾の有無を受ける。
年度当初の保護者会にて園長

より個人情報の取り扱いについて保護者へ説明する。
職員の取り組みは、個人情報マニュアルを定期的に確認し取り扱いについて職員間で共有し危機管理を高めていく。

⑧ハラスメント防止措置

- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止マニュアルを整備、運用する。
- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止のために定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自のハラスメント防止措置に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

ハラスメント防止マニュアルを活用する。定期的にマニュアルチェックを実施し職員の意識を高める。職員会議で園長より働きやすい環境について発信し職員間の共通理解を深めていく。

⑨職員育成

- 職員の個人目標管理制度を活用する。
- 職員の自己申告制度を活用する。
- 職種別習熟度指標を活用する。
- 個別参加研修計画を策定し、積極的に参加させる。
- 法人主催研修(交換研修含む)に職員を積極的に参加させる。
- 園独自の職員能力向上策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

施設長は各職員の研修の必要性等を踏まえ体系的・計画的な研修機会を確保する。
各職員は自己評価に基づく課題等を踏まえ、園内外の研修に計画的に参加する。処遇改善Ⅱに伴い保育士等キャリアアップ研修に参加し、専門性を高め、必要な知識及び技能を習得し一人一人のスキルアップに繋げていく。
園外研修に参加した職員は研修内容について園内研修をおこない職員間で共有する。
また、法人統一のキャリアパス評価シートを使用し、管理職、指導職が職員との面談を定期的に行い、目指す姿や達成目標などを確認し合い、自己評価、他者評価をとおして自身の資質向上に繋げていく。
メンター制度を導入し新入職員のサポートを実施する。
定期的に日常業務の見直しをおこない、業務削減に繋げていく。

⑩施設保全・什器備品整備

- 施設点検マニュアルを整備、運用する。
- 業務開始前および業務終了後の園舎内の安全確認チェックを実施する。
- 施設保全に関して、以下の補修、修繕、交換を実施する。

時期	内容	概算金額
未定	1階フロアクロス張替	2,099,350円
4月	PAS交換工事	780,000円
5月	鉄棒,水道回りクッションコーティング	1,350,000円

- 什器備品類に関して、以下の補修、修繕、交換、リース契約更新、新規購入を実施する。

時期	内容	概算金額
10月	緊急地震速報機保守費用	66,000
3月	節水装置定期メンテナンス	32,400
年2回	消防設備点検	88,000
年4回	グリストラップ	112,200
毎月	保育業務システム利用料	69,300
毎月	サブスク	55,000
年間	布団乾燥	530,000

⑪利用者意向把握

- 外部評価機関による福祉サービス第三者評価を実施する。
- 評価機関による利用者アンケートを実施する。
- 利用者が園に対し容易に意見要望を申し出る環境を整える。
- 園独自の利用者意向把握の方法として、以下の事を実践する。

玄関にはご意見ボックスの設置、運動会や発表会後は保護者へアンケートを実施し保護者の意見を聞く機会を設ける。

⑫苦情解決制度

- 苦情解決対応マニュアルを整備、運用する。
- 利用者から苦情を受けないような取り組みを実施する。
- 地域から苦情を受けないような取り組みを実施する。
- 園独自の苦情解決制度に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

新入園児面接時や年度当初の園便りで保護者へ苦情解決制度や第三者委員について説明し、入園式では、保護者へ第三者委員を紹介する。運動会前には、近隣へ運動会の取り組みを理解して頂けるよう文書と共に近隣挨拶に回る。

⑬虐待防止・早期発見

- 虐待防止・早期発見および対応マニ

<p>ユアルを整備し、運用する。</p> <p>■子ども家庭支援センターや児童相談所と連携を図る。</p> <p>⑭外部機関との連携</p> <p>■地域内の病児、病後児保育室との連携を図る。</p> <p>■地域内の小児科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科等の医療機関との連携を図る。特に保育実施時間内に受診可能な医療機関を1つ以上確保する。</p> <p>■地域内の小学校や学童クラブ等との連携を図る。</p> <p>■地域内の認可外保育施設との連携を図る。</p> <p>⑮法人内施設との連携</p> <p>■会計業務、給与計算支払業務、職員採用業務、労務管理業務を本部事務局に委託する。</p> <p>■法人内の他園との交流、連携を図る。</p>		
---	--	--

4. 保育内容および保育計画、指導計画

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①全体的な計画について</p> <p>■保育指針に基づき策定する。</p> <p>■保育理念、保育目標、保育方針の実現を目指し策定する。</p> <p>②年間指導計画、月間指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <p>■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 ■3歳児 ■4歳児 ■5歳児 ■しょうがい児 ■アレルギー児 ■アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育</p> <p>③個別指導計画は月単位で以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <p>■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 ■3歳児 ■4歳児 ■5歳児 ■しょうがい児 ■アレルギー児 ■アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育</p> <p>④週間指導計画、日々の指導計画は以下の年次および預かり形態の別</p>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

で策定する。

- 0歳児 ■1歳児 ■2歳児
- 3歳児 ■4歳児 ■5歳児
- しょうがい児 ■アレルギー児
- 一時保育
- 病後児保育

⑤園独自の保育関連計画を策定する。

■園独自の取り組みとして、以下の保育関連の計画を策定する。

各行事の前後に計画と振り返りを行い改善点など職員間で共有し次につなげていく。月に1回、カリキュラム会議をおこない各年齢の保育内容について職員間で共有する。また、就学に向けて近隣の小学校と連携し、交流の機会を設ける。また年長児を中心に、視聴コンテンツを活用した放送教育や学研のかがくタイムの取り組みを行う。

⑥保育業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。

0才児保育マニュアル
 1才児保育マニュアル
 2才児保育マニュアル
 幼児(3・4・5才児)保育マニュアル
 避難経路マニュアル
 保健マニュアル
 アレルギーマニュアル
 安全管理マニュアル

⑦園独自の保育内容を実施する。

- 定期的な体育指導を実施する。
- 定期的な音楽指導を実施する。
- 園独自の取り組みとして、以下の保育内容を実施する。

人的環境、物的環境を整え、子どもの自主性を引き出す保育を実践し、じっくりと遊び込める環境を整える。コーナーの充実を図り、生活や遊びの中からたくさんの学びを深める。保育所保育指針の資質・能力の三つの柱をふまえて幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿について職員グループワークを実施し多職種で理解を深めていく。生活や遊びの中からたくさんの学びが幼児教育の根底にあることを職員間で共通理解する。また、配慮が必要な児童や加配児の関わり方について、地域関係機関との連携を図るとともに、市の巡回相談を受け日々の保育に活かしていく。

⑧通常日の保育時程は以下のとおりとする。

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
7	保育開始	保育開始	保育開始	保育開始	保育開始	保育開始
8						
9	睡眠	牛乳	牛乳			
10	離乳食					
11	食事	食事	食事	食事	食事	食事
12	睡眠	睡眠	睡眠			
13				睡眠	睡眠	睡眠
14	離乳食					
15		おやつ	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ
16						
17	降園	降園	降園	降園	降園	降園
18	保育終了	延長開始	延長開始	延長開始	延長開始	延長開始
19		保育終了				
20			保育終了	保育終了	保育終了	保育終了

⑨保護者との情報交換

日々の情報や緊急ではない情報

- 全年齢において連絡帳を交換している。
- 0歳、1歳、2歳児のみ連絡帳を交換している。
- クラス全般の保育内容についてクラス掲示板に掲示している。
- ホームページに掲示している。
- 月次で配信・発行するクラスだよりや園だよりに掲示している。

保護者と共有できるように普段の活動は各保育室の前に写真を掲示し子どもたちの様子を知らせる。
0歳児～2歳児はキッズレポの連絡帳機能、3歳児～5歳児は連絡ノートを用意し情報を共有する。

個別緊急時の情報

- 個別メール送信システムを活用し

<p>ている。</p> <p>■電話を活用している。</p> <p>全体緊急時の情報</p> <p>■一斉メール送信システムを活用している。</p> <p>■必要に応じてホームページに掲示している。</p> <p>□電話を活用している。</p> <p>■園独自の取り組みとして、保護者との情報交換において以下の事を実践する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>欠席や遅刻など普段の情報は電話以外にメールで受け付ける。申し込み制にて通年で保護者面談を実施する。保護者と情報交換を行う。希望者だけでなく、随時、必要に応じて園からも保護者に面談を依頼し情報交換を円滑に行い、育児支援や関係構築に努めていく。毎月1日に緊急時の一斉メールとしてテストメールを実施する。</p> </div> <p>⑩保育サービス推進事業について以下の保育サービス推進事業を実施する。</p> <p>■産休明け保育</p> <p>□0歳児の延長保育</p> <p>■2時間以上延長保育</p> <p>□3時間以上延長保育</p> <p>■病児・病後児保育</p> <p>□休日保育</p> <p>□4時間未満一時預かり事業</p> <p>□4時間以上一時預かり事業</p> <p>■しょうがい児保育(特児)</p> <p>■しょうがい児保育(その他)</p> <p>■アレルギー児対応</p> <p>□夜間保育</p> <p>■育児困難家庭への支援</p> <p>■外国人児童受入れ</p> <p>□年未年始保育</p> <p>■小中高生の育児体験受入れ</p> <p>■保育所体験</p> <p>□出産を迎える親の体験学習</p> <p>■保育拠点活動支援</p> <p>⑪法人内プロジェクトへの参加</p> <p>□副施設長会議に参加する。</p> <p>■主任会議に参加する。</p> <p>■給食担当者会議に参加する。</p> <p>■保健担当者会議に参加する。</p> <p>■法人内プロジェクトで決定した事項について園内において実施する。</p>		
--	--	--

5. 給食・食育

<p>今年度計画</p>	<p>今年度実績</p>	<p>計画対実績の評価と差が生じた場合の理由</p>
--------------	--------------	----------------------------

<p>①給食業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■給食担当者の日々の健康管理をおこなう。 ■保育実施日は原則として給食を実施する。 ■給食内容は完全給食とする。 ■離乳食を実施する。 ■アレルギー食を実施する。 ■延長保育に応じた給食を実施する。 ■献立は法人共通献立を使用する。 ■食材の調達は法人共通仕入れ先から調達する。 ■調理方法について、手順書や調理マニュアル、衛生管理マニュアルに従っておこなう。 ■調理方法について、他園の担当者間で情報交換をおこなう。 ■児童の喫食状況に応じて、調理方法を工夫する。 ■保育職担当者や看護職担当者との意見交換をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、給食業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・調理担当・離乳食担当・アレルギー担当に責任者を設ける。 ・アレルギーチェック表作成 ・離乳食会議（保護者、保育士、調理間の情報の共有） </div> <p>②給食業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園給食の衛生管理 ・国立保育会アレルギー対応マニュアル ・離乳食のすすめ ・1日の流れ・早番・遅番・土曜勤務のマニュアル ・調理室入室マニュアル ・下処理マニュアル ・戸締りチェックマニュアル ・清掃マニュアル ・災害時・防犯対応マニュアル ・役割分担マニュアル (献立担当・離乳食担当・アレルギー担当) </div> <p>③食育業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■年間食育計画を策定する。 ■園独自の取り組みとして、食育業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・食事における子どものチェックポイント ・お弁当デー ・野菜の収穫を楽しむ ・食材に触れる食育活動 (野菜の下処理や皮むき、米とぎなど) ・バイキング形式の給食 ・取り分けおやつ </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>
--	--	-------------------------------

6. 保健

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①保健業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■年間保健計画を策定する。 ■在園児の成長を記録する ■在園児に保健指導をおこなう。 ■在園児の健康管理をおこなう。 ■在園児のケガや急な疾病に対応するため、マニュアルを整備し、運用する。 ■保護者からの在園児の成長、発達、健康に関する相談を受け、適宜助言をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、保健業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・とびひ対策として、承諾を得た園児に虫よけおよび刺された場合に虫さされ用の薬を使用する。 ・皮膚の乾燥や傷口の応急処置としてワセリンを使用する。 ・嘔吐物処理の方法や感染症について園内研修をおこない、実践的な知識を得る。 </div> <p>②園内事故防止に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■SIDS 予防を図る。 ■園全体のヒヤリハットを管理する。 ■園独自の取り組みとして、園内事故防止において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・事故発生時を想定した対処法の研修の実施 ・感染症予防研修 ・AED 園内研修 ・法人内外の関連研修に参加し、職員と情報を共有する。 ・0 歳児室と病後児室にベビーセンサー(乳幼児体動モニタ)を導入しSIDS のチェックを徹底する。 </div> <p>③職員の健康管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ■保健担当者が衛生推進者として職員の健康管理をおこなう。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・産業医による衛生委員会を月に 1 回開催し、必要に講じて産業医と職員との面談を実施し、職場環境について、健康管理についての意見交流や相談の機会を設ける。 ・全職員対象にメンタルヘルスチェックを実施し、施設長は、検査結果を集团的に分析し職場環境の改善に努める。 ・健康診断の結果、および、メンタルヘルスチェックの結果をもとに、園長や看護師は職員か </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

<p>ら気軽に相談できる環境を整え、健康相談の時間を設ける。 ・職員の休憩時間を確保し、休憩の改善を実施する。</p>		
<p>■事業所内健康診断を実施する。 ■職員検便を実施する。 ■特定職員のノロウイルス検査を実施する。</p>		

令和7年度 事業計画・事業実績評価報告

1. 令和7年度に実現したい保育園のあるべき姿

今年度計画
① 子どもが自分の身を自分で守れるようになる安全な保育園を実現すること。 ② 全職員による組織体制、課題解決システムを確立すること。 ③ 情報共有システムの確立を、職員自らが行うこと。

2. 施設の概要と職員体制

施設名	富士本保育園		施設住所	国分寺市富士本 2-30-4										
開設年月日	平成24年4月1日		運営形態	□公設民営認可・■民設民営認可・□小規模保育所										
土地建物所有権	■土地 ■建物		土地建物賃借料	土地 円/年 建物 円/年										
敷地面積	1481.84 m ²							建物延床面積	1073.41 m ²					
開園日	月から土曜日とする。但し祝日及び国民の休日、12月29日から1月3日は休園とする。							開園時間	午前7時から午後8時とする。但し午後6時から午後8時までは延長保育時間とし、詳細は別に定める。					
保育料	所在自治体の定めにより収納する。													
定員数、入所数、面積	年次	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	内しよがい児	内アレール児	内アソフイキン児		一時	病後児
	定員	12	28	28	28	28	28	152						
	入所	12	28	28	28	28	28	152	2	8	0			
	備置	68.52 m ²	93.56 m ² 34.65 m ²	65.83 m ²	191.90 m ²									
担当職務と職員名	施設長	滝口幸一		<input checked="" type="checkbox"/> 会計責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 防火管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 予算管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者										
	副施設長	坂田恵美子		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者										
	主任保育士	青木萌		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者										
	主任保育士	奥山恵		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者										
	副主任保育士	安永南		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者										
	看護職責任者	清水信子		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input checked="" type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者										
	給食職責任者	矢澤糸乃		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input checked="" type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 食品発注担当者										
	嘱託医(園医)	久保嶋慎二		住所 国分寺市泉町2-9-3 ハートフル西晴 3F 電話 042-300-1801										
職員数		正規		正規短時間		嘱託		フル非常勤		パート非常勤				
	保育職	16		8				1		14				
	看護職					1								
	給食職	3				1				4				
	用務職													
事務職									1					

苦情解決第三者委員	吉村ひろ美	高波辰男			
今年度変更事項					
異動	奥山恵主任（上井草保育園より異動） 井上寿馬副主任（上井草保育園に異動）				
育児休業より復帰	安島歩				
新規入職	山本大成（新卒・保育）				

3. 保育園運営に当たっての基本的な方針や目標

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①「かけがえのない命をはぐくむ場」という保育理念について</p> <p>■児童、保護者、職員、地域の方々に保育理念の理解が進むよう取り組む。</p> <p>■保育園の全ての業務は保育理念から展開されていることを踏まえ、各種手順書、各種マニュアル、各種計画等は保育理念に基づき適宜増補・改定するよう取り組む。</p> <p>■園独自の保育理念に関する取り組みとして、以下の事を実践する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>保育者が目の前の子どもの姿に寄り添う保育を通じて、子どもたちにレジリエンス（困難にぶつかっても、しなやかに回復し、乗り越える力）が育まれ、卒園するまでに好きなこと、やりたいこと、嫌いなこと、やりたくないことなど、自分の考えを主張し、行動できる子どもに育ててもらいたい。</p> </div> <p>②保育目標は全園共通で以下と定めている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.心身ともに健康な子ども（健康） 2.誰とでも仲良くできる子ども（人間関係、人権） 3.自分で考え行動できる子ども（自主性） <p>■児童、保護者、職員、地域の方々に保育目標に基づく保育をおこなっていることの理解が進むよう取り組む。</p> <p>■保育内容の全ては保育目標から展開されていることを踏まえ、全体的な計画、各種指導計画等は保育目標に基づき策定する。</p>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

■園独自の保育目標に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

子どもたちが安心して活動できるよう、人的環境・物的環境を整備する。具体には

- ・ 物的環境として、安全第一とする。
- ・ 園の人的環境として、保育者は目の前の子ども個人の発達・気持ちに寄り添った保育を行う。
- ・ 乳児については特に集団・一斉主義ではなく、可能な限り子どもの自主性・自己決定を尊重して保育メニューを提供する。
- ・ 幼児期については、集団で得られる達成感について配慮しつつも、個の育ちに合わせた保育を提供する。
- ・ 保育者は研修を通じて子どもの発達状況に理解を深めるとともに、保育技術の研鑽に励む。
- ・ 保護者は子どもの人的環境の重要な要素なので、安心して預けられるよう、保育者は子どもの発達に関する知見を磨き、確固たる信頼関係を構築する。

③年間の園内会議日程は以下のとおりとする。

月	日	時	会議名
4	1	13:30	全体職員会議
4	27	13:30	全体職員会議
5	27	13:30	全体職員会議
6	24	13:30	全体職員会議
7	22	13:30	全体職員会議
8	26	13:30	全体職員会議
9	24	13:30	全体職員会議
10	28	13:30	全体職員会議
11	25	13:30	全体職員会議
12	16	13:30	全体職員会議
1	27	13:30	全体職員会議
2	17	13:30	全体職員会議
3	10	13:30	全体職員会議

※仮日程です。

④年間の園内行事日程は以下のとおりとする。

月	日	時	行事名
4	1	9	入園式
5	24	9	前期保護者懇談会
9	5	16	全園児引渡し

			訓練
10		未定	運動会リハーサル
10		未定	運動会
10		29・30	秋の遠足(3,4,5歳児)
11	27	9	発表会リハーサル
12	13	9	発表会
12	24	10	クリスマス会
12	25	10	もちつき
2	3	10	豆まき
2	14	9	後期保護者懇談会
2	19	9	卒園遠足
3	3	10	ひなまつり
3		随時	新入園児面接
3	12	10	お別れ会
3	21	9	卒園式

※運動会の日程については、国分寺市体育施設利用申し込みの結果待ちです。3月末頃判明する予定です。

⑤年間の園内研修、モデル園としての取組(法人研修を除く)等は以下のとおりとする。

- ・ 月定例の職員会議については、事例検討をメインとした園内研修を実施する。
- ・ 嘔吐処理指導は看護師を中心に期ごとにおこなう。
- ・ AEDと心肺蘇生法の研修は例年通り戸倉消防署の指導の下、6月中に実施する。

⑥安全管理対策 **不審者対策**

- 園舎内における不審者対応マニュアルを整備、運用する。
- 園舎内への不審者侵入防止措置を講ずる。

- ・ 施錠の徹底とQRコードによる電子錠での入退園。不審な車両や人物に対する積極的な声かけを行う。

- 園内においてすべての児童、職員を対象とした不審者対策訓練を定期的実施する。

災害対策

- 園舎内において災害時対応マニュアル、防災マニュアルを整備、運用する。
- 園内において、すべての児童、職員を対象とした避難訓練、消火訓練をおこなう。
- 地域において、児童、職員を対象とした訓練を実施する。

- 発災時を想定し、児童、職員が最低3日間園舎内に滞在できるような飲料水、食料、資材等を準備する。
- 園独自の安全管理対策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・ 事故についてリスクマネジメント委員会を組織し、原因究明・再発防止策を策定する。
- ・ 園内の死角や建物の破損状況の確認と修理。
- ・ 通報訓練を定期的実施し緊急時に対応できるようにする。

⑦ 個人情報管理

- 個人情報保護マニュアルを整備、運用する。
- プライバシーポリシーを公表する。
- 個人情報保護について定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自の個人情報管理に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・ 書類の施錠保管の徹底
- ・ PCは事務所内キャビネット、1F相談室、2F倉庫に保管し、施錠する。
- ・ 職員会議で、「個人情報について」「PC使用時の留意点」についての研修を実施する。
- ・ 指導職以上を対象に個人情報についての園内研修の実施。

⑧ ハラスメント防止措置

- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止マニュアルを整備、運用する。
- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止のために定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自のハラスメント防止措置に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・ ハラスメントに関する園内研修を実施する。

⑨ 職員育成

- 職員の個人目標管理制度を活用する。
- 職員の自己申告制度を活用する。
- 職種別習熟度指標を活用する。
- 個別参加研修計画を策定し、積極的に参加させる。
- 法人主催研修（交換研修含む）に職員を積極的に参加させる。

■園独自の職員能力向上策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・園長は、指導職・非常勤職員と定期面談をおこなう。
- ・キャリアアップ研修など、計画的に実施する。
- ・研修に参加した職員に職員会議での発表の場を用意し、園内での情報共有・研修で得られた知見の定着を図る。
- ・指導職以上の話し合いを定期的実施し、保育目標達成のための定期点検を行う。
- ・職員会議でグループワークをおこなう。

⑩施設保全・什器備品整備

■施設点検マニュアルを整備、運用する。

■業務開始前および業務終了後の園舎内の安全確認チェックを実施する。

■施設保全に関して、以下の補修、修繕、交換を実施する。

時期	内容	概算金額
5月	LED照明導入工事	10,582,000円
未定	太陽光発電入れ替え工事	17,600,000円

■什器備品類に関して、以下の補修、修繕、交換、リース契約更新、新規購入を実施する。

時期	内容	概算金額
6月	エアコン入れ替え	6,300,000円
6月	ノートPC購入	2,000,000円

⑪利用者意向把握

□外部評価機関による福祉サービス第三者評価を受審する。

■外部評価機関による利用者アンケートを実施する。

■利用者が園に対し容易に意見要望を申し出る環境を整える。

■園独自の利用者意向把握の方法として、以下の事を実践する。

- ・意見箱の活用。
- ・大きな行事ごとにアンケートを配付し、改善・取り組みにつなげている。
- ・東京都福祉サービスの利用者アンケートを実施し、その結果から得られ

た課題の改善に努める。

⑫苦情解決制度

- 苦情解決対応マニュアルを整備、運用する。
- 利用者から苦情を受けないような取り組みを実施する。
- 地域から苦情を受けないような取り組みを実施する。
- 園独自の苦情解決制度に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

・意見の内容により緊急性があるものについては、リスクマネジメント委員会や臨時職員会議を開催し、早期に原因究明・再発防止策を策定する。

⑬虐待防止・早期発見

- 虐待防止・早期発見および対応マニュアルを整備し、運用する。
- 子ども家庭支援センターや児童相談所と連携を図る。

⑭外部機関との連携

- 地域内の病児、病後児保育室との連携を図る。
- 地域内の小児科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科等の医療機関との連携を図る。特に保育実施時間内に受診可能な医療機関を1つ以上確保する。
- 地域内の小学校や学童クラブ等との連携を図る。
- 地域内の認可外保育施設との連携を図る。

⑮法人内施設との連携

- 会計業務、給与計算支払業務、職員採用業務、労務管理業務を本部事務局に委託す法人内の他園との交流、連携を図る。

4. 保育内容および保育計画、指導計画

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①全体的な計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■保育指針に基づき策定する。 ■保育理念、保育目標の実現を目指し策定する。 ■全体的な計画の見直しをおこなう。 <p>②年間指導計画、月間指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 ■3歳児 ■4歳児 ■5歳児 ■しょうがい児 ■アレルギー児 ■アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育 <p>③個別指導計画は月単位で以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 ■3歳児 ■4歳児 ■5歳児 ■しょうがい児 ■アレルギー児 ■アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育 <p>④週間指導計画、日々の指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 ■3歳児 ■4歳児 ■5歳児 ■しょうがい児 ■アレルギー児 ■アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育 <p>※ ②～④についてアナフィラキシー児を記載しているが、年度当初については存在しない見込みである。</p> <p>⑤園独自の保育関連計画を策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> □園独自の取り組みとして、以下の保育関連の計画を策定する。 <p>⑥保育業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <ul style="list-style-type: none"> ・各年齢保育マニュアル ・延長保育マニュアル ・散歩マニュアル ・アレルギーマニュアル </div> <p>⑦園独自の保育内容を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■定期的な体育指導を実施する。 □定期的な音楽指導を実施する。 ■定期的な学習指導を実施する。 		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

■園独自の取り組みとして、以下の保育内容を実施する

- ・夏期異年齢合同保育
- ・乳児クラス少人数保育
- ・すくわくプログラムに対応した「かがくタイム」

⑧通常日の保育時程は以下のとおりとする。

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
7	○	○	○	○	○	○
8	○	○	○	○	○	○
9	○	○	○	○	○	○
10	○	○	○	○	○	○
11	○	○	○	○	○	○
12	○	○	○	○	○	○
13	○	○	○	○	○	○
14	○	○	○	○	○	○
15	○	○	○	○	○	○
16	○	○	○	○	○	○
17	○	○	○	○	○	○
18	○	○	○	○	○	○
19	○	○	○	○	○	○
20	○	○	○	○	○	○

⑨保護者との情報交換

日々の情報や緊急ではない情報

- 全年齢において連絡帳を交換している。
- 0歳、1歳、2歳児のみ連絡帳を交換している。
- クラス全般の保育内容についてクラス掲示板に掲示している。
- ホームページに掲示している。
- 月次で発行するクラスだよりや園だよりに掲示している。

個別緊急時の情報

- 個別メール送信システムを活用している。
- 電話を活用している。

全体緊急時の情報

- キッズレポの一斉メール送信システムを活用している。
- 必要に応じてホームページに掲示している。
- 電話を活用している。
- 園独自の取り組みとして、保護者との情報交換において以下の事を実践する。

- ・写真について、事業者を通じた映像情報の提供を引き続き行う。
- ・キッズレポを用いた映像情報の提供について、業務改善の都合上外部委託に一本化を図る。
- ・ドキュメンテーションを積極的に実施する。

<p>⑩保育サービス推進事業について以下の保育サービス推進事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■産休明け保育 ■0歳児の延長保育 ■2時間以上延長保育 □3時間以上延長保育 □病児・病後児保育 □休日保育 □4時間未満一時預かり事業 □4時間以上一時預かり事業 ■しょうがい児保育(特児) ■しょうがい児保育(その他) ■アレルギー児対応 □夜間保育 ■育児困難家庭への支援 ■外国人児童受入れ □年未年始保育 ■小中高生の育児体験受入れ ■保育所体験 □出産を迎える親の体験学習 ■保育拠点活動支援 <p>⑪法人内プロジェクトへの参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ■主任会議に参加する。 ■給食担当者会議に参加する。 ■保健担当者会議に参加する。 □放送教育研究室に参加する。 ■法人内プロジェクトで決定した事項について、園内において実施する。 		
--	--	--

5. 給食・食育

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①給食業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■給食担当者の日々の健康管理をおこなう。 ■保育実施日は原則として給食を実施する。 ■給食内容は完全給食とする。 ■離乳食を実施する。 ■アレルギー食を実施する。 ■延長保育に応じた給食を実施する。 ■献立は法人共通献立を使用する。 ■食材の調達は法人共通仕入れ先から調達する。 ■調理方法について、手順書や調理マニュアル、衛生管理マニュアルに従っておこなう。 ■調理方法について、他園の担当者間で情報交換をおこなう。 ■児童の喫食状況に応じて、調理方法を工夫する。 ■保育職担当者や看護職担当者との意見交換をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、給食業務において以下の事を実践する。 		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい児食事対応 ・季節や伝統行事に合わせた行事食 ・園庭菜園で採取した野菜の食育利用・給食提供 </div> <p>②給食業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・衛生管理マニュアル </div> <p>③食育業務実施にあたり、以下のことをおこなう。 年間食育計画を策定する。 ■園独自の取り組みとして、食育業務において以下の事を実践する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・野菜の栽培 ・0歳児から5歳児までの発達にあったつながりある食育 ・旬の食材に触れる食育 ・感染症対策に配慮した食育 </div>		
--	--	--

6. 保健

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由												
<p>①保健業務実施にあたり、以下のことをおこなう。 ■年間保健計画を策定する。 ■在園児の成長を記録する ■在園児に保健指導をおこなう。 ■在園児の健康管理をおこなう。 ■在園児のケガや急な疾病に対応するため、マニュアルを整備し、運用する。 ■保護者からの在園児の成長、発達、健康に関する相談を受け、適宜助言をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、保健業務において以下の事を実践する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的な保育室巡回と、保育士との情報共有 ・嘔吐処理の指導（職員） ・エピペン取扱いとアレルギーの園内研修 ・心肺蘇生、AEDの研修 ・必要に応じた動画資料の作成。 </div> <p>②園内事故防止に取り組む。 ■SIDS 予防を図る。 ■園全体のヒヤリハットを管理する。 ■園独自の取り組みとして、園内事故防止において以下の事を実践する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・安全管理チェック表の活用 ・ベビーセンサーを使用し、 </div>		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">評価</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">5</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">4</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">3</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">2</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">1</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">理由</td> <td colspan="5"></td> </tr> </table>	評価	5	4	3	2	1	理由					
評価	5	4	3	2	1									
理由														

<p>SIDS チェックをおこなう。 ・保育室、園庭において子どもが遊び込める環境を作り、事故防止に努める。</p>		
<p>③職員の健康管理 ■保健担当者が衛生推進者として職員の健康管理をおこなう。 ■事業所内健康診断を実施する。 ■職員検便を実施する。 ■園独自の取り組みとして、職員の健康管理において以下のことを実践する。</p>	<p>・衛生委員会の運営。 ・職員の休憩時間を確保し、リフレッシュや職員同士がコミュニケーションを取れる時間を作る。 ・日常業務を見直し、職員が健康的に働けるようにしていく。</p>	

令和7年度 事業計画・事業実績評価報告

1. 令和7年度に実現したい保育園のあるべき姿

令和7年度は、昨年度掲げた3か年計画の2年目となります。『子どもたちが、あそびたい玩具、あそびたい友達、あそびたい場所を自分で決定できるような環境を整える』この目標に向かって、令和7年度の取り組みとして、①園舎内外の環境を見直す。②次の指導職を育てていく。③保育士をプラスで確保し、子どもたちの『やりたい』を実現できるようにする。

2. 施設の概要と職員体制

施設名	練馬区立 光が丘保育園		施設住所	東京都練馬区光が丘1丁目3番 むつみ台団地3号棟104															
開設年月日	昭和48年4月28日		運営形態	■公設民営認可・□民設民営認可・□小規模保育所															
土地建物所有権	□土地 □建物		土地建物賃借料	土地 円/年			建物 円/年												
敷地面積	1,231,28 m ²					建物延床面積	612 m ²												
開園日	月から土曜日とする。但し祝日および国民の休日と12月29日から1月3日は休園とする。							開園時間	午前7時から午後20時30分とする。但し午前7時から7時30分までと午後18時30分から20時30分までは延長保育時間とし、詳細は別に定める。										
保育料	所在自治体の定めにより収納する。																		
定員数、入所数、面積	年次	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	内しよがい児	内アレルギー児	内アレルギー児			一時	病後児				
	定員	8	16	16	20	22	23	105											
	入所	5	16	16	20	20	17	94	1	6	0								
	保育積	60	52	28.2	28.2	28.2	106.6	303.2											
担当職務と職員名	施設長	平間正人		<input checked="" type="checkbox"/> 会計責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 防火管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 予算管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input checked="" type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者															
	副施設長	落合誠一郎		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者															
	副施設長			<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者															
	主任	佐藤 愛		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者															
	主任	田島由里子		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者															
	副主任事務員	長田健太		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者															
	副主任栄養士	田代由季菜		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input checked="" type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 食品発注担当者															
	看護職責任者	梶原和江		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input checked="" type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者															
	栄養士			<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input checked="" type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 食品発注担当者															
嘱託医(園医)	本橋 隆		住所 練馬区田柄2-30-14 ミュールプラン1F 電話 03-3938-3501																

職員数		正規	正規短時間	嘱託	フル非常勤	パート非常勤
	保育職	20名	1名	0名	4名	6名
	看護職	0名	1名	0名	0名	0名
	給食職	4名	0名	0名	3名	0名
	用務職	1名	0名	0名	0名	0名
	事務職	0名	0名	0名	0名	1名
苦情解決第三者委員		松淵 昂	稲垣幸子			
今年度変更事項						

3. 保育園運営に当たっての基本的な方針や目標

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①「かけがえのない命をはぐくむ場」という保育理念について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 児童、保護者、職員、地域の方々に保育理念の理解が進むよう取り組む。 ■ 保育園の全ての業務は保育理念から展開されていることを踏まえ、各種手順書、各種マニュアル、各種計画等は保育理念に基づき策定するよう取り組む。 ■ 園独自の保育理念に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食育や保育の中から命という言葉の意味を伝えられるような取り組みをおこなう。例えば植物や昆虫を育てたり、魚の解体ショーを通じて、実際様々な命に触れていく。また、引き続き指示語・命令語・禁止語・否定語を使わない保育を実践する。 </div> <p>② 保育目標は全園共通で以下と定めている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 心身ともに健康な子ども (健康) 2. 誰とでも仲良くできる子ども (人間関係、人権) 3. 自分で考え行動できる子ども (自主性) <ul style="list-style-type: none"> ■ 児童、保護者、職員、地域の方々に保育目標に基づく保育をおこなっていることの理解の促進に取り組む。 ■ 保育内容の全ては保育目標から展開されていることを踏まえ、保育課程、各種指導計画等は保育目標に基づき策定する。 		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

■園独自の保育目標に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・練馬区の保育を継承しつつ法人の保育目標である3つの目標を実現できるよう取り組む。
- ・一人ひとりの子どもの欲求を十分に満たし、情緒の安定を図る。
- ・相手の気持ちに気付けるよう子どもたち同士で話し合える場を持つようにする。
- ・一人ひとりの子どもを丁寧に見守ることで安心感を持ち、自分の意思や欲求を伝えることができるようにする。
- ・個々の発達を理解し、その子に合わせて関わりをもつ。

③年間の園内会議日程は以下のとおりとする。

月	日	時	会議名
4	1	13:30	職員会議
4	19	13:30	職員会議
5	29	13:30	職員会議
6	26	13:30	職員会議
7	31	13:30	職員会議
8	28	13:30	職員会議
9	24	13:30	職員会議
10	29	13:30	職員会議
11	27	13:30	職員会議
12	25	13:30	職員会議
1	29	13:30	職員会議
2	26	13:30	職員会議
3	27	13:30	職員会議
月1回		13:30	食育・全クラス会議

- ・残業削減として、職員会議は昼の設定とする。
- ・会議前日までに資料を配付し、報告事項の内容は把握したうえで参加する。
- ・検討事項は、事務所会議、食育・全クラス会議とする。
- ・各会議時間は30分以内を厳守する。(事務所会議、食育・全クラス会議は1時間以内)

④年間の園内行事日程は以下のとおりとする。

月	日	時	行事名
4	1	10:00	入園進級祝い会

4	19	9:30	0～5歳児 クラス別保 護者会・保 護者全体会		
4	24	10:00	ひかりまつ り		
5	2	9:30	こどもの日 祝い会		
5	16	13:30	0～2歳児 健康診断		
6	9	13:30	0・3～5 歳児健康診 断		
6	13	10:00	歯科健診		
6	18	10:00	プール開き		
6	27	10:00	お店屋さん ごっこ		
7	7	10:00	七夕		
8	25	10:00	プールじま い週間		
9	12	10:00	いしょにあ そぼう会 (敬老行 事)		
10	4	9:00	運動会		
10	6	10:00	お月見		
10	6	13:30	0～2歳児 健康診断		
10	30	9:00	秋の遠足 (4・5歳 児)		
11	6	9:30	お散歩遠足 (3歳児)		
11	10	13:30	0・3～5 歳児健康診 断		
11	13	10:00	歯科健診		
12	13	10:15	2～5歳児 クラス後期 保護者会		
12	19	10:00	お楽しみ会		
1	9	10:00	新年祝い会		
1	15	9:00	思い出遠足 (5歳)		
1	22	10:00 13:45	歯科保健指 導(4・5歳 児) おおきくな ったね会・ 保護者会 (0歳児)		

1	23	13:45	おおきくな ったね会・ 保護者会 (1歳児)
2	3	10:00	豆まき
2	14	10:00	おおきくな ったね会 (2～5歳 児)
3	3	10:00	ひなまつり
3	13	10:00	お別れ会
3	28	13:00	卒園お祝い 会

⑤年間の園内研修、モデル園としての取組（法人研修を除く）等は以下のとおりとする。

月	日	参加者	研修名
4		全職員	①練馬区立 保育園の保 育水準読み 合わせ ②アレルギー 一児の対応 (エピペン 使用含む) ③防災机上 訓練 ④職員マナ ーについて
5		全職員	ヒヤリハッ ト活用
6		全職員	心肺蘇生法
7		全職員	人権研修
9		全職員	情報セキュ リティ研修
11		全職員	嘔吐処理
2		管理職	ハラスメン ト研修
3		全職員	ハラスメン ト研修

⑥安全管理対策

不審者対策

- 園舎内における不審者対応マニュアルを整備、運用する。
- 園舎内への不審者侵入防止措置を講ずる。
- 園内においてすべての児童、職員を対象とした不審者対策訓練を定期的実施する。
- 光が丘警察署との連携の基で不審者対策講習を受ける。

災害対策

- 園舎内において災害時対応マニュアル、防災マニュアルを整備、運用する。
- 園内において、すべての児童、職員を対象とした避難訓練、消火訓練をおこなう。
- 地域において、児童、職員を対象とした訓練を実施する。
- 発災時を想定し、児童、職員が最低 3 日間園舎内に滞在できるような飲料水、食料、資材等を準備する。
- 園独自の安全管理対策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・ 練馬区教育委員会が計画する一斉防災訓練を実施する。
- ・ 練馬区こども家庭部が計画する情報伝達訓練を実施する。
- ・ 練馬区または光が丘消防署にて応急救命講習を受ける。
(指導職員)
- ・ 起震車による職員及び園児への教育活動を実施する。
- ・ 避難訓練に水害時を想定したケースを取り入れる。
- ・ 第二次避難場所である練馬区立光が丘第八小学校まで避難する訓練を年 1 回おこなう。〔11 月（地震を想定）〕
- ・ UR むつみ台団地 3 号棟上階に避難する垂直訓練を年 1 回おこなう。〔5 月（大雨による水害を想定）〕
- ・ 避難訓練を保育士主体で取り組めるよう計画を立案する。

⑦ 個人情報管理

- 個人情報保護マニュアルを整備、運用する。
- プライバシーポリシーを公表する。
- 個人情報保護について定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自の個人情報管理に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・練馬区が作成する情報セキュリティ教本を利用し、読み合わせをおこない個人情報管理への意識を高める。
- ・個人情報に関するものは、すべて施錠できるキャビネットに入れている。
- ・園にて使用する個人情報が記された書類は、持ち帰らずシュレッダーにかけている。
- ・どこで誰が聞いているかわからないので、園舎内外での会話には、気を付ける。

⑧ハラスメント防止措置

- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止マニュアルを整備、運用する。
- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止のために定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自のハラスメント防止措置に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・職員と園長が話をする機会を定期的に設け、コミュニケーションを取る。

⑨職員育成

- 職員の個人目標管理制度を活用する。
- 職員の自己申告制度を活用する。
- 職種別習熟度指標を活用する。
- 個別参加研修計画を策定し、積極的に参加させる。
- 法人主催研修（交換研修含む）に職員を積極的に参加させる。
- 園独自の職員能力向上策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・キャリアアップ研修や外部の研修に参加し、職員の育成をおこない、保育の一定水準を確保する。
- ・練馬区主催の研修は、計画的に一人2回は参加できる配置をおこない職員の質の向上を図る。
- ・職員一人ひとりの経験や立場に応じて、研修計画を立て職員の力量を高める。
- ・井上さく子先生の研修に参加し、物的・人的環境を学び自園で取り入れる。
- ・研修の報告を、各月の職員会議の中でおこない、職員間で共有する。また、研修で得た資料も共有できる環境にしていく。

- ・組織の構築をおこない、職員指導を明確化する。(OJT、メンタ制度)
- ・グループワークをおこない共通の方向性を持てるようにする。
- ・職員同士が気づいたことを助言できる関係性を築けるようにする。
- ・職員の手引きに記載されているキャリアパス制度を使用し、園長と職員が年に数回面談をおこない、職員の目標に対する評価をおこなっていく。

⑩施設保全・什器備品整備

- 施設点検マニュアルを整備、運用する。
- 業務開始前および業務終了後の園舎内の安全確認チェックを実施する。
- 施設保全に関して、以下の補修、修繕、交換を実施する。
※練馬区に修繕の必要な箇所をその都度報告し、修繕を実施。

時期	内容	概算金額
	扇風機	
	換気扇	
	園舎フェンス	
	防動物対策	

- 什器備品類に関して、以下の補修、修繕、交換、リース契約更新、新規購入を実施する。

時期	内容	概算金額
5	築山	
4	ICT、インフラ環境	

⑪利用者意向把握

- 外部評価機関による福祉サービス第三者評価を実施する。
- 外部評価機関による利用者アンケートを実施する。
- 利用者が園に対し容易に意見要望を申し出る環境を整える。
- 園独自の利用者意向把握の方法として、以下の事を実践する。

- ・年1回の運営委員会の実施。
- ・保護者へのアンケートの実施。(主な行事に関して)
- ・園舎内にご意見BOXの設置
- ・保護者面談の実施

⑫ 苦情解決制度

- 苦情解決対応マニュアルを整備、運用する。
- 利用者から苦情を受けないような取り組みを実施する。
- 地域から苦情を受けないような取り組みを実施する。
- 園独自の苦情解決制度に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

・練馬区の「保健福祉サービス苦情調整委員制度」を利用する。

⑬ 虐待防止・早期発見

- 虐待防止・早期発見および対応マニュアルを整備し、運用する。
- 子ども家庭支援センターや児童相談所と連携を図る。
 - ・身体測定や健康診断、普段の着替えなどから子どもたちの様子を確認する。
 - ・虐待が疑われる保護者に対しては積極的にコミュニケーションをとるようにして、話を聞いてあげるように心がける。

⑭ 外部機関との連携

- 地域内の病児、病後児保育室との連携を図る。
- 地域内の小児科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科等の医療機関との連携を図る。特に保育実施時間内に受診可能な医療機関を1つ以上確保する。
- 地域内の小学校や学童クラブ等との連携を図る。
- 近隣保育園との交流を図る。
- 地域内の認可外保育施設との連携を図る。

⑮ 法人内施設との連携

- 会計業務、給与計算支払業務、職員採用業務、労務管理業務を本部事務局および専門業者に委託する。
- 法人内の他園との交流、連携を図る。

4. 保育内容および保育計画、指導計画

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①保育の内容に関する全体的な計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■保育指針に基づき策定する。 ■保育理念、保育目標の実現を目指し策定する。 ■保育の内容に関する全体的な計画の見直しをおこなう。 <p>②年間指導計画、月間指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 ■3歳児 ■4歳児 ■5歳児 ■しょうがい児 □アレルギー児 □アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育 <p>③個別指導計画は月単位で以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 □3歳児 □4歳児 □5歳児 ■しょうがい児 □アレルギー児 □アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育 <p>④週間指導計画、日々の指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 ■3歳児 ■4歳児 ■5歳児 □しょうがい児 □アレルギー児 □アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育 <p>⑤園独自の保育関連計画を策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■園独自の取り組みとして、以下の保育関連の計画を策定する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・アナフィラキシー児対応につき「アレルギー児対応の保育方針」を策定する。 ・月に1回「子どものエピソード」を作成し、子どもの発見や気づきを大切にしていく。 ・ヒヤリハットを集計し、園全体で危険な個所を周知する。 ・異年齢で関わられるような保育活動を担当制で計画を立てている。 </div> <p>⑥保育業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。</p>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

- ・練馬区立保育園の保育水準を維持するために以下の事項を実践する。
- ・光が丘保育園引継ぎ手順書
- ・練馬区園外保育マニュアル
- ・練馬区乳児保健マニュアル
- ・練馬区保育所給食の衛生管理
- ・法人で作成した『国立保育会の保育内容』を参考に保育をおこなう。

- ⑦園独自の保育内容を実施する。
- 定期的な体育指導を実施する。
 - 定期的な音楽指導を実施する。
 - 定期的な学習指導を実施する。
 - 園独自の取り組みとして、以下の保育内容を実施する

- ・異年齢保育の実践として仲良し活動をおこなう。
- ・定期的に“リズム”を実施する。
- ・環境学習を実施する。
- ・園庭や園舎など様々な箇所にしかけをおこない、子どもたちの創造的な遊びを促せるようにする。また、そこには、保育士だけでなく、栄養士や看護師も関わられるようにする。
- ・子どもたちが好きな場所で遊べるような環境（物的・人的）を整える。

- ⑧通常日の保育時程は以下のとおりとする。

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
7	順次登園(延長保育7:00~7:30)					
	朝保育(7:30~)					
8	クラス保育開始 (乳児8:00 幼児8:30)					
9	遊び 睡眠	おやつ	朝の会 遊び・活動			
10	離乳食	遊び				
11	睡眠	食事	11:30~食事			
12	遊び	午睡				
13			午睡			
14	離乳食	目覚め (随時)	14:30目覚め			
15	遊び	おやつ				
16	睡眠	遊び				
17	順次	夕保育				
18	降園	順次降園				
19	18:30~20:30					
20	延長保育					

⑨保護者との情報交換

・日々の情報や緊急ではない情報

- 全年齢において連絡帳を交換している。
- 0歳、1歳、2歳児のみ連絡帳を交換している。
- クラス全般の保育内容についてクラス掲示板に掲示している。
- ホームページに掲示している。
- 月次で発行するクラスだよりや園だよりに掲示している。
- 園独自の取り組みとして、以下の情報交換を実施する。

・幼児クラスのその日の保育を掲示して、活動内容を伝える。
 ・共育での取り組みの推進のために、日々の保護者との子どもの姿を基にしたコミュニケーションの充実を図り、共通理解のもと、子どもの育ちを見守る。特に、お迎えのときに、保育士からその日の子どものエピソードを発達に結び付けて具体的に伝え、保護者に安心感得られるように働きかけ、家庭での子育てに役立てるようにする。
 ・随時保護者との面談をおこない、情報を共有している。

個別緊急時の情報

- 個別メール送信システムを活用している。
- 電話を活用している。

全体緊急時の情報

- 一斉メール送信システムを活用している。
- 必要に応じてホームページに掲示している。
- 電話を活用している。
- 園独自の取り組みとして、保護者との情報交換において以下の事を実践する。

・年に2回は光が丘保育園連絡メールシステム（キッズレポ）、伝言ダイヤル171、web伝言板を活用する訓練を練馬区とおこなう。

⑩保育サービス推進事業について以下の保育サービス推進事業を実施する。

- 産休明け保育
- 0歳児の延長保育
- 2時間以上延長保育
- 3時間以上延長保育

<p> <input type="checkbox"/>病児・病後児保育 <input type="checkbox"/>休日保育 <input type="checkbox"/>4時間未満一時預かり事業 <input type="checkbox"/>4時間以上一時預かり事業 <input checked="" type="checkbox"/>しょうがい児保育(特児) <input checked="" type="checkbox"/>しょうがい児保育(その他) <input checked="" type="checkbox"/>アレルギー児対応 <input type="checkbox"/>夜間保育 <input checked="" type="checkbox"/>育児困難家庭への支援 <input checked="" type="checkbox"/>外国人児童受入れ <input checked="" type="checkbox"/>年末年始保育 <input checked="" type="checkbox"/>小中高生の育児体験受入れ <input checked="" type="checkbox"/>保育所体験 <input type="checkbox"/>出産を迎える親の体験学習 <input checked="" type="checkbox"/>保育拠点活動支援 </p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>・練馬区こども家庭部こども施策企画課主催の「練馬こどもカフェ」に協力する。</p> </div> <p> <input checked="" type="checkbox"/>①法人内プロジェクトへの参加 <input checked="" type="checkbox"/>主任会議に参加する。 <input checked="" type="checkbox"/>給食担当者会議に参加する。 <input checked="" type="checkbox"/>保健担当者会議に参加する。 <input checked="" type="checkbox"/>法人内プロジェクトで決定した事項について、園内において実施する。 </p>		
--	--	--

5. 給食・食育

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①給食業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■給食担当者の日々の健康管理をおこなう。 ■保育実施日は原則として給食を実施する。 ■給食内容は完全給食とする。 ■離乳食を実施する。 ■アレルギー食を実施する。 ■延長保育に応じた給食を実施する。 <input type="checkbox"/>献立は法人共通献立を使用する。 <p>※練馬区の統一献立</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>食材の調達は法人共通仕入れ先から調達する。 ■調理方法について、手順書や調理マニュアル、衛生管理マニュアルに従っておこなう。 ■調理方法について、他園の担当者間で情報交換をおこなう。 ■児童の喫食状況に応じて、調理方法を工夫する。 ■保育職担当者や看護職担当者との意見交換をおこなう。 		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

<p>■園独自の取り組みとして、給食業務において以下の事を実践する。</p> <div data-bbox="151 219 566 443" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・練馬区の統一献立に基づき給食業務を実施する。 ・練馬区内の業者から食材を調達する。 ・日々の安全な食事の提供に向けて衛生管理マニュアルをしっかりと活用する。 </div> <p>②給食業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。</p> <div data-bbox="151 539 566 701" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・練馬区の保育所給食の衛生管理のマニュアル ・練馬区の離乳のてびき ・食物アレルギーマニュアル ・栄養士業務マニュアル </div> <p>③食育業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <p>■年間食育計画を策定する。</p> <p>■園独自の取り組みとして、食育業務において以下の事を実践する。</p> <div data-bbox="151 891 566 1467" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回食育会議を開催し、より子どもの喫食状況の確認やアレルギー児等の情報交換をする。 ・野菜の栽培、食育指導、調理保育等、練馬区立保育園の食育到達目標「食べることが楽しいと思える子どもに」に到達すべく子どもたちの食べる力を豊かに育むための食育活動を実施していく。調理保育においては、各種感染症の状況により判断をする。 ・季節や行事にあったお楽しみ給食やお弁当デーを実施する ・食育として年長児が配膳にトレーを使う。 ・魚の解体ショーをおこない、命の大切さを伝えるとともに、魚に興味を持てるようにする。 </div>		
---	--	--

6. 保健

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①保健業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■年間保健計画を策定する。 ■在園児の成長を記録する ■在園児に保健指導をおこなう。 ■在園児の健康管理をおこなう。 ■在園児のケガや急な疾病に対応するため、マニュアルを整備し、運用する。 ■保護者からの在園児の成長、発達、健康に関する相談を受け、適宜助言をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、保健業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・練馬区のサーベイランスを活用し感染症等の発生状況を把握し、予防に努める。 ・練馬区の感染症マニュアルや保険業務マニュアル等を活用する。 ・練馬区保健連絡会で得た知識や感染・事故情報を職員に伝え保育園の衛生管理や安全対策に活かしている。 ・区内の看護師同士の交流を図る中で学んだ知識を健康教育に活かしている。 ・感染症が発生したときには、保育園の連絡帳システムと掲示板を活用し、情報を保護者に迅速に伝え、感染症拡大防止に努めている。 ・ストレスチェックをおこない職員の健康状態の管理を行うとともに、衛生委員会内で面談をおこなっている。 ・各クラスをまわり、保健指導をおこなっている。 ・月1回衛生委員会を開催している。 </div> <p>②園内事故防止に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■SIDS 予防を図る。 ■園全体のヒヤリハットを管理する。 ■園独自の取り組みとして、園内事故防止において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・事故防止に向け、ヒヤリハットの定着と内容の共通理解をはかり事故防止につなげる。 ・園内、園庭等に誤嚥・誤飲につながる物を発見し、事故予防につなげる取り組みをおこなう。 </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

・SIDS の予防のため、午睡チェックの徹底と0歳児全員と0歳児以外のクラスで寝方に配慮を要する園児に乳幼児体動モニターを活用する。

③職員の健康管理

- 保健担当者が衛生推進者として職員の健康管理をおこなう。
- 事業所内健康診断を実施する。
- 職員検便を実施する。

・衛生委員会を月1回開催し、必要に応じて産業医と職員との面談を実施し、職場環境や健康管理についての意見交流や相談の機会を設けている。

衛生委員会の最初の15分間は、産業医から職員向けの健康に関することや職場環境等について、資料を基にミニ講話をおこなっている。

・全職員対象にストレスチェックを実施し、各職員の結果を保育園全体として産業医が総合的に分析した結果を基に、職場環境の改善につなげている。

・休憩時間を取得できるよう、園全体でのローテーションを考える。また、定額残業制度を活用する。

・「手ぶら登園(専門業者による紙おむつ・おしりふき・エプロンの月額定額サービス)」の導入による保護者の負担と職員の業務の負担軽減を図っている。

令和7年度 事業計画・事業実績評価報告

1. 令和7年度に実現したい保育園のあるべき姿

園テーマ「子どもの自主性・大人の自主性」 子ども:自ら感じ、考え、自己決定できるこどもになる。 職員:それぞれの職員が経験の中から自分の役割を見つけ、園運営にその力を発揮する。 ・子どもの育ちを支えるために職員の資質向上は欠かせず、全職員が研修に参加し、資質向上に努める。

2. 施設の概要と職員体制

施設名	南大泉保育園		施設住所	練馬区南大泉5-26-7									
開設年月日	昭和48年1月1日		運営形態	<input checked="" type="checkbox"/> 公設民営認可・ <input type="checkbox"/> 民設民営認可・ <input type="checkbox"/> 小規模保育所									
土地建物所有権	<input type="checkbox"/> 土地 <input type="checkbox"/> 建物		土地建物賃借料	土地円 /年		建物		円/年					
敷地面積	2001.10 m ²				建物延床面積	661.83 m ²							
開園日	月曜日から日曜日とする。但し、12月29日から1月3日は休園とする。				開園時間	午前7時00分から午後8時30分とする。但し午前7時から午前7時30分と午後6時30分から午後8時30分までは延長保育時間とし、詳細は別に定める。休日保育は7:30-18:30。							
保育料													
定員数、入所数、面積	年次	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	内しつけ児	内アレルギー児	内アフラシキニー	一時	病後児
	定員	10	18	24	25	25	25	126					
	入所	4	18	24	25	25	25	120	3	5	1		
	保育費	54.1	60	52.2	54.1	54.1	69.6	404.69					
担当職務と職員名	施設長	加藤由美子		<input checked="" type="checkbox"/> 会計責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 防火管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 予算管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者									
	副施設長	福田由紀子		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者									
	副施設長	中島千恵美		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者									
	主任保育士	大神田育子		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者									
	副主任保育士	古里麻里		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者									
	看護職	瀧本美紀		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者									
				<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input checked="" type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者									
嘱託医(園医)	渡辺久幸		住所 練馬区東大泉 1-26-16 カワビル1F 電話 03-5947-3577										
職員数		正規	正規短時間	嘱託	フル非常勤	パート非常勤							
	保育職	18	2	1		保育士 9 保育補助 16							
	看護職	1											
	給食職	4				3							
	用務職			1		4							

事務職					1
苦情解決第三者委員	田村美津子	荒井明子			
今年度変更事項					
千葉みどり副園長が宮前おおぞら保育園、志村梨奈保育士が天沼保育園、椿保育士が氷川台第二保育園へ異動する。 中島千恵美副園長、渡邊理恵保育士が宮前おおぞら保育園から、吉川杏実保育士が上井草保育園から着任。					

3. 保育園運営に当たっての基本的な方針や目標

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①「かけがえのない命をはぐくむ場」という保育理念について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■児童、保護者、職員、地域の方々に保育理念の理解が進むよう取り組む。 ■保育園の全ての業務は保育理念から展開されていることを踏まえ、各種手順書、各種マニュアル、各種計画等は保育理念に基づき策定するよう取り組む。 ■園独自の保育理念に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・「子どもの自主性、大人の自主性」をテーマに全職員で対話を持ち、運営をしていく。 ・一人一人の子どもの人権を守り、自ら感じ、考え決断することができる子どもに保育していく。 </div> <p>②保育目標は全園共通で以下と定めている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.心身ともに健康な子ども(健康) 2.誰とでも仲良くできる子ども(人間関係、人権) 3.自分で考え行動できる子ども(自主性) <ul style="list-style-type: none"> ■児童、保護者、職員、地域の方々に保育目標に基づく保育をおこなっていることの理解が進むよう取り組む。 ■保育内容の全ては保育目標から展開されていることを踏まえ、保育課程、各種指導計画等は保育目標に基づき策定する。 ■園独自の保育目標に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 ■休日保育実施 ■延長保育 7:00～7:30、18:30～20:30 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>①運動遊び、リズムの実施を継続し、子ども体づくりを積極的におこなう。</p> <p>②二大行事である一つの運動会は「親子で楽しむ」をテーマに保護者参加を増やして、子ども・保護者・職員で取り組む。もう一つの「大きくなったね会」は子どもたちと相談しながら、子ども主体で進めていく。</p> </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

以上の、①②を実践していくために、職員間では日々の保育での学びや子ども達の育ち、時には悩みなどを研修やグループワークなどを通して共有し、互いの資質向上につなげていく。
また、井上さく子先生の研修を引き続き実施し、「子どもの自主性を引き出す保育」について、学びの場を持っていく。

③年間の園内会議日程は以下のとおりとする。

月	日	曜日	時	会議名
4	23	水	13:30	全体職員会議
5	23	金	13:30	全体職員会議
6	24	火	13:30	全体職員会議
7	23	水	13:30	全体職員会議
8	26	火	13:30	全体職員会議
9	25	木	13:30	全体職員会議
10	28	火	13:30	全体職員会議
11	27	木	13:30	全体職員会議
12	16	火	13:30	全体職員会議
1	27	火	13:30	全体職員会議
2	25	水	13:30	全体職員会議
3	13	金	13:30	全体職員会議

幼児会議 第1、第3木曜日 14時
乳児会議 第2、第4木曜日 13:30
調理会議、アレルギー会議・月1回
0歳児会議・毎月1回
土曜日・休日体制会議 毎週金曜日
13:30～ 朝礼・昼礼

④年間の園内行事日程は以下のとおりとする。

月	日	時	行事名
4	4	金	入園進級祝い会
4	19	土	幼児保護者懇談会
5	2	金	こどもの日祝い会
5	20	火	5歳児遠足
5	23	金	4歳児遠足
5	31	土	乳児保護者懇談会
6	24	火	プール開き
7	7	月	七夕まつり
8	29	木	プールじまい
9月予定			教育委員会一斉防災訓練
10	25	土	運動会
11	11	火	4歳児秋の遠足
11	13	木	3歳児秋の遠足
12	16	火	年末お楽しみ会
1	8	木	新年お楽しみ会
2	3	火	節分
2	14	土	大きくなったね会
2	28	土	新入園児面接
3	3	火	ひなまつり
3	13	金	卒園を祝う会
3	23	月	クラス移動
3	27	金	ぞう組お別れ会

【後期クラス別保護者会】

0歳児 1/20(火) 1歳児 1/22(木)
 2歳児 2/26(月) 3歳児 2/14(土)
 4歳児 2/14(土) 5歳児 12/12(金)
 他、春の定期健康診断、春の歯科健診
 秋の健康診断、秋の歯科健診日程未定

⑤年間の園内研修、モデル園としての
 取組（法人研修を除く）等は以下の
 とおりとする。

月	日	参加者	研修名
4	17	全職員	・理念/方針/ 虐待人権な ど
	中旬	全職員	嘔吐処理
5	22	全職員	井上さく子
	未定	全職員	先生研修
6			
	未定	全職員	消防署によ る心肺蘇生
6			
			消防署によ る消火訓練
			・荒馬 ・リズム
1	28	全職員	井上さく子
			先生研修

- ・年間を通し、引き継ぎ項目の「荒馬」「リズム」の研修を外部の講師を設定し受講する。
- ・各キャリアに合わせたキャリアパス研修参加
- ・法人研修参加
- ・園内研修 嘔吐処理、心肺蘇生、個人情報、ハラスメントなど)
- ・不適切保育、ハラスメントについての振り返りやグループワーク
- ・区内主催研修
- ・その他随時予定あり

⑥安全管理対策

不審者対策

- 園舎内における不審者対応マニュアルを整備、運用する。
- 園舎内への不審者侵入防止措置を講ずる。
- 園内においてすべての児童、職員を対象とした不審者対策訓練を定期的
に実施する。

災害対策

- 園舎内において災害時対応マニュアル、防災マニュアルを整備、運用する。
- 園内において、すべての児童、職員を対象とした避難訓練、消火訓練を

おこなう。

- 地域において、児童、職員を対象とした訓練を実施する。
- 発災時を想定し、児童、職員が最低3日間園舎内に滞在できるような飲料水、食料、資材等を準備する。
- 園独自の安全管理対策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・防犯マニュアル、災害時マニュアルの見直し
 - ・園舎、保育室の安全チェックリストの徹底
 - ・大泉第六小学校との連携、経路の確認、非常食、備品の追加。
 - ・隣接地域集会所との避難訓練。
- 事故防止について
- ・ヒヤリハットの活用

⑦個人情報管理

- 個人情報保護マニュアルを整備、運用する。
- プライバシーポリシーを公表する。
- 個人情報保護について定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自の個人情報管理に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・練馬区主催の個人情報保護の講習を受ける。
 - ・守秘義務についての園内研修を園長がおこなう。子どもの書類は、全て施錠されているキャビネットなどで保管する。
 - ・保護者への他児の情報に関する漏洩がないようにチェックリストを作成するなどして、指導にあたる。
 - ・練馬区個人情報マニュアルの見直しと園内研修の実施。
- 以上、常勤、非常勤職員ともに周知、参加をする。

⑧ハラスメント防止措置

- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止マニュアルを整備、運用する。
- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止のために定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自のハラスメント防止措置に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・管理職はハラスメント研修に参加、職員間のコミュニケーションの構築
- ・ハラスメント防止のための職員間の声の掛け合いができる環境を構築していき、互いが働きやすい場となるようにしていく

⑨職員育成

- 職員の個人目標管理制度を活用する。
- 職員の自己申告制度を活用する。
- 職種別習熟度指標を活用する。
- 個別参加研修計画を策定し、積極的に参加させる。
- 法人主催研修（交換研修含む）に職員を積極的に参加させる。
- 園独自の職員能力向上策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・職務内容に応じた専門性の向上を図るため、研修機会の充実を処遇改善のキャリアアップ研修を用いて全職員が参加し保育の水準を確保する。
- ・外部研修、法人研修への積極的な参加を促す。園長、副園長、主任による個人面談実施。
- ・キャリアパスの導入。

⑩施設保全・什器備品整備

- 施設点検マニュアルを整備、運用する。
- 業務開始前および業務終了後の園舎内の安全確認チェックを実施する。
- 施設保全に関して、以下の補修、修繕、交換を実施する。
 - ・練馬区運営管理係を通し、修繕を進める。
- 什器備品類に関して、以下の補修、修理、交換、リース契約更新、新規購入を実施する。

- ・修繕、補修については練馬区と連携の上進めていく。

その他

グリストラップ掃除、建築、防災点検は練馬区でおこなう。

⑪利用者意向把握

- 外部評価機関による福祉サービス第三者評価を実施する。
- 外部評価機関による利用者アンケートを実施する。
- 利用者が園に対し容易に意見要望を申し出る環境を整える。
- 園独自の利用者意向把握の方法として、以下の事を実践する。

- ・練馬区の実施計画にあわせて第三者評価、運営委員会の実施をおこない、保護者の意向を反映させていく。
- ・大きな行事ごとにアンケートで改善・取り組みにつなげていく。
- ・ご意見ご要望ボックスの設置といただいたものは、全職員で共有し、速やかに保護者に返す。

⑫苦情解決制度

- 苦情解決対応マニュアルを整備、運用する。
- 利用者から苦情を受けないような取り組みを実施する。
- 地域から苦情を受けないような取り組みを実施する。
- 園独自の苦情解決制度に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

・ご意見は、速やかに周知、改善、対応策を考え、掲示し、苦情になる前に対応する。
 ・苦情解決制度と第三者委員については、入園時、保護者懇談会などで、年度を通し随時保護者には知らせていく。
 ・第三者委員の方を行事などにご招待し、保護者が制度について理解できるような機会を設けていく。
 ・プール活動、園行事の際は、近隣へ挨拶とポスティングをおこなう。

⑬虐待防止・早期発見

- 虐待防止・早期発見および対応マニュアルを整備し、運用する。
- 子ども家庭支援センターや児童相談所と連携を図る。

・該当児身体的管理、保護者のサポート、各関係機関との連携を密にしていく。
 ・区主催の研修に参加し、日頃の様子などから早期発見に努める。
 ・年度初めの職員会議で園長より発信し、早期発見など全職員で確認し合う。また、定期的にチェックリストを行う。

- 地域内の小児科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科等の医療機関との連携を図る。特に保育実施時間内に受診可能な医療機関を1つ以上確保する。
- 地域内の小学校や学童クラブ等との連携を図る。
- 地域内の認可外保育施設との連携を図る。

・隣接地域包括支援センターでのお年寄りとの交流に5歳児が参加する。
 ・近隣公立保育園、認証保育所との交流をおこなう。

⑭法人内施設との連携

- 会計業務、給与計算支払業務、職員採用業務、労務管理業務を本部事務局に委託す法人内の他園との交流、連携を図る。

4. 保育内容および保育計画、指導計画

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①保育課程について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■保育指針に基づき策定する。 ■保育理念、保育目標の実現を目指し策定する。 ■保育課程の策定と職員間での共有を徹底する。 <p>②年間指導計画、月間指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 ■3歳児 ■4歳児 ■5歳児 ■しょうがい児 ■アレルギー児 □アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育 ■休日保育 <p>③個別指導計画は月単位で以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 ■3歳児 ■4歳児 ■5歳児 ■しょうがい児 ■アレルギー児 □アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育 <p>④週間指導計画、日々の指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 ■3歳児 ■4歳児 ■5歳児 ■しょうがい児 ■アレルギー児 □アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育 <p>⑤園独自の保育関連計画を策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■園独自の取り組みとして、以下の保育関連の計画を策定する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・練馬区のマニュアルに順守する。 ・各行事の前後に計画と振り返りを行い改善点など職員間で共有し次につなげていく。 ・月1回のリーダー会議やフロア会議などで各年齢の発達や育ち、保育内容について職員間で共有する。 ・専門資格取得の保育士による独自の運動遊びを実施し、子どもの体力づくりに努める。 </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>
<p>⑥保育業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・各年齢保育マニュアル ・延長保育マニュアル ・休日保育マニュアル ・散歩マニュアル ・アレルギーマニュアル ・保健マニュアル ・給食衛生管理マニュアル </div> <p>など</p>		

- ⑦園独自の保育内容を実施する。
 ■定期的な体育指導を実施する。
 □定期的な音楽指導を実施する。
 □定期的な学習指導を実施する。
 ■園独自の取り組みとして、以下の保育内容を実施する

- ・休日保育をおこなう。
- ・延長保育をおこなう。
- ・リズム運動、荒馬をおこなう。
- ① 遊び
 - ・タイヤや牛乳ケース、お風呂マット、板など身近なものを使い、既成概念にとらわれず、色々な遊びが展開していく中で、豊かな想像力を育む。
 - ・季節に合わせた、制作物に取り組み、それぞれの年齢に合わせたものを作品として作り、掲示する。
- ② リズム
 - ・ピアノに合わせて裸足で行い、這う、走る、止まる、跳ねるなどの動きをし、発達に必要な動きを促し身体づくりをおこなう。縦割り保育の「3きょうだい」で取り組むことも多く、楽しみながらたくさんの刺激を受ける。
- ③ 幼児運動指導員の資格を取得した保育士2名を中心に子どもの体幹を育てていく運動活動を定期的に取り入れていく。

⑧通常日の保育時程は以下のとおりとする。

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
7:00	保育開始 順次登園					
	朝延長開始					
7:30	朝延長終了					
8:30	・人数によって時間帯合同					
8:30	遊び睡眠	遊び				
9:30	外気浴	朝の集まり 牛乳		朝の集まり 課題活動		
10	離乳食 活動	活動遊び 11:30		遊び		
11	食事	給食				
12	睡眠	睡眠		食事		
13				睡眠		
14	離乳食					
15	おやつ・ 遊び	目覚め・おやつ 帰りの集まり 遊び				
16-	遊び・順次降園					
18:30	延長保育					
20:30	20:30 保育終了					

⑨保護者との情報交換

日々の情報や緊急ではない情報

- 全年齢において連絡帳を交換している。
- 全クラス連絡帳対応。
- クラス全般の保育内容についてクラス掲示板に掲示している。
- ホームページに掲示している。
- 月次で発行するクラスだよりや園だよりに掲示している。

個別緊急時の情報

- 個別メール送信システムを活用している。
- 電話を活用している。

全体緊急時の情報

- 一斉メール送信システムを活用している。
- 必要に応じてホームページに掲示している。
- 電話を活用している。
- 園独自の取り組みとして、保護者との情報交換において以下の事を実践する。

一斉メールを用いて月次の通信訓練の実施をする。

⑩保育サービス推進事業について以下の保育サービス推進事業を実施する。

- 産休明け保育
- 0歳児の延長保育
- 2時間以上延長保育
- 3時間以上延長保育
- 病児・病後児保育
- 休日保育
- 4時間未満一時預かり事業
- 4時間以上一時預かり事業
- しょうがい児保育(特児)
- しょうがい児保育(その他)
- アレルギー児対応
- 夜間保育
- 育児困難家庭への支援
- 外国人児童受入れ
- 年末年始保育
- 小中高生の育児体験受入れ
- 保育所体験
- 出産を迎える親の体験学習
- 保育拠点活動支援

- ・園庭開放、「一緒に遊ぼう」の地域支援などをおこなう。
- ・近隣小学校、隣接集会所との連携を引き続きおこなっていく。

⑪法人内プロジェクトへの参加

- 施設長会議に参加する。
- 副施設長会議に参加する。
- 主任会議に参加する。
- 給食担当者会議に参加する。
- 保健担当者会議に参加する。
- 法人内プロジェクトで決定した事項

<p>について、園内において実施する。 <input type="checkbox"/>放送教育プロジェクトにモデル園として参加する</p> <p>⑫その他 ■休日保育、延長保育の実施にあたり、保育の方法、流れ、保護者の動き、職員間の動きなど見直しをして整えていく。 ■5歳児にダウン症児が1名、ラッセルシルバー症候群の児が1名の在園。 4歳児に多動の加配児が1名、職員間で障害について共有し、研修をなど受講し、安全に保育ができるようにしていく。</p>		
---	--	--

5. 給食・食育

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①給食業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■給食担当者の日々の健康管理をおこなう。 ■保育実施日は原則として給食を実施する。 ■給食内容は完全給食とする。 ■離乳食を実施する。 ■アレルギー食を実施する。 ■延長保育に応じた給食を実施する。 ■献立は法人共通献立を使用する。 ■食材の調達は法人共通仕入れ先から調達する。 ■調理方法について、手順書や調理マニュアル、衛生管理マニュアルに従っておこなう。 ■調理方法について、他園の担当者間で情報交換をおこなう。 ■児童の喫食状況に応じて、調理方法を工夫する。 ■保育職担当者や看護職担当者との意見交換をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、給食業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・練馬区立公立保育園のルールに基づき、食材業者とも継続して取り引きし、安定的に給食の提供ができる環境を整える。また、延長保育、休日保育の実施にともなうの食材の調達もおこなう。 ・練馬区の統一献立、レシピ、衛生管理を徹底していく。 ・定期的な衛生管理基準の確認を職員間でおこなう。 ・障がい児食事対応 ・季節や伝統行事に合わせた行事食 ・アレルギー個別対応。 ・毎月、地域支援の一環でふれ合い給食の提供をおこなう。 </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

<p>②給食業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>練馬区衛生管理マニュアル 練馬区アレルギーマニュアル レシピ</p> </div> <p>③食育業務実施にあたり、以下のことをおこなう。 年間食育計画を策定する。</p> <p>■園独自の取り組みとして、食育業務において以下の事を実践する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・夏野菜の栽培 ・調理保育 幼児クラスの親子調理保育の実施。 ・5歳児のみ区所有の畑を借り、畑の管理や作物を育てることをする。 </div>		
---	--	--

6. 保健

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①保健業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <p>■年間保健計画を策定する。</p> <p>■在園児の成長を記録する</p> <p>■在園児に保健指導をおこなう。</p> <p>■在園児の健康管理をおこなう。</p> <p>■在園児のケガや急な疾病に対応するため、マニュアルを整備し、運用する。</p> <p>■保護者からの在園児の成長、発達、健康に関する相談を受け、適宜助言をおこなう。</p> <p>■園独自の取り組みとして、保健業務において以下の事を実践する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月のほけん指導 ・手洗い指導 ・定期的な巡回と保育士との情報共有 ・嘔吐処理の指導（職員） ・アレルギーの園内研修 ・救命講習の実施 ・紙芝居や、絵本などを取り入れ、衛生面の大切さや、手洗いやうがいの動作が身に付けられるようにする。 ・各年齢に合わせ、からだの大切さ、命の大切さについて理解できるように実施する。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>1歳児に卵アレルギーでアナフィラキシーの子どもの入所が決まった。献立に卵は出ないが、万が一の時のために、アナフィラキシーの対応など、看護師中心に園内研修をおこなう。</p> </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

- ②園内事故防止に取り組む。
- SIDS 予防を図る。
 - 園全体のヒヤリハットを管理する。
 - 園独自の取り組みとして、園内事故防止において以下の事を実践する。

0 歳児 5 分毎、1 歳児・2 歳児 10 分、幼児クラス 15 分ごとの睡眠チェックを徹底する。

- ・安全チェックリストの活用
- ・設備チェックリスト
- ・ヒヤリハットの提出を促し、適宜開

- ③職員の健康管理
- 保健担当者が衛生推進者として職員の健康管理をおこなう。
 - 事業所内健康診断を実施する。
 - 職員検便を実施する。
 - 特定職員のノロウイルス検査を実施する。
 - 全職員が休憩 1 時間を継続し、さらに保障していけるよう体制を整える。

令和7年度 事業計画・事業実績評価報告

1. 令和7年度に実現したい保育園のあるべき姿

- ・子どもが安心して自主的に物事に取り組めるよう物的環境を充実させ、職員は子どもの思いに寄り添いながら保育園運営に主体的に取り組む。
- ・職員は研修に積極的に参加したり、会議等でコミュニケーションを図ったりしながら「よりよい保育」「よりよい食育」に取り組んでいく。
- ・保護者と子どもの育ちを共有しながら保育に取り組んでいく。

2. 施設の概要と職員体制

施設名	練馬区立 氷川台第二保育園		施設住所	東京都練馬区氷川台2-16-14										
開設年月日	昭和55年10月1日		運営形態	■公設民営認可・□民設民営認可・□小規模保育所										
土地建物所有権	□土地 □建物		土地建物賃借料	土地・建物										
敷地面積	2397 m ²							建物延床面積	775 m ²					
開園日	月から土曜日とする。但し祝日および国民の休日と12月29日から1月3日は休園とする。							開園時間	午前7時00分～午後8時30分 内 延長保育時間 午前7時00分～午前7時30分 午後6時30分～午後8時30分					
保育料	所在自治体の定めにより収納する。													
定員数、入所数、面積	年次	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	内しよがい見	内アレルギー見	内アフラキン見		一時	病後児
	定員	12	20	24	25	25	25	131						
	入所	7	20	23	24	25	24	121	3	5	0			
	保育積	45.88	53.78	36.63	45.19	123.85		305.33						
担当職務と職員名	施設長	松崎郁子		■会計責任者 ■防火管理者 ■予算管理者 ■固定資産管理者 ■苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 □出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	副施設長	韓 成喜		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 ■苦情受付担当者 □衛生推進者 ■出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	副施設長			□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 □出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	主任保育士			□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 □出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	副主任保育士	石田智春		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 ■出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	副主任保育士	千住純菜		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 ■出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	副主任保育士	原島ちひろ		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 □出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	看護職責任者	安藤明美		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 ■衛生推進者 □出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	給食職責任者	佐藤 栞		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 □出納職員 ■食品衛生推進者 ■食品発注担当者										
嘱託医(園医)	藤田ひろこ		住所 〒179-0083 練馬区平和台4丁目12-6 Tel.03-5945-9855 (090-8178-6199)											

【氷川台第二保育園】

職員数		正規	正規短時間	嘱託	フル非常勤	パート非常勤
	保育職	22	1			17 (内有資格7)
	看護職	1				
	給食職	4				3
	用務職	1				1
	事務職	1				
苦情解決第三者委員		三好 自利子		藤井 順子		
今年度変更事項		石田千春副主任保育士産休に入る。千住純菜保育士、原島ちひろ保育士を副主任とする。 歯科医が 氷川台歯科クリニック小嶋剛医師からかとう歯科 齊藤さやか医師に変更				

3. 保育園運営に当たっての基本的な方針や目標

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①「かけがえのない命をはぐくむ場」という保育理念について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■児童、保護者、職員、地域の方々に保育理念の理解が進むよう取り組む。 ■保育園の全ての業務は保育理念から展開されていることを踏まえ、各種手順書、各種マニュアル、各種計画等は保育理念に基づき策定するよう取り組む。 ■園独自の保育理念に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者会、個人面談や成長の記録（のびのびポイント）を通して保護者と、とも育てに取り組む。 </div> <p>②保育目標は練馬区立氷川台第二保育園の内容を引き継ぐ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.よく食べ、よく眠り、よく遊ぶ 2.自分でやりたいことをみつけじっくりあそぶ 3.自分の気持ちが伝えられ相手の気持ちがわかる <ul style="list-style-type: none"> ■児童、保護者、職員、地域の方々に保育目標に基づく保育をおこなっていることの理解が進むよう取り組む。 ■保育内容の全ては保育目標から展開されていることを踏まえ、保育課程、各種指導計画等は保育目標に基づき策定する。 ■園独自の保育目標に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・「指示語・否定語・禁止語・命令語を使わない保育」「子どもに相談する保育」の実践に取り組み、「子どもの自主性を引き出す保育」を目指していく。 ・園庭プロジェクトを作り、園庭遊びの充実を図っていく。 ・畑プロジェクトを中心に野菜の栽培に取り組み食に対する関心をはぐくむ。 ・異年齢保育「なかよしデー」を実施していく。 ・定期的にグループワークを行い、物的環境・人的環境の充実を図る。 ・行事への取り組みや、日常の保育において、ドキュメンテーション化し、保護者と共有していく。 ・専任講師による体育指導、リズム遊びを実施する。 ・模擬指導検査を実施 </div> <p>③年間の園内会議日程は以下のとおりとする。</p>		<p>評価 5 4 3 2 1</p>

評価 5 4 3 2 1

*随時ケース会議を開き、グループワークを行う。

4	1	13時45分	職員会議
4	22	13時45分	職員会議
5	27	13時45分	職員会議
6	24	13時45分	職員会議
7	29	13時45分	職員会議
8	26	13時45分	職員会議
9	26	13時45分	職員会議
10	28	13時45分	職員会議
11	25	13時45分	職員会議
12	23	13時45分	職員会議
1	27	13時45分	職員会議
2	26	13時45分	職員会議
3	18	13時45分	職員会議

*リーダー会議（毎月第1水曜日）

幼児会議（毎月第2火曜日）

乳児会議（毎月第2木曜日）

*運動会、大きくなったよ会、卒園を祝う会等各プロジェクト会議を必要に応じて開催する。

④年間の園内行事日程は以下のとおりとする。

月	日	時	行事名
4	4	10時00分～	入園・進級祝い会
	5	10時00分～	入園説明会
	28	10時00分～	子どもの日祝い会
5	10	10時00分～	保護者会
6	17	10時00分～	プール開き
7	7	10時00分～	七夕
8	26	10時00分～	夏祭り
9	11	10時00分～	プールじまい
	12	15時00分～	敬老のつどい
	20	10時00分～	冬のお楽しみ会
10	18	9時00分～	運動会
12	23	10時00分～	冬のお楽しみ会
1	8	10時00分～	新年お祝い会
2	3	10時00分～	豆まき会
2	15	9時30分～	大きくなったよ会
3	3	10時00分	ひな祭り会
	14	10時00分～	卒園お祝い会
	18	10時00分～	卒園おめでとう会 (在園児)

*毎月行事

第1月曜日 お話の会

中旬：避難訓練

身体計測

0歳児健診

なかよしデー

誕生を祝う会：一人ひとりの誕生日に実施

保育参観・参加週間：6月上旬～

保育参観・面談：随時実施

*専任講師による指導行事

・体育指導（月2回）

・リズム指導（年4回）

*保健指導、保健指導

*5歳児思い出遠足：2月

*防犯訓練（年4回）

評価 5 4 3 2 1

- *環境学習：年1回
- *全園児健康診断（春、秋）
- *全園児歯科健診（春、秋）
- *個人面談 5歳児 6/2～
4歳児 6/30～
3歳児 7/7～
2歳児 9/1～
1歳児 9/8～
0歳児 9/16～
- *保護者会：5/10(全クラス)
12/13(5歳) 2/28(4歳～0歳)

⑤年間の園内研修、モデル園としての取組（法人研修を除く）等は以下のとおりとする。

月	日	参加者	研修名
4	2	0歳担当	保健・衛生 ・母乳取り扱いについて 保健・衛生 ・SIDS予防 ・嘔吐物処理おむつ交換指導 ・エビペン使用研修 ・配慮の必要な園児への対応周知
	2週		
5	27	全職員	虐待防止・人権
6	未定 11	全職員	・救命救急講習 ・プール衛生管理指導
12	上旬	全職員	・感染症予防（嘔吐処理）
	随時	全職員	・キャリアアップ研修 ・練馬区主催研修 ・法人主催研修 ・子どもの自主性を引き出す保育研修 ・リズム研修

⑥安全管理対策

不審者対策

- 園舎内における不審者対応マニュアルを整備、運用する。
- 園舎内への不審者侵入防止措置を講ずる。
- 園内においてすべての児童、職員を対象とした不審者対策訓練を定期的実施する。

災害対策

- 園舎内において災害時対応マニュアル、防災マニュアルを整備、運用する。
- 園内において、すべての児童、職員を対象とした避難訓練、消火訓練をおこなう。
- 地域において、児童、職員を対象とした訓練を実施する。
- 発災時を想定し、児童、職員が最低3日間園舎内に滞在できるような飲料水、食料、資材等を準備する。
- 園独自の安全管理対策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

評価 5 4 3 2 1

- ・BCP（事業継続計画）の周知
- ・訓練時における園児への具体的な指導をする。（第2避難所、第3避難所への避難を想定した訓練を実施）
- ・年4回防犯訓練のうち、1回は警察署職員による防犯訓練を実施予定
- ・職員による通報訓練を実施
- ・水害訓練を実施

⑦個人情報管理

- 個人情報保護マニュアルを整備、運用する。
- プライバシーポリシーを公表する。
- 個人情報保護について定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自の個人情報管理に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・練馬区の個人情報保護について、研修を実施し全職員で周知していく。
- ・情報セキュリティー研修を実施する。

⑧ハラスメント防止措置

- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止マニュアルを整備、運用する。
- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止のために定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自のハラスメント防止措置に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・職員心得の配布とポスターの掲示等による啓発活動
- ・ハラスメント防止研修への参加
- ・公益通報窓口の周知

⑨職員育成

- 職員の個人目標管理制度を活用する。
- 職員の自己申告制度を活用する。
- 職種別習熟度指標を活用する。
- メンター制度を導入。
- 個別参加研修計画を策定し、積極的に参加させる。
- 法人主催研修に職員を積極的に参加させる。
- 園独自の職員能力向上策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・全職員キャリアパスを実施しし、資質向上に努める。
- ・文章記載、保育書類の記載について、随時全体及び個別に指導をしていく。
- ・法人主催の研修をはじめ、経験年数や担当クラスに応じたキャリアアップ研修に積極的に参加する。
- ・グループワークを定期的に行い保育への理解を深めていく。
- ・クラスの打ち合わせ時間を確保し、職員間のコミュニケーションの強化を図る

評価 5 4 3 2 1

⑩施設保全・什器備品整備

- 施設点検マニュアルを整備、運用する。
- 業務開始前および業務終了後の園舎内の安全確認チェックを実施する。
- 什器備品類に関して、以下の補修、修繕、交換、リース契約更新、新規購入を実施する。

時期	内容	概算金額
4月	わんぱくランチリース契約更新	92,400
	園庭壁の安全カバー設置	731,500
	エアコン解体洗浄	231,000
	砂場キッチンセット	441,100
3月	3歳マット	363,750

⑪利用者意向把握

- 外部評価機関による福祉サービス第三者評価を実施する。
- 評価機関による利用者アンケートを実施する。
- 利用者が園に対し容易に意見要望を申し出る環境を整える。
- 園独自の利用者意向把握の方法として、以下の事を実践する。

- ・玄関に意見箱を設置し、利用者の意見は随時受け付け、その都度対応していく。
- ・行事後は、保護者へのアンケートを実施し意見を聴く機会を設ける。
- ・運営員会を開き、利用者との意見交換の場を持つ。

⑫苦情解決制度

- 苦情解決対応マニュアルを整備、運用する。
- 利用者から苦情を受けないような取り組みを実施する。
- 地域から苦情を受けないような取り組みを実施する。
- 園独自の苦情解決制度に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・新入児説明会、及び保護者会で苦情受付の仕組みを保護者に周知する。
- ・玄関に意見箱を設置し、寄せられた意見は改善を検討し、その取り組みを保護者に伝える。
- ・苦情受付第三者員の連絡先を掲示し、保護者参加の行事にご参加いただいた際にご紹介し、周知していく。

⑬虐待防止・早期発見

- 虐待防止・早期発見および対応マニュアルを整備し、運用する。
- 子ども家庭支援センターや児童相談所と連

		評価 5 4 3 2 1
<p>携を図る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止マニュアルを使用して、園内研修を行う。 ・育児支援の必要な家庭に関して、子ども家庭支援センター、児童相談所、保健センターと定期的に連絡を取り支援にあたる。 ・必要に応じて記録を取り、保護者面談を実施する。 </div> <p>⑭外部機関との連携</p> <p>■地域内の病児、病後児保育室との連携を図る。</p> <p>■地域内の小児科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科等の医療機関との連携を図る。特に保育実施時間内に受診可能な医療機関を1つ以上確保する。</p> <p>■地域内の小学校や学童クラブ等との連携を図る。</p> <p>□地域内の認可外保育施設との連携を図る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症の情報は、園医、練馬区及び保健所と情報交換をしていく。 ・家庭的保育者とは連携を図り、給食提供や、健診等でサポートをしていく。 ・地区区民館と連携を取り、子育て家庭への「成長の記録」を定期的実施する。 ・近隣の中学校、練馬区立仲町小学校との交流を積極的に図っていく。 ・地区区民館主催の行事に園児や職員が参加し交流を持つ。 </div> <p>⑮法人内施設との連携</p> <p>■会計業務、給与計算支払業務、職員採用業務、労務管理業務を本部事務局に委託する。</p> <p>■法人内の他園との交流、連携を図る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・施設長会議、主任会議、保健担当者会議、給食担当者会議、事務員会議等での、情報交換。 ・施設訪問研修 ・職員派遣 </div>		

4. 保育内容および保育計画、指導計画

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①全体的な計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■保育指針に基づき策定する。 ■保育理念、保育目標の実現を目指し策定する。 ■全体的な計画の見直しをおこなう。 <p>②年間指導計画、月間指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 ■3歳児 ■4歳児 ■5歳児 ■しょうがい児 ■アレルギー児 ■アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・指導計画は年齢ごとに立案し定期的に考察・評価を行っていく。 ・練馬区アレルギー対応マニュアルに準じる。 ・アレルギー児、アナフィラキシー児は、保護者、看護師、栄養士、園長で面談を実施し対応を確認していく。 </div> <p>③個別指導計画は月単位で以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 □3歳児 □4歳児 □5歳児 ■しょうがい児 ■アレルギー児 □アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育 <p>④週間指導計画、日々の指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 ■3歳児 ■4歳児 ■5歳児 ■しょうがい児 □アレルギー児 □アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育 <p>⑤園独自の保育関連計画を策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■園独自の取り組みとして、以下の保育関連の計画を策定する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・地区区民館と連携を図りながら、地域交流活動を実施する。 ・地域の子育て家庭を対象に地域交流、ふれあい給食を実施する。 </div> <p>⑥保育業務実施にあたり、以下の手</p>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

順書やマニュアルを用いておこなう。

- ・年齢別保育関連マニュアル
- ・乳児保育マニュアル
- ・園外保育マニュアル
- ・散歩マニュアル
- ・プール遊びマニュアル
- ・防災マニュアル
- ・アレルギー対応マニュアル
- ・保健マニュアル

- ⑦園独自の保育内容を実施する。
 ■定期的なリズム指導を実施する。
 ■園独自の取り組みとして、以下の保育内容を実施する

- ・幼児クラスはリズムを保育に取り入れ、年に4回講師の指導を実施する。
- ・月1回ボランティアお話の会による素話を聞き、子どものイメージを広げていく。
- ・専任講師による体育指導を行い、体を動かす楽しさを体験していく。
- ・なかよしデーで異年齢児の交流を持つ。

- ⑧通常日の保育時程は以下のとおりとする。

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
		歳		歳	歳	歳
7:00	朝延長 保育開始		視診 等			
9:00	室内遊び おむつ交換 睡眠	室内遊び おむつ交換	室内遊び 園庭遊び			
9:15	おやつ	おやつ		水分補給 課題を持った 活動、遊び		
9:45	離乳食	遊び・ 活動				
10:45	室内遊び 園庭遊び 散歩 着替え	着替え	着替え			
11:10	食事	食事		昼食		
11:30	睡眠	午睡		午睡		
12:00	目覚め 検温 おむつ交換					
13:00						
14:00	目覚め おむつ交換 離乳食	目覚め おむつ交換 おやつ		目覚め おやつ 降園準備 遊び		
15:00	目覚め おむつ交換 おやつ	目覚め おむつ交換 おやつ		目覚め おやつ 降園準備 遊び		
16:00	順次降園					
18:30	延長保育開始					
19:30	夕2延長保育開始					
20:30	保育終了					

⑨保護者との情報交換

日々の情報や緊急ではない情報

- 全年齢において連絡帳を交換している。
- 0歳、1歳、2歳児のみ連絡帳を交換している。

- ・全園児連絡帳にて家庭との情報交換を密にし、保育に活かしたり、育児支援を行ったりしていく。
- ・幼児クラスは「ひびだより」にて日中の活動を伝えていく。
- ・写真を掲載したドキュメンテーションで子どもの活動の様子を伝えている。

- クラス全般の保育内容についてクラス掲示板に掲示している。
- ホームページに掲示している。
- 月次で発行するクラスだよりや園だよりに掲示している。

個別緊急時の情報

- 個別メール送信システムを活用している。
- 電話を活用している。

全体緊急時の情報

- 一斉メール送信システムを活用している。
- 必要に応じてホームページに掲示している。
- 電話を活用している。
- 園独自の取り組みとして、保護者との情報交換において以下の事を実践する。

- ・緊急時のメールは「キッズレポ」伝言ダイヤルより配信する。

⑩保育サービス推進事業について以下の保育サービス推進事業を実施する。

- 産休明け保育
- 0歳児の延長保育
- 1時間以上延長保育
- 3時間以上延長保育
- 病児・病後児保育
- 休日保育
- 4時間未満一時預かり事業
- 4時間以上一時預かり事業
- しょうがい児保育(特児)
- しょうがい児保育(その他)
- アレルギー児対応
- 夜間保育
- 育児困難家庭への支援
- 外国人児童受入れ

<p>■末年始保育 ■小中高生の育児体験受入れ ■保育所体験 □出産を迎える親の体験学習 ■保育拠点活動支援</p> <p>①法人内プロジェクトへの参加 ■主任会議に参加する。 ■給食担当会議に参加する。 ■保健担当会議に参加する。 ■法人内プロジェクトで決定した事項について、園内において実施する。</p>		
--	--	--

5. 給食・食育

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①給食業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■給食担当者の日々の健康管理をおこなう。 ■保育実施日は原則として給食を実施する。 ■給食内容は完全給食とする。 ■離乳食を実施する。 ■アレルギー食を実施する。 ■延長保育に応じた給食を実施する。 □献立は法人共通献立を使用する。 □食材の調達は法人共通仕入れ先から調達する。 ■調理方法について、手順書や調理マニュアル、衛生管理マニュアルに従っておこなう。 ■調理方法について、他園の担当者間で情報交換をおこなう。 ■児童の喫食状況に応じて、調理方法を工夫する。 ■保育職担当者や看護職担当者との意見交換をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、給食業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・練馬区の献立にて食事、おやつを提供する。 ・練馬区の衛生管理マニュアルを使用し、手順書等も練馬区のものを使用して提供する。 ・夕2の延長保育に夕食を提供する。 ・給食、午後のおやつはデジタルフォトにて掲示。 ・「栄養士だより」を発行 ・幼児誕生児には、誕生日プレートを提供する。 ・ふれあい給食の実施 ・家庭的保育施設への給食提供 ・離乳食の進め方は、保護者、保育士、栄養士と情報を共有しながら進めていく。 </div> <p>②給食業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・練馬区衛生管理マニュアルを使用する。 ・練馬区の献立、レシピを使用して調理を実施する。 </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

<p>③食育業務実施にあたり、以下のことをおこなう。 ■年間食育計画を策定する。 ■園独自の取り組みとして、食育業務において以下の事を実践する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・畑にて季節野菜の栽培をする。 ・調理保育を行う。 ・幼児クラスの担任と相談しながら、栄養指導に取り組む。 ・地区区民館が開催する「成長の記録」に参加し、地域の子育て家庭の栄養相談にのる。 ・子どもに人気のあるメニューのレシピを保護者に提供する。 </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p>
--	--	---------------------

5. 保健

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①保健業務実施にあたり、以下のことをおこなう。 ■年間保健計画を策定する。 ■在園児の成長を記録する ■在園児に保健指導をおこなう。 ■在園児の健康管理をおこなう。 ■在園児のケガや急な疾病に対応するため、マニュアルを整備し、運用する。 ■保護者からの在園児の成長、発達、健康に関する相談を受け、適宜助言をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、保健業務において以下の事を実践する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・年齢に応じた、衛生指導を実施する。 ・保健だよりを毎月発行し、保護者への情報提供を図る。 ・毎月の身体計測、健診等はキッズレポに記録し、保護者に情報提供する。 ・感染症発症時には、保護者への情報提供を行い感染拡大予防に努める。 ・救急救命講習の実施をする。 ・嘔吐処理研修の実施をする。 ・感染症予防に向けての研修を実施する。 ・エビペンの使用について研修を実施する。 ・地区区民館が開催する「成長の記録」に参加し、地域の子育て家庭の保健相談を受ける。 </div> <p>②園内事故防止に取り組む。</p>		<p>評価 5 4 3 2 1</p>

<p>■SIDS 予防を図る。 ■園全体のヒヤリハットを管理する。 ■園独自の取り組みとして、園内事故防止において以下の事を実践する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・園内外の危険箇所確認およびハザードマップ作成と活用をする。 ・事故報告書の活用をする。 ・SIDS 予防に向けて、あおむけ寝を徹底し、午睡チェックを行っていく。 ・週 1 回遊具点検を実施 </div> <p>③職員の健康管理 ■保健担当者が衛生推進者として職員の健康管理をおこなう。 ■事業所内健康診断を実施する。 ■職員検便を実施する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の健康状態を把握し、適宜対応していく。 ・業務削減に取り組み、ノンコンタクトタイムの充実に努め、休憩時間を確保する。 ・毎月衛生委員会を開催する。 ・11 月～3 月の期間調理業務従事者はノロ検査を実施する。 ・ストレスチェックの実施 ・インフルエンザの予防接種について補助金を出す。 </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p>
---	--	---------------------

令和7年度 事業計画・事業実績評価報告

1 令和7年度に実現したい保育園のあるべき姿

- ① 引き継いだ保育内容を維持しながら、法人保育理念の浸透を目指す。
「子どもの自主性を育み保育」および「子どもと相談する保育」とはどのような保育なのか、考え実践する1年とする。
- ② 子どもも大人もお互いを認め合い、笑顔で自己発揮できる職場環境を作り、子どもの願いを叶える保育園を目指す。
- ③ 昨年度から引き続き人権に配慮した保育を行う。
「保育・教育における子ども憲章」を心に刻み保育をおこなう。

「保育・教育における子ども憲章」一部抜粋

子どもたちは「ちいさい」かもしれませんが、一人の人格を持った人間です。

～子どもの育ちを支えるために～

わたしたち子どもは、あそびの中で人やもの自然と関わり、その体験をもとにして周りとの繋がりをながら自分の人生を自分で生きてゆきます。

大人のみなさんは、人生のはじめの時期にいるわたしをまもってください。

2 施設の概要と職員体制

施設名	下石神井第三保育園		施設住所	東京都練馬区下石神井 6-8-15											
開設年月日	昭和54年5月1日		運営形態	<input checked="" type="checkbox"/> 公設民営認可・ <input type="checkbox"/> 民設民営認可・ <input type="checkbox"/> 小規模保育所											
土地建物所有権	<input type="checkbox"/> 土地 <input type="checkbox"/> 建物		土地建物賃借料	土地 0円/年 建物 0円/年											
敷地面積	2688 m ²			建物延床面積	769 m ²										
開園日	月から土曜日とする。但し祝日および国民の休日と12月29日から1月3日は休園とする。			開園時間	7時30分から19時30分とする。但し7時から7時30分及び18時30分から20時30分までは延長保育時間とし、自治体の規程により運営。										
保育料	所在自治体の定めにより収納する。														
定員数、入所数、面積	年次	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	内しつけ児	内アレルギー児	内アフラキシー児	一時	病後児		
	定員	13	22	22	25	25	25	132	/	/	/	/	/		
	入所	6	22	22	25	25	25	125	2	13	0	/	/		
	備蓄積	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	/	/	/	/	/		
担当職務と職員名	施設長	菊地志江		<input checked="" type="checkbox"/> 会計責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 防火管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 予算管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者											
	副施設長	小野清人		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者											
	主任保育士	藤田佐織		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者											
	副主任保育士	田辺宏美		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者											
	副主任保育士	金原美和		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者											

〔下石神井第三保育園〕

副主任保育士	豊川舞雪	<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者				
事務員		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者				
看護職責任者	菅原伸子	<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input checked="" type="checkbox"/> 衛生管理者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者				
給食職責任者	菅野香	<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input checked="" type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 食品発注担当者				
嘱託医（園医）	小西佐知子	住所 練馬区上石神井 3-6-34 サン・クリニック 電話 03-5910-3888				
職員数		正規	正規短時間	嘱託	フル非常勤	パート非常勤
	保育職	23名	5名	0名	2名	10名
	看護職	1名	0名	0名	0名	0名
	給食職	3名	1名	0名	0名	1名
	用務職	0名	0名	1名	0名	2名
	事務職	0名	0名	0名	0名	0名
苦情解決第三者委員		地域の主任児童委員 村上ちほさん 阿部綾子さん				
今年度変更事項						
天沼保育園から副園長として小野清人さんが異動 上井草保育園から保育士2名が異動 保育職内1名 産休・育休取得						

3 保育園運営に当たっての基本的な方針や目標

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>1「かけがえのない命を育む場」という保育理念について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■児童、保護者、職員、地域の方々に保育理念の理解が進むよう取り組む。 ■保育園の全ての業務は保育理念から展開されていることを踏まえ、各種手順書、各種マニュアル、各種計画等は保育理念に基づき策定するよう取り組む。 ■園独自の保育理念に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>練馬区の方針に従い運営する。「児童憲章・児童福祉法・子どもの権利条約に基づき入所する子どもの最善の利益とその福祉の積極的な増進を考慮して保育します。」 引き継いだ保育内容を維持しながら、法人保育理念の浸透を目指す。 今年度は、子どもも大人もお互いを認め合い、笑顔で自己発揮できる職場環境を作ること、昨年度から引き続き人権に配慮した保育を行うこと、この2点について重点的に取り組んでいきます。</p> </div> <p>②保育目標は全園共通で以下と定めている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.心身ともに健康な子ども(健康) 2.誰とでも仲良くできる子ども(人間関係、人権) 3.自分で考え行動できる子ども(自主性) <ul style="list-style-type: none"> ■児童、保護者、職員、地域の方々に保育目標に基づく保育をおこなっていることの理解が進むよう取り組む。 ■保育内容の全ては保育目標から展開されていることを踏まえ、保育課程、各種指導計画等は保育目標に基づき策定する。 ■園独自の保育目標に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>下石神井第三保育園の保育目標に基づき保育実践をする。 健康で生き生きと遊ぶ子ども ○よく遊び、よく食べ、よく眠るこども ○のびのびと自分を表現できる子ども ○自分で考え、行動できる子ども ○思いやりのある子ども</p> </div>		<p>評価 5 4 3 2 1 理由</p>

③年間の園内会議日程は以下のとおりとする。

月	日	時	会議名
4	24	13:30	職員会議
5	27	13:30	職員会議
6	25	13:30	職員会議
7	24	13:30	職員会議
8	26	13:30	職員会議
9	25	13:30	職員会議
10	28	13:30	職員会議
11	25	13:30	職員会議
12	23	13:30	職員会議
1	27	13:30	職員会議
2	25	13:30	職員会議
3	25	13:30	職員会議
月1回		13:45	食育会議
月1回		13:45	乳児会議
月1回		13:45	幼児会議
不定期		13:45	運動会プロ
不定期		13:45	他プロジェクト会議

④年間の園内行事日程は以下のとおりとする。

月	日	時	行事名
4	2	9:30	入園説明会
	10	10:00	入園進級祝い会
	17	13:45	前期健康診断
5	1	10:00	子ども日祝い会
		13:30	クラス毎の保護者会
6	11 23	午前	前期歯科健診
		午前	プール開き
7	7 10	10:00	七夕
		10:00	水害訓練
8			
9	4	16:00	引き渡し訓練
		午前	プールじまい
	17	未定	お月見
	18	13:45	後期健康診断
10	25	9:00	運動会
11	12 26	午前	後期歯科健診
		午前	5歳歯科講話
		未定	5歳思い出遠足
12	17	午前	年末お楽しみ会
1	8 30 31	午前	新年子ども会
		13:30	0歳保護者会
		午前	5歳大きくなった会・保護者会
2	3 6	午前	豆まき
		13:30	1歳保護者会
	7	午前	4歳大きくなった会・保護者会
		9:30	2歳保護者会
	14	午前	3歳大きくなった会

	14	9:30	た会・保護者会
3	3	午前	ひな祭り会食
	13	9:30	卒園祝い会
	31	16:00	お別れ会

⑤年間の園内研修、モデル園としての取組（法人研修を除く）等は以下のとおりとする。

月	日	参加者	研修名
未定		全職員	①「安全な園庭遊び」をテーマにグループワーク ②「人権配慮」をテーマにグループワーク ③「子ども自主性を育む保育」テーマにグループワーク（実践例をもとに） ④アレルギー児の対応（エピペン使用含む） ⑤嘔吐処理法 ⑥心肺蘇生法 ⑦人権・個人情報取り扱い研修

⑥安全管理対策

不審者対策

- 園舎内における不審者対応マニュアルを整備、運用する。
- 園舎内への不審者侵入防止措置を講ずる。
- 園内においてすべての児童、職員を対象とした不審者対策訓練を定期的実施する。

災害対策

- 園舎内において災害時対応マニュアル、防災マニュアルを整備、運用する。
- 園内において、すべての児童、職員を対象とした避難訓練、消火訓練をおこなう。
- 地域において、児童、職員を対象とした訓練を実施する。
- 発災時を想定し、児童、職員が最低3日間園舎内に滞在できるような飲料水、食料、資材等を準備する。
- 園独自の安全管理対策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

ヒヤリハットの活用
安全点検チェックシートの活用。
園庭整備実施

⑦個人情報管理

- 個人情報保護マニュアルを整備、運用する。
- プライバシーポリシーを公表する。
- 個人情報保護について定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自の個人情報管理に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

情報管理の徹底
練馬区情報セキュリティ研修
教材を活用した個人研修実施

⑧ハラスメント防止措置

- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止マニュアルを整備、運用する。
- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止のために定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自のハラスメント防止措置に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

管理職、指導職は、職員とのコミュニケーション時の傾聴姿勢を徹底する。
園長は、園内のラウンドをおこない職場環境の把握に努め、ハラスメントの防止に努める。

⑨職員育成

- 職員の個人目標管理制度を活用する。
- 職員の自己申告制度を活用する。
- 個別参加研修計画を策定し、積極的に参加させる。
- 法人主催研修（交換研修含む）に職員を積極的に参加させる。
- 園独自の職員能力向上策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

キャリアパスに基づき、個人目標の設定、上司面談を実施し、人材育成を目指す。
園内研修の充実・グループワーク形式で考えながらスキルアップを目指す。
練馬区開催研修「ねりまな」への参加
キャリアアップ研修に計画的に参加する。
メンター制度を取り入れ、新入職員のサポートをしていく。

⑩施設保全・什器備品整備

- 施設点検マニュアルを整備、運用する。
- 業務開始前および業務終了後の園

舎内の安全確認チェックを実施する。

□施設保全に関して、以下の補修、修繕、交換を実施する。

■練馬区の修繕計画に沿って実施する。

時期	内容	概算金額

■什器備品類に関して、以下の補修、修繕、交換、リース契約更新、新規購入を実施する。

時期	内容	概算金額
4月	パソコン等	30万
4月	複合機リース	月 20,020
随時	玩具類	50万
	キッズレポ	月 44,000
	マルタカ	月 24,200

⑪利用者意向把握

■外部評価機関による福祉サービス第三者評価を実施する。

□外部評価機関による利用者アンケートを実施する。

■利用者が園に対し容易に意見要望を申し出る環境を整える。

■園独自の利用者意向把握の方法として、以下の事を実践する。

保護者から話を聞く時間を設ける。(個人面談)
運営委員会の開催

⑫苦情解決制度

■苦情解決対応マニュアルを整備、運用する。

■利用者から苦情を受けないような取り組みを実施する。

■地域から苦情を受けないような取り組みを実施する。

■園独自の苦情解決制度に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

ご意見ボックスを設置し、保護者からの意見、意向を掌握するとともに、改善策を考え、園運営の安定を図ることとする。

⑬虐待防止・早期発見

■虐待防止・早期発見および対応マニュアルを整備し、運用する。

■子ども家庭支援センターや児童相談所と連携を図る。

⑭外部機関との連携

- 地域内の病児、病後児保育室との連携を図る。
- 地域内の小児科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科等の医療機関との連携を図る。特に保育実施時間内に受診可能な医療機関を1つ以上確保する。
- 地域内の小学校や学童クラブ等との連携を図る。
- 地域内の認可外保育施設との連携を図る。

⑮法人内施設との連携

- 会計業務、給与計算支払業務、職員採用業務、労務管理業務を本部事務局に委託する。
- 法人内の他園との交流、連携を図る。
- 園独自の取り組みとして、以下の事を実践する。

石神井町保育園との交流
小規模園(ベネッセ上石神井)
との連携

⑯業務削減への取り組み

引き継いだ様々な業務内容に無駄があるため、必要業務を不必要業務の分類をしながら、改善を進めていく。
紙ベースの書類の適切な運用見直し。

4 保育内容および保育計画、指導計画

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①全体的な計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■保育指針に基づき策定する。 ■保育理念、保育目標の実現を目指し策定する。 ■全体的な計画の見直しをおこなう。 <p>②年間指導計画、月間指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 ■3歳児 ■4歳児 ■5歳児 ■しょうがい児 □アレルギー児 □アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育 <p>③個別指導計画は月単位で以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 □3歳児 □4歳児 □5歳児 ■しょうがい児 □アレルギー児 □アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育 <p>④週間指導計画、日々の指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 ■3歳児 ■4歳児 ■5歳児 ■しょうがい児 □アレルギー児 □アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育 <p>⑤園独自の保育関連計画を策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> □園独自の取り組みとして、以下の保育関連の計画を策定する。 <div style="border: 1px solid black; width: 200px; height: 15px; margin-left: 20px;"></div> <p>⑥保育業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 200px; margin-left: 20px;"> 保育所保育指針 練馬区立園の保育水準 練馬区のマニュアル各種 職員のとびき </div> <p>⑦園独自の保育内容を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> □定期的な体育指導を実施する。 □定期的な音楽指導を実施する。 □定期的な学習指導を実施する。 ■園独自の取り組みとして、以下の保育内容を実施する <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 200px; margin-left: 20px;"> リズム運動の実施。 荒馬 </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

⑧通常日の保育時程は以下のとおりとする。

	0歳	1歳	2歳	幼児
7:00	順次登園（延長保育・朝保育）			
8:30	クラス保育開始			
9:30	遊び 睡眠	おやつ		朝の会 遊び
10:00	離乳食	遊び		活動
11:00	睡眠	食事		11:30～ 食事
12:00	遊び	午睡		
13:00				午睡
14:00	離乳食			
14:30		目覚め (随時)		目覚め
15:00				
15:30	遊び	おやつ		
16:00	睡眠	遊び		
17:00	順次	夕保育		
18:30	降園	順次降園		
20:30	18:30～20:30 延長保育			

⑨保護者との情報交換

- 全年齢において連絡帳を交換している。
- 0歳、1歳、2歳児のみ連絡帳を交換している。
- クラス全般の保育内容についてクラス掲示板に掲示している。
- ホームページに掲示している。
- 月次で発行するクラスだよりや園だよりに掲示している。
- 園独自の取り組みとして、以下の情報交換を実施する。

月のねらいと日々の活動内容について掲示。
 幼児クラスの日々だよりを連絡帳に記載し活動内容を知らせる。
 ドキュメンテーションの掲示。
 園発行の各種おたよりをキッズレポに掲載し知らせる。

個別緊急時の情報

- 個別メール送信システムを活用している。
- 電話を活用している。

全体緊急時の情報

- 一斉メール送信システムを活用している。
- 必要に応じてホームページに掲示している。
- 電話を活用している。

- 園独自の取り組みとして、保護者との情報交換において以下の事を実践する。

練馬区の閉園・休日連絡体制の活用。

⑩保育サービス推進事業について以下の保育サービス推進事業を実施する。

- 産休明け保育
- 0歳児の延長保育
- 1時間以上延長保育
- 2時間以上延長保育
- 3時間以上延長保育
- 病児・病後児保育
- 休日保育
- 4時間未満一時預かり事業
- 4時間以上一時預かり事業
- しょうがい児保育(特児)
- しょうがい児保育(その他)
- アレルギー児対応
- 夜間保育
- 育児困難家庭への支援
- 外国人児童受入れ
- 年未年始保育
- 小中高生の育児体験受入れ
- 保育所体験
- 出産を迎える親の体験学習
- 保育拠点活動支援

⑪法人内プロジェクトへの参加

- 主任会議に参加する。
- 給食担当者会議に参加する。
- 保健担当者会議に参加する。
- 法人内プロジェクトで決定した事項について、園内において実施する。
- 園独自の取り組みとして、以下のプロジェクトを実施する

安全な園庭・子どもの遊びが充実する園庭作りを目指すプロジェクト

5 給食・食育

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①給食業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■給食担当者の日々の健康管理をおこなう。 ■保育実施日は原則として給食を実施する。 ■給食内容は完全給食とする。 ■離乳食を実施する。 ■アレルギー食を実施する。 ■延長保育に応じた給食を実施する。 □献立は法人共通献立を使用する。 □食材の調達は法人共通仕入れ先から調達する。 ■調理方法について、手順書や調理マニュアル、衛生管理マニュアルに従っておこなう。 ■調理方法について、他園の担当者間で情報交換をおこなう。 ■児童の喫食状況に応じて、調理方法を工夫する。 ■保育職担当者や看護職担当者との意見交換をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、給食業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>練馬区共通の献立を使用する。 ふれあい給食の実施 練馬区の連絡会に参加し、業務の向上を図る。</p> </div> <p>②給食業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>保育所給食の衛生管理マニュアル 離乳のてびき 食物アレルギーガイドライン 栄養士業務マニュアル</p> </div> <p>③食育業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■年間食育計画を策定する。 ■園独自の取り組みとして、食育業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>食育指導、調理保育等の実践 食育会議を毎月開催し、より子どもに寄り添った活動となるようにする。 離乳食会議をおこない、個々にそった丁寧な対応を促進させる。</p> </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

6 保健

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①保健業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■年間保健計画を策定する。 ■在園児の成長を記録する ■在園児に保健指導をおこなう。 ■在園児の健康管理をおこなう。 ■在園児のケガや急な疾病に対応するため、マニュアルを整備し、運用する。 ■保護者からの在園児の成長、発達、健康に関する相談を受け、適宜助言をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、保健業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>手洗い指導、感染予防指導、トイレの使い方指導等健康維持に必要な指導をおこなう。 プライベートパーツ、羞恥に配慮した指導をおこなう。 練馬区の保健連絡会に出席し、保健業務の向上を図る。</p> </div> <p>②園内事故防止に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■SIDS 予防を図る。 ■園全体のヒヤリハットを管理する。 ■園独自の取り組みとして、園内事故防止において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>園庭遊具、園庭の安全点検を月単位でおこなう。 園内、園庭等の危険箇所を把握し、事故予防につなげる。</p> </div> <p>③職員の健康管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ■保健担当者が衛生推進者として職員の健康管理をおこなう。 ■事業所内健康診断を実施する。 ■職員検便を実施する。 ■園独自の取り組みとして、職員の健康管理において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>休憩時間を確保し、心身共に健康な状態で業務に従事できるようにする。 衛生委員会を設置し、職員の心身の健康維持に努める。 健康診断結果を確認し、健康管理につなげていく。</p> </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

令和7年度 事業計画・事業実績評価報告

1. 令和7年度に実現したい保育園のあるべき姿

- ・小規模保育園ならではの良さを引き出し、子どもが安心、安全に心身共に健やかに育つよう五感、二感を刺激する経験ができる保育をする。
- ・保護者との信頼関係を構築し、安心していただけるようにする。
- ・職員の働きやすさ、ワクワクするような保育が展開できるよう保育士を増員し、健康的に働ける環境を作る。
- ・保育士増員により、室内では経験できない体験ができる園外への活動機会を増やす。
- ・運営としては、赤字解消。人手不足による職員残業時間を令和6年度より減らす。
- ・非常勤調理員を雇用することで、調理員法人内派遣を減らし、派遣費の減額をする。
- ・園児の定員変更を1歳、2歳19名とし、安定的な運営をする。

2. 施設の概要と職員体制

施設名	石神井公園こぐま保育園		施設住所	練馬区石神井町 3-30-18										
開設年月日	平成 27 年 4 月 1 日		運営形態	<input type="checkbox"/> 公設民営認可・ <input type="checkbox"/> 民設民営認可・ <input checked="" type="checkbox"/> 小規模保育所										
土地建物所有権	<input type="checkbox"/> 土地 <input type="checkbox"/> 建物		土地建物賃借料	土地 円/年 建物 5.961.600 円/年										
敷地面積	214.32 m ²					建物延床面積	686.04 m ²							
開園日	月から土曜日とする。但し祝日および国民の休日と12月29日から1月3日は休園とする。					開園時間	午前7時30分から午後18時30分とする。但し短時間保育認定の場合午前7時30分から8時30分までと午後16時30分から18時30分までは延長保育時間とし、詳細は別に定める。							
保育料	所在自治体の定めにより収納する。													
定員数、入所数、面積	年次	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	内しょうがい児	内アレルギ-児	内アブノ-イフキン-児		一時	病後児
	定員	0	19					19		0			0	
	入所	0	19					19		0			0	
	保育面積	0	65.16										0	
担当職務と職員名	施設長	大川和泉		<input checked="" type="checkbox"/> 会計責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 防火管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 予算管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input checked="" type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input checked="" type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 食品発注担当者										
	副施設長			<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者										
	副施設長			<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者										
	主任保育士	大場朋子		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者										
	副主任保育士			<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者										
	副主任保育士			<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者										
	看護職責任者			<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者										
	給食職責任者			<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者										
	嘱託医(園医)	吉川秀樹		住所 練馬区石神井町 6-15-8 2F よしかわこどもクリニック 電話 03-597373										

職員数		正規	正規短時間	嘱託	フル非常勤	パート非常勤
	保育職	4名	1名	1名	0名	1名
	看護職					
	給食職					1名
	用務職					
	事務職					
苦情解決第三者委員		松淵昂	稲垣幸子			
今年度変更事項 ・令和7年4月1日定員変更 1歳児9名2歳児10名を1歳児・2歳児合算19名						

2. 保育園運営に当たっての基本的な方針や目標

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
①「かけがえのない命をはぐくむ場」という保育理念について ■ 児童、保護者、職員、地域の方々に保育理念の理解が進むよう取り組む。 ■ 保育園の全ての業務は保育理念から展開されていることを踏まえ、各種手順書、各種マニュアル、各種計画等は保育理念に基づき策定するよう取り組む。 ■ 園独自の保育理念に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模保育園ならではの、家庭的な雰囲気の中、将来に向けて人と人のつながりの基礎が育まれるようにする。 ・子どもの自己肯定感が育まれるよう、一人一人の生活及び遊びの中で乳児期に基礎となる育ちが培われるよう丁寧な保育を行う。 </div> ②保育目標は全園共通で以下と定めている。 <ol style="list-style-type: none"> 1.心身ともに健康な子ども (健康) 2.誰とでも仲良くできる子ども (人間関係、人権) 3.自分で考え行動できる子ども (自主性) ■ 児童、保護者、職員、地域の方々に保育目標に基づく保育をおこなっていることの理解が進むよう取り組む。 ■ 保育内容の全ては保育目標から展開されていることを踏まえ、保育課程、各種指導計画等は保育目標に基づき策定する。 ■ 園独自の保育目標に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・「子どもに相談する保育」「指 </div>		評価 5 4 3 2 1

示語、命令語、禁止語、否定語を使わない保育」の実践に取り組み、方針である「子どもの自主性を引き出す保育」を目指していく。

- ・一人一人を大切に思い、細やかに子どもの気持ちに寄り添う保育をおこなう。
- ・園の取り組みが、保護者に理解してもらえるように努める。
- ・定期的に人的環境、物的環境についてのグループワークを行い、子ども自身が遊びこめる場を整えていく。
- ・職員同士の連携を密にし、グループワークを行ないながら、子どもの気づき・職員の悩みを共有していく。
- ・子どもの発達に応じた保育環境を整え、日々の保育の中で、保育所保育指針に沿った「10の姿」を意識しながら、子どもが自主的に活動できる保育を行う。

③年間の園内会議日程は以下のとおりとする。

毎月1回 月末に行なう。

月	日	時	会議名
4	1	13:30	職員会議
4	23	13:30	職員会議
5	23	13:30	職員会議
6	20	13:30	職員会議
7	23	13:30	職員会議
8	20	13:30	職員会議
9	19	13:30	職員会議
10	22	13:30	職員会議
11	20	13:30	職員会議
12	18	13:30	職員会議
1	21	13:30	職員会議
2	19	13:30	職員会議
3	18	13:30	職員会議

※ 職員会議日の16:30よりワーク活動をおこなう。

④年間の園内行事日程は以下のとおりとする。年間行事予定表参照

月	日	時	行事名
4	1	10:00	入園式
6	2 ～ 19		個人面談 期間
7	7	1日	七夕の日
9	27	10:00	プレイデー
12	25	1日	クリスマス の日
2	3	1日	節分の日
2	2		個人面談

	～ 16		期間
3	3	1日	ひなまつり の日
3	7	10:00	大きくなったね 会

- ※避難訓練 毎月1回
(9月引き渡し訓練)
- ※防犯訓練 年1回
- ※全園児健康診断 春・秋 年2回
- ※身体測定 毎月1回
- ※誕生会については、子どもの誕生日を誕生会とし、保護者の保育参加と共にお祝いしていく。

⑤年間の園内研修等は以下のとおりとする。

・処遇改善Ⅱに基づいた職員育成計画の保育士キャリアアップ研修に計画的に受講。1人一回受講。

月	日	参加者	内容
4	1	全職員	法人の理念、方針 ・子どもの発達 ・保育のあり方 ・人権 ・虐待 ・ハラスメント ・個人情報保護
5		全職員	・嘔吐処理 ・感染症予防研修
6		全職員	・救命救護研修
適宜		全職員	外部研修に参加後、内容により園内研修を実施

- ・法人研修参加
- ・その他随時予定あり
- ・他園で実施された「自主性を引き出す保育」の研修で、行われワークやエピソードを題材に園内研修を実施する。

⑥安全管理対策

不審者対策

- 園舎内における不審者対応マニュアルを整備、運用する。
- 園舎内への不審者侵入防止措置を講ずる。
- 園内においてすべての児童、職員を対象とした不審者対策訓練を定期的実施する。

災害対策

- 園舎内において災害時対応マニュアル、防災マニュアルを整備、運用する。
- 園内において、すべての児童、職員を対象とした避難訓練、消火訓練をおこなう。
- 地域において、児童、職員を対象とした訓練を実施する。
- 発災時を想定し、児童、職員が最低3日間園舎内に滞在できるような飲料水、食料、資材等を準備する。
- 園独自の安全管理対策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・マジカルテンキーによる玄関施錠管理
- ・防犯カメラ設置
- ・石神井消防署で応急救命講習を受ける。
- ・災害備蓄用品チェックリストを作成し点検を行う。
- ・広域避難場所までの避難経路の確認を行う。

⑦個人情報管理

- 個人情報保護マニュアルを整備、運用する。
- プライバシーポリシーを公表する。
- 個人情報保護について定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自の個人情報管理に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・個人情報の取り扱いについて面接時に保護者に説明をし、書面で個人情報の承諾を受ける。
- ・職員会議でマニュアル確認を行い、職員と共有・周知徹底し危機管理を高めていく。
- ・個人情報書類及びデータ管理は、施錠できるキャビネットで保管する。
- ・保管期日を遵守し適切に破棄する。

⑧ハラスメント防止措置

- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止マニュアルを整備、運用する。
- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止のために定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自のハラスメント防止措置に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・管理職はハラスメントの研

- 修に参加する。
- ・職員面談を定期的に行い、いつでも相談できる環境を整えていく。
- ・職員とコミュニケーションをとり、働きやすい環境を整えていく。

⑨職員育成

- 職員の個人目標管理制度を活用する。
- 職員の自己申告制度を活用する。
- 職種別習熟度指標を活用する。
- 個別参加研修計画を策定し、積極的に参加させる。
- 法人主催研修（交換研修含む）に職員を積極的に参加させる。
- 園独自の職員能力向上策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・キャリアパスの運用開始。
- ・指導職より保育や保育書類について、随時職員に指導をしていく。
- ・法人研修・外部研修に参加しやすい環境を整え、案内を職員に発信する。
- ・保育士等キャリアアップ研修に積極的に参加させ、職員のスキルアップを図れるようにしていく。
- ・日々の保育に関する疑問及び改善事項等を職員全体で話しあい、保育の質の向上に繋げる。
- ・保育中や職員間で、目配り・気配り・心配りが育つような環境づくり。
- ・職員がどんなことでも話ができる環境づくりをしていく。
- ・定期的に日常業務の見直しをおこない、業務改善を行っていく。

⑩施設保全・什器備品整備

- 施設点検マニュアルを整備、運用する。
- 業務開始前および業務終了後の園舎内の安全確認チェックを実施する。
- 施設保全に関して、以下の補修、修繕、交換を実施する。

時期	内容	概算金額
未定	調理室水道の交換	100,000

- 什器備品類に関して、以下の補修、修繕、交換、リース契約更新、新規購入を実施する。

時期	内容	概算金額
----	----	------

⑪利用者意向把握

- 外部評価機関による福祉サービス第三者評価を実施する。
- 外部評価機関による利用者アンケートを実施する。
- 利用者が園に対し容易に意見要望を申し出る環境を整える。
- 園独自の利用者意向把握の方法として、以下の事を実践する。

- ・玄関に意見箱の設置をする。
- ・個人面談を行い、保護者から話しを聞く機会をつくる。
- ・保育参観・参加の随時受け入れを積極的に行う。
- ・いつでも相談できる環境を整えていく。

⑫苦情解決制度

- 苦情解決対応マニュアルを整備、運用する。
- 利用者から苦情を受けないような取り組みを実施する。
- 地域から苦情を受けないような取り組みを実施する。
- 園独自の苦情解決制度に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・新入園児面接時に、第三者委員の方の利用方法の説明を行う。
- ・苦情解決制度の周知に努め、苦情解決第三者委員を行事に招き、保護者へ紹介する機会をつくる。
- ・保護者が相談・話しやすい環境になるよう、1日の登降園時の際に保護者とのコミュニケーションを大切にし、信頼関係を築く。
- ・意見があった際には速やかに対処し対応職員周知する。

⑬虐待防止・早期発見

- 虐待防止・早期発見および対応マニュアルを整備し、運用する。
- 子ども家庭支援センターや児童相談所と連携を図る。

- ・虐待防止等に関する内容を、年度最初の職員会議で園長より話し、職員の行動・言動の中にも虐待になってしまうことがあることを伝え、書面でも配布し確認・周知をしていく。

⑭外部機関との連携

- 地域内の病児、病後児保育室との

<p>連携を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地域内の小児科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科等の医療機関との連携を図る。特に保育実施時間内に受診可能な医療機関を1つ以上確保する。 □地域内の小学校や学童クラブ等との連携を図る。 ■地域内の認可外保育施設との連携を図る。 <p>⑮法人内施設との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ■会計業務、給与計算支払業務、職員採用業務、労務管理業務を本部事務局に委託する。 ■法人内の他園との交流、連携を図る。 		
--	--	--

3. 保育内容および保育計画、指導計画

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①保育課程について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■保育指針に基づき策定する。 ■保育理念、保育目標の実現を目指し策定する。 ■全体保育計画の見直しをおこなう。 <p>②年間指導計画、月間指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <p><input type="checkbox"/>0歳児 <input checked="" type="checkbox"/>1歳児 <input checked="" type="checkbox"/>2歳児 <input type="checkbox"/>3歳児 <input type="checkbox"/>4歳児 <input type="checkbox"/>5歳児 <input type="checkbox"/>しょうがい児 <input checked="" type="checkbox"/>アレルギー児 <input type="checkbox"/>アナフィラキシー児 <input type="checkbox"/>一時保育 <input type="checkbox"/>病後児保育</p> <p>③個別指導計画は月単位で以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <p><input type="checkbox"/>0歳児 <input checked="" type="checkbox"/>1歳児 <input checked="" type="checkbox"/>2歳児 <input type="checkbox"/>3歳児 <input type="checkbox"/>4歳児 <input type="checkbox"/>5歳児 <input type="checkbox"/>しょうがい児 <input checked="" type="checkbox"/>アレルギー児 <input type="checkbox"/>アナフィラキシー児 <input type="checkbox"/>一時保育 <input type="checkbox"/>病後児保育</p> <p>④週間指導計画、日々の指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <p><input type="checkbox"/>0歳児 <input checked="" type="checkbox"/>1歳児 <input checked="" type="checkbox"/>2歳児 <input type="checkbox"/>3歳児 <input type="checkbox"/>4歳児 <input type="checkbox"/>5歳児 <input type="checkbox"/>しょうがい児 <input checked="" type="checkbox"/>アレルギー児 <input type="checkbox"/>アナフィラキシー児 <input type="checkbox"/>一時保育 <input type="checkbox"/>病後児保育</p> <p>⑤園独自の保育関連計画を策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■園独自の取り組みとして、以下の保育関連の計画を策定する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・異年齢保育 ・一時預かり保育 ・近隣の連携保育園との交流 </div> <p>⑥保育業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・1.2.歳児保育マニュアルを使用 ・乳児保育マニュアル ・給食衛生管理マニュアル ・保健業務マニュアル ・感染症対策マニュアル ・園外保育マニュアル </div> <p>⑦園独自の保育内容を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>定期的な体育指導を実施する。 <input type="checkbox"/>定期的な音楽指導を実施する。 <input type="checkbox"/>定期的な学習指導を実施する。 		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

■園独自の取り組みとして、以下の保育内容を実施する

- ・石神井さくら保育園との交流
- ・石神井つつじ保育園との交流
- ・月極め一時保育（欠員がある場合）

⑧通常日の保育時程は以下のとおりとする。

	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
7:30	○	○				
8	○	○				
8:30	○	○				
9	○	○				
10	○	○				
11	○	○				
12	○	○				
13	○	○				
14	○	○				
15	○	○				
16:30	○	○				
17	○	○				
18:30	○	○				

*1・2歳児

- 7:30 保育開始
順次登園
視診・挨拶
自由あそび
- 9:30 水分補給（牛乳）
あそび・活動
着替え
- 11:15 給食
午睡準備
午睡
- 14:30 目覚め
おやつ
降園準備
自由あそび
- 16:30 順次降園
延長保育時間
（短時間認定の方）
- 18:30 保育終了

⑨保護者との情報交換

目々の情報や緊急ではない情報

- 全年齢において連絡帳を交換している。
- 1歳、2歳児のみ連絡帳を交換している。
- クラス全般の保育内容についてクラス掲示板に掲示している。
- ホームページに掲示している。
- 月次で発行するクラスだよりや園

だよりに掲示している。

個別緊急時の情報

個別メール送信システムを活用している。

電話を活用している。

全体緊急時の情報

一斉メール送信システムを活用している。

必要に応じてホームページに掲示している。

電話を活用している。

園独自の取り組みとして、保護者との情報交換において以下の事を実践する。

- ・緊急テストメールを毎月1日9:00に保護者・職員へ発信し実施する。
- ・保護者からの欠席・遅刻などの情報を電話及びキッズレポで受け付ける。

⑩ 保育サービス推進事業について以下の保育サービス推進事業を実施する。

産休明け保育

0歳児の延長保育

2時間以上延長保育

3時間以上延長保育

病児・病後児保育

休日保育

4時間未満一時預かり事業

4時間以上一時預かり事業

しょうがい児保育(特児)

しょうがい児保育(その他)

アレルギー児対応

夜間保育

育児困難家庭への支援

外国人児童受入れ

年末年始保育

小中高生の育児体験受入れ

保育所体験

出産を迎える親の体験学習

保育拠点活動支援

* 月極め一時保育規定 別紙参照

⑪ 法人内プロジェクトへの参加

主任会議に参加する。

給食担当者会議に参加する。

保健担当者会議に参加する。

法人内プロジェクトで決定した事項について、園内において実施する。

4. 給食・食育

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①給食業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■給食担当者の日々の健康管理をおこなう。 ■保育実施日は原則として給食を実施する。 ■給食内容は完全給食とする。 □離乳食を実施する。 ■アレルギー食を実施する。 □延長保育に応じた給食を実施する。 ■献立は法人共通献立を使用する。 ■食材の調達は法人共通仕入れ先から調達する。 ■調理方法について、手順書や調理マニュアル、衛生管理マニュアルに従っておこなう。 ■調理方法について、他園の担当者間で情報交換をおこなう。 ■児童の喫食状況に応じて、調理方法を工夫する。 ■保育職担当者や看護職担当者との意見交換をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、給食業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・法人統一献立の実施。 ・法人内保育園との連携のもと集団給食を実施。 ・食事、おやつの形状を、玄関モニターにて保護者に閲覧する。 ・法人内派遣栄養士による栄養管理及び発注業務をする。 </div> <p>②給食業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・衛生管理マニュアル ・食物アレルギーマニュアル </div> <p>③食育業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■年間食育計画を策定する。 ■園独自の取り組みとして、食育業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達に合わせたの食事を提供する。 ・食事をする環境を発達に合わせて整える。 </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

5. 保健

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>① 保健業務実施に当たり、以下の事を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■年間保健計画を策定する。 ■在園児の成長を記録する ■在園児に保健指導をおこなう。 ■在園児の健康管理をおこなう。 ■在園児のケガや急な疾病に対応するため、マニュアルを整備し、運用する。 ■保護者からの在園児の成長、発達、健康に関する相談を受け、適宜助言をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、保健業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・保健担当者会議に園長出席。法人内の情報を把握し、職員周知を図る。 ・練馬区情報を、職員周知する。 ・必要に応じて法人内看護師の派遣を依頼する。 </div> <p>②園内事故防止に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■SIDS 予防を図る。 ■園全体のヒヤリハットを管理する。 ■園独自の取り組みとして、園内事故防止において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・事故や怪我の確認を防犯カメラから分析し、事故防止及び職員周知を図る。 ・子どもの発達に合わせて環境を変更する。 ・全園児、基本のあおむけ寝を徹底していく。 ・園内の危険箇所を把握し、事故防止につなげる。 ・玩具の消毒する時に、破損及び危険がないか点検していく。 </div> <p>③職員の健康管理</p> <ul style="list-style-type: none"> □保健担当者が衛生推進者として職員の健康管理をおこなう。 ■事業所内健康診断を実施する。 ■職員細菌検査を実施する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・全職員にメンタルヘルスチェックを実施する。 ・全職員の休憩時間が確保できるよう取り組みをおこなう。 ・心身ともに良好な状態で業務が進むよう、全職員で連携を図る環境をつくる。 </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

令和7年度 事業計画・事業実績評価報告

1. 令和7年度に実現したい保育園のあるべき姿

子どもを最優先に考え、法人の保育理念を共有する職員として、同じ目標に向かって力を合わせ、子どもを第一に考え職員同士のコミュニケーションを深め連携をとり、子どもの成長を支えながら保育を行っていく。

子ども一人一人の個性や発達段階に合わせた関わりを大切にし、安心して生活できる環境を整えていく。子どもの目線で対話をし、遊びの様子を見守りながら、登園、降園時に子どもの様子をエピソードとして保護者に伝え、保護者からの子育ての相談など共有して、信頼関係を気づけるようにしていく。日々の遊びから子どもたちの笑顔や学びを作り出すために、職員は工夫をしながら保育スキルを磨くことに努力をし、質の向上に努めていく。

2. 施設の概要と職員体制

施設名	宮前おおぞら保育園		施設住所	杉並区宮前 2-24-22										
開設年月日	平成 29 年 4 月 1 日		運営形態	<input type="checkbox"/> 公設民営認可・ <input checked="" type="checkbox"/> 民設民営認可・ <input type="checkbox"/> 小規模保育所										
土地建物所有権	<input type="checkbox"/> 土地 <input checked="" type="checkbox"/> 建物		土地建物賃借料	土地 360 万 円/年 建物 円/年										
敷地面積	1007.58 m ²							建物延床面積	933・76 m ²					
開園日	月から土曜日とする。但し祝日および国民の休日と 12 月 29 日から 1 月 3 日は休園とする。							開園時間	午前[7]時 30 分から午後[7]時 30 分とする。但し午後[6 時 30 分から午後[7]時 30 分までは延長保育時間とし、詳細は別に定める。					
保育料	所在自治体の定めにより収納する。													
定員数、入所数、面積	年次	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	計	内しよ うかい 児	内アレ ルギ ー 児	内ナ フラ キ ー 児		一時	病後児
	定員	10	20	20	20	20	20	110						
	入所	10	20	21	20	21	19	111		5	1			
	保育積	53.29 m ²	71.09 m ²	43.42 m ²	132.90 m ²			167.8 m ²						
担当職務と職員名	施設長	越後智江美		<input checked="" type="checkbox"/> 会計責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 防火管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 予算管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者										
	副施設長	千葉みどり		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者										
	主任保育士			<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者										
	副主任保育士	森下達也		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者										
	副主任保育士	福本ゆか		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input checked="" type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者										
	看護職責任者	二木典子		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者										
	給食職責任者	三浦さと子		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input checked="" type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 食品発注担当者										
				<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者										
嘱託医（園医）	森谷泰和		住所 杉並区松庵 1-8-6 電話 03-3334-7285											

職員数	正規	正規短時間	嘱託	フル非常勤	パート非常勤
	保育職	18	1		7
	看護職	1			1
	給食職	5	1		1
	用務職	2			2
事務職	1				1
苦情解決第三者委員	松淵昂	橋本雅子			
今年度変更事項 退職者：(森欄・黒川亜香里・塚原真奈美・原田由利奈)・(4/1日より南大泉へ異動) 中島千江美副園長 ・(上井草保育園へ異動) 石井卓也主任 南大泉保育園より異動➡千葉みどり副園長 ・新新採用➡竹山真奈美・花井千春・志村桃花、美濃部奈津(調理員)・鬼塚奈美(産休)					

3. 保育園運営に当たっての基本的な方針や目標

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
①「かけがえのない命をはぐむ場」という保育理念について ■児童、保護者、職員、地域の方々に保育理念の理解が進むよう取り組む。 ■保育園の全ての業務は保育理念から展開されていることを踏まえ、各種手順書、各種マニュアル、各種計画等は保育理念に基づき策定するよう取り組む。 ■園独自の保育理念に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> ・子どもの人権を念頭において職員ともに子どもの自主性を育み、子どもと相談する保育に取り組む。 ・幼児クラスは年間を通しての異年齢保育の計画を作成し活動を行っていく。 </div>		評価 5 4 3 2 1 理由
②保育目標は全園共通で以下と定めている。 1.心身ともに健康な子ども(健康) 2.誰とでも仲良くできる子ども(人間関係、人権) 3.自分で考え行動できる子ども(自主性) ■児童、保護者、職員、地域の方々に保育目標に基づく保育をおこなっていることの理解が進むよう取り組む。 ■保育内容の全ては保育目標から展開されていることを踏まえ、保育課程、各種指導計画等は保育目標に基づき策定する。 ■園独自の保育目標に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> ①幼児クラスは、年齢別の主活動を行いながら、異年齢グループでの保育をおこない、成長の違う者同士の関わりを </div>		

学び生活する。
 ②子どもの自主性を引き出す保育を実践するために、指示語・禁止語・命令語・否定語を使わない保育を実践し、人的環境（子どもと相談する保育の実施）、物的環境を整え取り組んでいく。
 ③子どもへの保育士の関わり方について会議で話し合い、共有し、年齢にあった保育室内環境を整えていく。
 ④園内共有スペース園庭のプロジェクトチームを作り、子ども達が興味関心を持って楽しめる環境づくりを計画していく。
 ⑤心を大切にする保育の取り組みを実践していく。NHK 放送教育、すくわく等の取り組みを実践する中で、幼児期の終わりに育ててほしい 10 の姿に対し働きかけ保育をおこなっていく。就学に向けて「言葉」「表現」「思いやり」「探求心」など子の心を育てていく。以上の①から⑤をおこなっていくために、月 1 回職員間でグループワークをおこない、職員のスキルアップと保育内容統一を目指す。また、前・後期保護者懇談会、園だより、クラスだよりでそれぞれの取り組みについて保護者に説明、報告し、保護者にも取り組みの意図を理解していただき、協力をいただけるよう働き掛けていく。

■遠足でバスを導入の際には、安全性を踏まえて行う。

③年間の園内会議日程は以下のとおりとする。

月	日	時	会議名
4	24	14:00	全体職員会議
5	23	14:00	全体職員会議
6	26	14:00	全体職員会議
7	22	14:00	全体職員会議
8	27	14:00	全体職員会議
9	26	14:00	全体職員会議
10	22	14:00	全体職員会議
11	26	14:00	全体職員会議
12	24	14:00	全体職員会議
1	21	14:00	全体職員会議
2	27	14:00	全体職員会議
3	17	14:00	全体職員会議

・リーダー会（乳児・幼児）隔週水曜日
 幹部会適宜・ヒヤリハット会議
 月 1 回

④年間の園内行事日程は以下のとおりとする。

月	日	時	行事名
4	5	10:00	入園式
4	19	9:00	前期保護者懇談会
4	24	15:15	4月生まれ誕生会
5	2	10:00	子どもの日の集い
5	28	15:15	5月生まれ誕生会
6	6	10:00	交通安全教室(幼児)
6	25	15:15	6月生まれ誕生会
6	16	10:00	プール開き
7	4	10:00	七夕集会
7	24	15:15	7月生まれ誕生会
7	25	10:00	なつまつり(お店屋さんごっこ)
8	25	15:15	8月生まれ誕生会
8	30	9:00	第5回同窓会
9	5	16:00	全園児引き渡し訓練
9	25	15:15	9月生まれ誕生会
10	11	9:00	運動会
10	23	9:00	3歳児遠足
10	30	15:15	10月生まれ誕生会
11	6	9:00	4・5歳児遠足
11	21	10:00	勤労感謝の日の集い
11	21	15:15	11月生まれ誕生会
12	6	9:00	発表会
12	18	15:15	12月生まれ誕生会
12	25	10:00	クリスマス会
1	9	10:00	正月遊び
1	23	15:15	1月生まれ誕生会
2	3	10:00	節分の豆まき
2	7	9:00	後期保護者懇談会
2	19	15:15	2月生まれ誕生会
2	20	9:00	お別れ遠足
2	3	10:00	ひなまつり会
3	11	15:15	3月生まれ誕生会
3	13	10:00	お別れ会会食
3	21	10:00	第9回卒園式

⑤年間の園内研修、モデル園としての取組(法人研修を除く)等は以下のとおりとする。

月	日	参加者	研修名
4	1	全職員	理念/方針/虐待人権など
	7		アレルギー・エピペン対応
各月		担当職員	放送教育について
6		全職員	消防署による心肺蘇生
7			
未定		全職員	嘔吐処理

- ・各キャリアに合わせたキャリアアップ研修参加・園内研修
- ・個人情報、ハラスメント、

- ・区内主催研修
- ・その他随時予定ありの研修
- ・全職員による子どもの自主性を引き出す保育では、人的・物的環境の充実を図る。グループワーク実施する。グループワークの実施は予め、前年度のうちに年間の計画を立て実施していく。

月	日	時	会議名
5	23	14:40	グループワーク①
6	26	14:40	グループワーク②
7	22	14:40	グループワーク③
9	26	14:40	グループワーク④
10	22	14:40	グループワーク⑤
11	26	14:40	グループワーク⑥
12	24	14:40	グループワーク⑦
1	21	14:40	グループワーク⑧
2	27	14:40	グループワーク⑨
3	17	14:40	グループワーク⑩

- ・放送教育について
月1回10分程度の鑑賞と20分程度のディスカッションや感想などのやりとりをおこなう。
- ・参加職員は終了後の振り返りに参加し、学びと遊びから子どもへのアプローチについて考える場を作る。
- ・すくわく活動について
幼児対象として月1回の取り組みを実施する。子どもの探求心に触れられるような取り組みから、体験・経験した内容を子どもたちでディスカッション、感想の共有をおこなっていく。

⑥安全管理対策

不審者対策

- 園舎内における不審者対応マニュアルを整備、運用する。
- 園舎内への不審者侵入防止措置を講ずる。
- 園内においてすべての児童、職員を対象とした不審者対策訓練を定期的に実施する。
- 警察署監修の基、不審者訓練の実施をする。

災害対策

- 園舎内において災害時対応マニュアル、防災マニュアルを整備、運用する。
- 園内において、すべての児童、職員を対象とした避難訓練、消火訓練をおこなう。
- 地域において、児童、職員を対象とした訓練を実施する。
- 発災時を想定し、児童、職員が最低3日間園舎内に滞在できるような飲料水、食料、資材等を準備する。
- 園独自の安全管理対策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・園舎、避難経路、保育室の安全チェックリストの強化
- ・荻窪小学校との連携、経路の確認、非常食、備品の追加。
- ・地域防災訓練の参加

⑦個人情報管理

- 個人情報保護マニュアルを整備、運用する。
- プライバシーポリシーを公表する。
- 個人情報保護について定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自の個人情報管理に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・個人情報保護について、守秘義務についての園内研修を園長がおこなう。子どもの書類は、全て施錠されているキャビネットなどで保管する。
- ・保護者への他児の情報に関する漏洩がないようにチェックリストを作成するなどして、指導にあたる。
- ・マニュアルの読み合わせと周知を行なう。

⑧ハラスメント防止措置

- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止マニュアルを整備、運用する。
- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止のために定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自のハラスメント防止措置に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・ハラスメントに関する園内研修と職員間のコミュニケーションの構築
- ・ハラスメント防止のための職員間の声の掛け合いができる環境を構築していき、互いが働きやすい場となるようにしていく

⑨職員育成

- 職員の個人目標管理制度を活用する。
- 職員の自己申告制度を活用する。
- 職種別習熟度指標を活用する。
- 個別参加研修計画を策定し、積極的に参加させる。
- 法人主催研修（交換研修含む）に職員を積極的に参加させる。
- キャリアパス各職務の評価シートを用いて各々の持っているスキルを適切に理解し、必要な能力を身に付けられるようにする。

- ・職務内容に応じた専門性の向上を図るため、研修機会の充実を処遇改善Ⅱのキャリアアップ研修を用いて全職員が参加し保育の水準を確保する。
- ・外部研修、法人研修への積極的な参加を促す。園長、副園長、主任による個人面談実施。
- ・メンター制度導入で新卒職員のサポートをおこなう。
- ・職員のスキルアップと保育内容統一を目指すために、月1回、職員間でグループワークをおこなう。
- ・人権擁護のためのセルフチェックリストを年3回実施する。

⑩施設保全・什器備品整備

■施設点検マニュアルを整備、運用する。

■業務開始前および業務終了後の園舎内の安全確認チェックを実施する。

■施設保全に関して、以下の補修、修繕、交換を実施する。

時期	内容	概算金額
年度内	修繕必要に応じて	未定

現在の希望は上記の通りだが、予算と合わせてできるところから始める。

■什器備品類に関して、以下の補修、修理、交換、リース契約更新、新規購入を実施する。

食器、備蓄品	300,000 円
スチコン部品交換	44,000 円

その他（年間）

保育業務支援システム	633,600 円
電気保安全管理	198,000 円
グリストラップ年間5回	173,250 円
千代田防災	55,000 円
建設設備定期報告書年1回	49,500 円
地震速報保守契約	66,000 円
総合警備保障	145,200 円
東京ガス TES メンテナンス	54,780 円
産業医報酬	660,000 円
マルタカ園外整備	660,000 円
ノートパソコン2台	226,600 円
体育指導	987,840 円
エアコン分解洗浄作業	437,800 円
職員紹介料費（3名分）	3,600,000 円

その他、適宜対応する。

⑪利用者意向把握

外部評価機関による福祉サービス第三者評価を実施する。

■ 外部評価機関による利用者アンケートを実施する。

- 利用者が園に対し容易に意見要望を申し出る環境を整える。
- 園独自の利用者意向把握の方法として、以下の事を実践する。

- ・一年を通し、保護者の子育てに対する意向を聞く機会を設ける。
- ・大きな行事ごとにアンケートで改善・取り組みに繋げていく。
- ・ご意見ご要望ボックスの設置といただいたものは、全職員で共有し、速やかに保護者に返す。
- ・保育士体験に参加をしていただき、より保育の内容を理解していただく。

⑫ 苦情解決制度

- 苦情解決対応マニュアルを整備、運用する。
- 利用者から苦情を受けないような取り組みを実施する。
- 地域から苦情を受けないような取り組みを実施する。
- 園独自の苦情解決制度に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

- ・いただいたご意見は、速やかに周知、改善、対応策を考え、掲示し、苦情になる前に対応する。
- ・苦情解決制度と第三者委員については、入園時、保護者懇談会などで、年度を通し随時保護者には知らせていく。
- ・第三者委員の方を行事などにご招待し、保護者が制度について理解できるような機会を設けていく。
- ・プール活動、工事等の際には、近隣へ挨拶とポスティングを敵件数ほど行う。

⑬ 虐待防止・早期発見

- 虐待防止・早期発見および対応マニュアルを整備し運用する。
- 子ども家庭支援センターや児童相談所と連携を図る。

- ・区主催の研修に参加し、日頃の様子などから早期発見に努める。
- ・子ども家庭支援センターとの連絡は密にとりながら、職員ともに情報を共有し、見守っていく。

⑭ 外部機関との連携

- 地域内の病児、病後児保育室との連携を図る。

<p>■地域内の小児科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科等の医療機関との連携を図る。特に保育実施時間内に受診可能な医療機関を1つ以上確保する。</p> <p>■地域内の小学校や学童クラブ等との連携を図る。</p> <p>■地域内の認可外保育施設との連携を図る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>・中核園活動計画において隣接保育園等との職員研修や児童の交流を計画して行う。</p> </div> <p>⑮法人内施設との連携</p> <p>■会計業務、給与計算支払業務、職員採用業務、本部に委託し法人内の他園との交流、連携を図る。</p> <p>■労務管理業務を ATP に委託。</p> <p>■南大泉保育園・光が丘保育園（年末休日保育）法人内園として良好な運営のために、休日保育勤務に協力体制を整えていく。</p>		
---	--	--

4. 保育内容および保育計画、指導計画

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①保育課程について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■保育指針に基づき策定する。 ■保育理念、保育目標の実現を目指し策定する。 ■保育課程の策定と職員間での共有を徹底する。 <p>②年間指導計画、月間指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 ■3歳児 ■4歳児 ■5歳児 □しょうがい児 ■アレルギー児 □アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育 <p>③個別指導計画は月単位で以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 ■3歳児 ■4歳児 ■5歳児 □しょうがい児 ■アレルギー児 □アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育 <p>④週間指導計画、日々の指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■0歳児 ■1歳児 ■2歳児 ■3歳児 ■4歳児 ■5歳児 ■しょうがい児 ■アレルギー児 □アナフィラキシー児 □一時保育 □病後児保育 <p>⑤園独自の保育関連計画を策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■園独自の取り組みとして、以下の保育関連の計画を策定する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ・地域支援に力を入れることで行事の取り組みが強化され保育実践の充実 </div> <p>⑥保育業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>(例 0歳児保育マニュアル)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各年齢保育マニュアル ・延長保育マニュアル ・散歩マニュアル ・不審者マニュアル ・アレルギーマニュアル ・保健マニュアル ・給食衛生管理マニュアル </div> <p>⑦園独自の保育内容を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■定期的な体育指導を実施する。 □定期的な音楽指導を実施する。 		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

- 定期的な学習指導を実施する。
 ■ 園独自の取り組みとして、以下の保育内容を実施する

・隣接、区立宮前保育園との交流保育を提案し、実施する。

⑧ 通常日の保育時程は以下のとおりとする。

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
	歳	歳	歳	歳	歳	歳
7:30	保育開始 順次登園 人数によって時間帯合同					
8:30	遊び睡眠	遊び				
9:30	外気浴	朝の集まり 牛乳	朝の集まり 課題活動 遊び			
10:00	離乳食・活動	活動遊び	11:30 給食			
11:00	食事					
12:00	睡眠	睡眠	食事			
13:00			睡眠			
14:00	離乳食					
15:00	おやつ・遊び	目覚め・おやつ 帰りの集まり 遊び				
16:00	遊び・順次降園					
17:00						
18:30	延長保育					
19:30	19:30 保育終了					

標準時間認定児延長 18:30-19:30
 短時間認定児延長 7:30-9:00
 17:00-19:30

⑨ 保護者との情報交換

日々の情報や緊急ではない情報

- 全年齢において乳児クラスは連絡帳（キッズレポ）、幼児クラスはノートで交換している。
- 0歳、1歳、2歳児のみ連絡帳（キッズレポ）を交換している。全クラス連絡帳対応。
- クラス全般の保育内容についてクラス掲示板に掲示している。
- ホームページに掲示している。
- 月次で発行するクラスだよりや園だよりに掲示している。

個別緊急時の情報

- 個別メール送信システムを活用している。
- 電話を活用している。

全体緊急時の情報

- 一斉メール送信システムを活用している。
- 必要に応じてホームページに掲示
- 電話を活用している。

- ・保護者との連絡帳の交換
乳児クラスはキッズレポシステムにて、幼児クラスはノートにて交換をしている。
- ・杉並区と法人用の一斉メールを用いて月次の通信訓練の実施をする。また、区内の避難訓練、Jアラード訓練に参加している。

■園独自の取り組みとして、保護者との情報交換において以下の事を実践する。

⑩保育サービス推進事業について以下の保育サービス推進事業を実施する。

- 産休明け保育
- 0歳児の延長保育
- 2時間以上延長保育
- 3時間以上延長保育
- 病児・病後児保育
- 休日保育
- 4時間未満一時預かり事業
- 4時間以上一時預かり事業
- しょうがい児保育(特児)
- しょうがい児保育(その他)
- アレルギー児対応
- 夜間保育
- 育児困難家庭への支援
- 外国人児童受入れ
- 年末年始保育
- 小中高生の育児体験受入れ
- 保育所体験
- 出産を迎える親の体験学習
- 保育拠点活動支援

地域支援上記3点に取り組み地域と在園児との交流を深めると共に、保護者支援に努める。また、未来の保育園で働く方の支援に繋げる。

⑪法人内プロジェクトへの参加

- 施設長会議に参加する。
- 副施設長会議に参加する。
- 主任会議に参加する。
- 給食担当者会議に参加する。
- 保健担当者会議に参加する。
- 保育内容統一化研究室に参加する。
- 法人内プロジェクトで決定した事項について、園内において実施する。
- 放送教育プロジェクトにモデル園として参加する。

⑫その他

5. 給食・食育

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①給食業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■給食担当者の日々の健康管理をおこなう。 ■保育実施日は原則として給食を実施する。 ■給食内容は完全給食とする。 ■離乳食を実施する。 ■アレルギー食を実施する。 ■延長保育に応じた給食を実施する。 ■献立は法人共通献立を使用する。 ■食材の調達は法人共通仕入れ先から調達する。 ■調理方法について、手順書や調理マニュアル、衛生管理マニュアルに従っておこなう。 ■調理方法について、他園の担当者間で情報交換をおこなう。 ■児童の喫食状況に応じて、調理方法を工夫する。 ■保育職担当者や看護職担当者との意見交換をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、給食業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・法人統一献立、レシピなど新たな取り組みの実施と定着。 ・障がい児食事対応。 ・季節や伝統行事に合わせた行事食。 ・アレルギー個別対応。 ・サンプル展示（写真にて） ・ブログでの紹介。 ・地域支援の取り組みとして、離乳食講習会の実施。 ・同窓会での食事提供。 </div> <p>②給食業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・衛生管理マニュアルを使用し、衛生管理を徹底する。 ・栄養士業務マニュアルと食物アレルギー対応マニュアルを使用し、安全な給食提供を実施する。 </div> <p>③食育業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <p>年間食育計画を策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■園独自の取り組みとして、食育業務において以下の事を実践する。 		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・ランチルームでのビュッフェスタイルの食事（4歳児、5歳児） ・夏野菜の栽培 ・調理保育 ・ランチルームの装飾変更。 ・野菜の収穫体験 ・食に関する知識の向上 		
--	--	--

6. 保健

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①保健業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■年間保健計画を策定する。 ■在園児の成長を記録する ■在園児に保健指導をおこなう。 ■在園児の健康管理をおこなう。 ■在園児のケガや急な疾病に対応するため、マニュアルを整備し、運用する。 ■保護者からの在園児の成長、発達、健康に関する相談を受け、適宜助言をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、保健業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣や手洗の仕方、身体各器官の役割、プライベートゾーンなどの大切さについて園児に伝える。 ・歯・ブラッシングの仕方（衛生士から園児に伝える） ・定期的な巡回をし、園児の様子を把握。保育士との情報共有をする。 ・嘔吐処理、エピペン取扱いとアレルギーの園内研修を職員にする。 ・救命講習の実施（消防士） </div> <p>②園内事故防止に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■SIDS 予防を図る。 ■園全体のヒヤリハットを管理する。 ■園独自の取り組みとして、園内事故防止において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・0歳児ベビーセンサを使用する。 ・0歳児 5分毎、1歳児 10分毎のSIDSチェックを徹底する。 ・安全チェックリストの活用 ・設備チェックリストの活用 ・園庭の定期巡回で危険な箇所・清掃の確認をする。 ・空調管理を定期的に行う。 </div> <p>③職員の健康管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ■保健担当者が衛生管理者として職 		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

<p>員の健康管理（メンタル面を含む）をおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none">■毎月、衛生委員会を実施し、職員の健康や就労、園の環境などについて産業医と連携し進めて行く。■事業所内健康診断を実施する。■職員検便を実施する。■特定職員のノロウイルス検査を実施する。■全職員の休憩取得の確認をし、改善が必要な場合は検討する。■衛生委員会を月1回開催し、労働環境を整え、職員の健康管理を行う。■感染症予防が徹底されているか確認し、職員に周知していく。■職員の身だしなみ（髪、化粧、服装など）や清潔が保たれているか確認し、周知していく。		
--	--	--

令和7年度 事業計画・事業実績評価報告

1. 令和7年度に実現したい保育園のあるべき姿

ひとりひとりの子どもが、ありのままの姿や自らの気持ちを受けとめてもらえるような、安心できる暮らしの場として「明日もまた行きたいな」「みんなに会えたら嬉しいな」と思える保育園をめざします。

2. 施設の概要と職員体制

施設名	上井草保育園		施設住所	東京都杉並区上井草 3-25-19										
開設年月日	平成30年7月1日		運営形態	□公設民営認可・■民設民営認可・□小規模保育所										
土地建物所有権	□土地 ■建物		土地建物賃借料	土地 5,400,000円/年 建物 0円/年										
敷地面積	1751.71 m ²		建物延床面積	1754.31 m ²										
開園日	月から土曜日とする。但し祝日および国民の休日と12月29日から1月3日は休園とする。							開園時間	7時30分から19時30分とする。但し18時30分から19時30分までは延長保育時間とし、詳細は別に定める。					
保育料	所在自治体の定めにより収納する。													
定員数、入所数、面積	年次	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	しょうがい児	ルアル児	アフィイン児	一時	病後児	
	定員	10	38	38	38	38	38	200						
	入所	9	30	36	33	33	33	174	1	7	0			
	保育面積	51.9	A53.18 B53.07 C45.88	A39.74 B39.74	A42.87 B42.87	A42.48 B54.08	A42.48 B55.42	563.71						
担当職務と職員名	施設長	加藤幸絵		■会計責任者 ■防火管理者 ■予算管理者 ■固定資産管理者 ■苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 □出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	副施設長	野村恵 岸田幸格		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 ■苦情受付担当者 □衛生推進者 ■出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	主任保育士	石井卓弥		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 ■苦情受付担当者 □衛生推進者 ■出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	副主任保育士	井上寿馬		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 □出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	副主任保育士	小林あかね		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 □出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	副主任保育士	市川里奈		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 □出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	副主任保育士	中村裕子		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 □出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	事務員	岸田幸格		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 ■出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	看護職責任者	田中喜美子		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 ■衛生推進者 □出納職員 □食品衛生推進者 □食品発注担当者										
	給食職責任者	菅野智美		□会計責任者 □防火管理者 □予算管理者 □固定資産管理者 □苦情解決責任者 □苦情受付担当者 □衛生推進者 □出納職員 ■食品衛生推進者 ■食品発注担当者										
嘱託医(園医)	多村幸之進		住所 杉並区上井草 3-31-15 電話 03-5303-5701											
職員		正規		正規短時間			嘱託		フル非常勤		パート非常勤			
	保育職	30名		0名			0名		0名		21名			
	看護職	1名		0名			0名		0名		0名			

【上井草保育園】

	給食職	5名	1名	0名	0名	1名
	用務職	1名	0名	0名	0名	1名
	事務職	1名	0名	0名	1名	0名
苦情解決第三者委員		松淵 昂				
指導・管理職の体制を、副園長 2名 主任 1名 副主任 4名に変更する。						

3. 保育園運営に当たっての基本的な方針や目標

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①「かけがえのない命をはぐくむ場」という保育理念について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 児童、保護者、職員、地域の方々に保育理念の理解が進むよう取り組む。 ■ 保育園の全ての業務は保育理念から展開されていることを踏まえ、各種手順書、各種マニュアル、各種計画等は保育理念に基づき策定するよう取り組む。 ■ 園独自の保育理念に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>子どもと相談、対話する保育。指示語・命令語・禁止語・否定語を使わない保育を行う。昨年度から引き続き、保育環境アドバイザーの井上さく子先生の研修を実施し、発達を捉えながら、人的環境・物的環境についての理解を深め、自主性を引き出す保育を学び、実践につなげていく。</p> </div> <p>②保育目標は全園共通で以下と定めている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.心身ともに健康な子ども(健康) 2.誰とでも仲良くできる子ども(人間関係、人権) 3.自分で考え行動できる子ども(自主性) <ul style="list-style-type: none"> ■ 児童、保護者、職員、地域の方々に保育目標に基づく保育をおこなっていることの理解が進むよう取り組む。 ■ 保育内容の全ては保育目標から展開されていることを踏まえ、保育課程、各種指導計画等は保育目標に基づき策定する。 ■ 園独自の保育目標に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>運営会議やリーダー会議などで、子どもの姿や課題の共有をおこない子どもと相談し、対話しながら保育する。子どもの発達、養護を意識した丁寧な関わり職員同士、相手を尊重し対話する。子どもが、自分の好きな遊びを遊びこめる取り組み環境づくりをする。</p> </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p>

③年間の園内会議日程は以下のとおりとする。

月	日	時	会議名
4	1	13:30	職員会議
4	23	13:30	職員会議
5	22	13:30	職員会議
6	25	13:30	職員会議
7	24	13:30	職員会議
8	26	13:30	職員会議
9	25	13:30	職員会議
10	22	13:30	職員会議
11	26	13:30	職員会議
12	23	13:30	職員会議
1	22	13:30	職員会議
2	26	13:30	職員会議
3	19	13:30	職員会議
月 1 回	14:00	上井草 運営会 議	
月 1 回	14:00	クラス 会議	
月 1 回	13:30	食育会 議	
月 1 回		乳児会 議	
不定期		幼児会 議	
不定期			

④年間の園内行事日程は以下のとおりとする。

月	日	時	行事名
4	未定	未定	春季健康診断(1~3歳児) 0歳・1歳保護者会
5	未定	未定	春季健康診断(4・5歳児) 1歳~5歳保護者会
6	17 未定	未定	井上さく子 先生研修 耳鼻科健診 眼科健診
7	未定	10:00 10:00	プール始め 七夕 夏まつり
8	29	10:00	プール終わり
9	未定	16:00 10:00	引き渡し訓練 お楽しみ会

理由

10	未定	9:00	十五夜お月見会 第7回運動会 4・5歳バス遠足 秋季健康診断
11	未定	未定 10:00~ 未定 未定	3歳お散歩遠足 焼き芋集会 エコ教室 歯科健診
12	16 22	9:30	井上さく子先生研修 お楽しみ会
1	7 24	10:00 9:30	新年子ども会 4歳大きくなったね会・保護者会 3歳大きくなったね会
2	3 初旬 中旬	10:00 10:00	豆まき 3歳大きくなったね会 5歳大きくなったね会・保護者会 012歳保護者会
3	3 未定	11:30 11:30 9:30	ひな祭り会食 お別れ遠足 お別れ会食 卒園式

⑤年間の園内研修、モデル園としての取組（法人研修を除く）等は以下のとおりとする。

月	日	参加者	研修名
未定	未定	全職員	①エピソードをもとにした研修 ②アレルギー児の対応(エビペン使用含む) ③嘔吐処理法 ④心肺蘇生法 ⑤虐待・個人情報取り扱い研修

⑥安全管理対策

不審者対策

- 園舎内における不審者対応マニュアルを整備、運用する。
- 園舎内への不審者侵入防止措置を講ずる。
- 園内においてすべての児童、職員

を対象とした不審者対策訓練を定期的に実施する。

災害対策

- 園舎内において災害時対応マニュアル、防災マニュアルを整備、運用する。
- 園内において、すべての児童、職員を対象とした避難訓練、消火訓練をおこなう。
- 地域において、児童、職員を対象とした訓練を実施する。
- 発災時を想定し、児童、職員が最低 3 日間園舎内に滞在できるような飲料水、食料、資材等を準備する。
- 園独自の安全管理対策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

保育中の園内外に於けるヒヤリハット報告書の提出と情報共有を随時行い、危険箇所の把握と安全な保育につなげる。
安全点検チェックシートの活用。
定期的な園庭整備実施する。
子どもの抜け出し防止等、安全の見守りの為の人員を、登降時間に園内外の扉付近に配置する。

⑦個人情報管理

- 個人情報保護マニュアルを整備、運用する。
- プライバシーポリシーを公表する。
- 個人情報保護について定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自の個人情報管理に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

園敷地内に於ける園児の撮影や SNS 等へのアップロードの禁止
個人情報を含む園内書類や PC、タブレット等は、鍵付きの棚で情報管理をする
職員個人ロッカーは記名ではなく番号管理とする

⑧ハラスメント防止措置

- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止マニュアルを整備、運用する。
- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止のために定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自のハラスメント防止措置に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

管理職、指導職は、職員とのコミュニケーション時の傾聴姿勢を徹底する。
 定期的な面談などをとおして個々のヒヤリングを行い、職場環境の把握に努め、ハラスメントの防止に努める。
 ハラスメント研修の実施または外部研修等へ参加し、知識と意識の向上を図る。

⑨職員育成

- 職員の個人目標管理制度を活用する。
- 職員の自己申告制度を活用する。
- 職種別習熟度指標を活用する。
- 個別参加研修計画を策定し、積極的に参加させる。
- 法人内外の研修に職員を積極的に参加させる。(キャリアアップ研修含む)
- 法人のキャリアパス制度を活用し、園独自の職員能力向上策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

キャリアパス制度による個人目標の設定や自己・他所による評価制度を活用しながら定期面談を実施し、自己のスキルアップやキャリア形成を目指すとともに組織力向上につなげる。
 杉並区開催研修への参加
 キャリアアップ研修に計画的に参加し、専門性を高め、スキルアップを目指す。
 メンター制度を活用し、新入職員のサポートをしていく。

⑩施設保全・什器備品整備

- 施設点検マニュアルを整備、運用する。
- 業務開始前および業務終了後の園舎内の安全確認チェックを実施する。
- 施設保全に関して、以下の補修、修繕、交換を実施する。

時期	内容	概算金額
4月	自家用電気工作物の年次点検	27万
5	太陽光発電工事	3千113万
2月	建築設備点検	20万
7・1月	消防設備点検	15万

■ 什器備品類に関して、以下の補修、修繕、交換、リース契約更新、新規購入を実施する。

時期	内容	概算金額
4月	パソコン AED	100万
未定	園庭水道設置	500万

⑪利用者意向把握

■ 外部評価機関による福祉サービス第三者評価を実施する。

□ 外部評価機関による利用者アンケートを実施する。

■ 利用者が園に対し容易に意見要望を申し出る環境を整える。

■ 園独自の利用者意向把握の方法として、以下の事を実践する。

保護者から話を聞く時間を設ける。(個人面談の期間の設定)

⑫苦情解決制度

■ 苦情解決対応マニュアルを整備、運用する。

■ 利用者から苦情を受けないような取り組みを実施する。

■ 地域から苦情を受けないような取り組みを実施する。

■ 園独自の苦情解決制度に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

苦情解決第三者委員を設置し、玄関に連絡先や担当者の氏名を掲示し、園行事の際に紹介などして、必要に応じて利用しやすい環境を整える ご意見ボックスを設置し、保護者からの意見、意向を把握するとともに、改善策を考え、園運営の安定を図ることとする。
--

⑬虐待防止・早期発見

■ 虐待防止・早期発見および対応マニュアルを整備し、運用する。

■ 子ども家庭支援センターや児童相談所と連携を図る。

■ 園独自の取り組みとして、以下の事を実践する。

保護者からの通報システムの導入 (QRコード) 全職員の自己評価・他者評価システムの導入(月1回実施)
--

⑭外部機関との連携

■ 地域内の病児、病後児保育室との連携を図る。

■ 地域内の小児科、整形外科、眼科、

<p>耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科等の医療機関との連携を図る。特に保育実施時間内に受診可能な医療機関を1つ以上確保する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地域内の小学校や学童クラブ等との連携を図る。 ■地域内の認可外保育施設との連携を図る。 ■園独自の取り組みとして、以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>災害時等の第二次避難場所を近隣小学校とする。行事案内の送付により情報共有をしている。 近隣小学校の体育館にて運動会を開催</p> </div> <p>⑮法人内施設との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ■会計業務、給与計算支払業務、職員採用業務、労務管理業務を本部事務局に委託する。 ■法人内の他園との交流、連携を図る。 <p>⑭業務削減への取り組み</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>職員給食を中止し、調理業務の削減を図る。また、調理職員が0歳児の食事介助や保育補助などにも携わることで、調理と保育の専門性を相互的に高められるようにすることで、保育業務の軽減にもつなげる。 職務ごとに役割分担、業務分担を行い、職員の連携を図る。保育の方法や時間の有効活用について洗い出し、安定した休憩時間の確保や残業の削減を目指す。 業務のRPA化、Googleフォーム等ITC環境を最大限に活用し業務の削減を図る。</p> </div>		
---	--	--

4. 保育内容および保育計画、指導計画

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①全体的な計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■保育指針に基づき策定する。 ■保育理念、保育目標の実現を目指し策定する。 ■全体的な計画の見直しをおこなう。 <p>②年間指導計画、月間指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <p>■0歳児 ■1歳児 ■2歳児</p>		評価 5 4 3 2 1
		理由

3歳児 4歳児 5歳児
しょうがい児 アレルギー児
アナフィラキシー児 一時保育
病後児保育

③個別指導計画は月単位で以下の年次および預かり形態の別で策定する。

0歳児 1歳児 2歳児
3歳児 4歳児 5歳児
しょうがい児 アレルギー児
アナフィラキシー児 一時保育
病後児保育

④週間指導計画、日々の指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。

0歳児 1歳児 2歳児
3歳児 4歳児 5歳児
しょうがい児 アレルギー児
アナフィラキシー児 一時保育
病後児保育

⑤園独自の保育関連計画を策定する。

■園独自の取り組みとして、以下の保育関連の計画を策定する。

小学校との連携に関わるアプローチプログラムの策定

⑥保育業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。

保育所保育指針
 杉並区立保育園保育実践方針
 杉並区保育実践のてびき
 法人統一マニュアル
 園外保育マニュアル
 虐待対応マニュアル
 危機管理マニュアル
 緊急時の対応マニュアル
 職員のてびき

⑦園独自の保育内容を実施する。

定期的な体育指導を実施する。
定期的な音楽指導を実施する。
定期的な学習指導を実施する。
園独自の取り組みとして、以下の保育内容を実施する

自主性を引き出す保育・子どもと相談する保育をおこなう。
 職員間で共有できるような園内研修やワークおこない、丁寧に情報共有をしながら、保育の質や職員間の連携力の向上を目指していく。
 井上さく子先生に引き続き来訪していただく機会を設け、人的・物的環境の両面から学

べる取れるような取り組み実践に繋げていく。
4・5歳児クラスは外部講師による体育指導を実施する。

⑧通常日の保育時程は以下のとおりとする。

	0歳	1歳	2歳	幼児
7:30	順次登園（延長保育・朝保育）			
8:30	クラス保育開始 （乳児 8:00 幼児 8:30）			
9:30	遊び 睡眠	おやつ	朝の会 遊び	
10	離乳食	遊び	活動	
11	睡眠	食事	11:30～	
12	遊び	午睡	食事	
13			午睡	
14	離乳食	目覚め （随時）	15:00 目覚め	
15:30	遊び	おやつ		
16	睡眠	遊び		
17	順次	夕保育		
18:30	降園	順次降園		
19:30	18:30～19:30 延長保育			

⑨保護者との情報交換

全年齢において連絡帳を交換している。

■0歳、1歳、2歳児のみ連絡帳を交換している。

■クラス全般の保育内容についてクラス掲示板に掲示している。

■ホームページに掲示している。

■月次で発行するクラスだよりや園だよりに掲示している。

■園独自の取り組みとして、以下の情報交換を実施する。

個別緊急時の情報

■個別メール送信システムを活用している。

■電話を活用している。

全体緊急時の情報

■一斉メール送信システムを活用している。

■必要に応じてホームページに掲示している。

■電話を活用している。

■園独自の取り組みとして、保護者との情報交換において以下の事を実践する。

毎日のブログ更新により、保育内容、保育の意図などを毎日のブログ更新によりエピソード形式で発言していく。

ドキュメンテーションの掲示。
園発行の各種おたより、お知らせ文書のHPのアップロード

<p>⑩保育サービス推進事業について以下の保育サービス推進事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>産休明け保育 <input checked="" type="checkbox"/>0歳児クラスの延長保育 <input checked="" type="checkbox"/>1時間以上延長保育 <input type="checkbox"/>2時間以上延長保育 <input type="checkbox"/>3時間以上延長保育 <input type="checkbox"/>病児・病後児保育 <input type="checkbox"/>休日保育 <input type="checkbox"/>4時間未満一時預かり事業 <input type="checkbox"/>4時間以上一時預かり事業 <input type="checkbox"/>しょうがい児保育(特児) <input checked="" type="checkbox"/>しょうがい児保育(その他) <input checked="" type="checkbox"/>アレルギー児対応 <input type="checkbox"/>夜間保育 <input checked="" type="checkbox"/>育児困難家庭への支援 <input checked="" type="checkbox"/>外国人児童受入れ <input type="checkbox"/>年未年始保育 <input checked="" type="checkbox"/>小中高生の育児体験受入れ <input checked="" type="checkbox"/>保育所体験 <input type="checkbox"/>出産を迎える親の体験学習 <input checked="" type="checkbox"/>保育拠点活動支援 <p>⑪法人内プロジェクトへの参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>主任会議に参加する。 <input checked="" type="checkbox"/>給食担当者会議に参加する。 <input checked="" type="checkbox"/>保健担当者会議に参加する。 <input type="checkbox"/>発達支援室に参加する。 <input type="checkbox"/>食育推進室に参加する。 <input type="checkbox"/>保育内容統一化研究室に参加する。 <input type="checkbox"/>認定こども園化研究プロジェクトに参加する。 <input checked="" type="checkbox"/>法人内プロジェクトで決定した事項について、園内において実施する。 <input checked="" type="checkbox"/>園独自の取り組みとして、以下のプロジェクトを実施する <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「子どもが遊びこめる環境作り」「安全で安心な環境作り(青の約束・赤の約束を含む)」をテーマに定期的に話し合いを行う。</p> <p>園庭、ホール、廊下等も共有スペースの有効な活用方法や環境構成等について話し合いを行う。</p> </div>		
--	--	--

5. 給食・食育

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①給食業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■給食担当者の日々の健康管理をおこなう。 ■保育実施日は原則として給食を実施する。 ■給食内容は完全給食とする。 ■離乳食を実施する。 ■アレルギー食を実施する。 ■延長保育に応じた給食を実施する。 ■献立は法人共通献立を使用する。 ■食材の調達は法人共通仕入れ先から調達する。 ■調理方法について、手順書や調理マニュアル、衛生管理マニュアルに従っておこなう。 ■調理方法について、他園の担当者間で情報交換をおこなう。 ■児童の喫食状況に応じて、調理方法を工夫する。 ■保育職担当者や看護職担当者との意見交換をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、給食業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 石神井公園こぐま保育園の給食支援 石神井公園こぐま保育園の献立作成、発注業務をおこなう。 食育だより発行支援。 </div> <p>②給食業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 保育所給食の衛生管理マニュアル 離乳のてびき 食物アレルギーマニュアル 栄養士業務マニュアル </div> <p>③食育業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■年間食育計画を策定する。 ■園独自の取り組みとして、食育業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 食育指導、調理保育等の実践 食育会議を年齢毎に開催し、より子どもに寄り添った活動となるようにする。 離乳食会議をおこない、個々にそった丁寧な対応を促進させる。 調理職員も離乳食の食事介助に携わり、より、子どもの発達に合った献立や食事形態に配慮できるようにする。 </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

6. 保健

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①保健業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■年間保健計画を策定する。 ■在園児の成長を記録する ■在園児に保健指導をおこなう。 ■在園児の健康管理をおこなう。 ■在園児のケガや急な疾病に対応するため、マニュアルを整備し、運用する。 ■保護者からの在園児の成長、発達、健康に関する相談を受け、適宜助言をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、保健業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>手洗い指導、うがい指導、感染予防指導、トイレの使い方指導等健康維持に必要な指導をおこなう。 幼児クラスに、着替えやプライベートパーツについての保健指導をおこなう。</p> </div> <p>②園内事故防止に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■SIDS 予防を図る。 ■園全体のヒヤリハットを管理する。 ■園独自の取り組みとして、園内事故防止において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>園庭遊具、園庭、保育室の安全点検を月単位でおこなう。 園内、園庭等の危険箇所を把握し、事故予防につなげる。</p> </div> <p>③職員の健康管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ■保健担当者が衛生推進者として職員の健康管理をおこなう。 ■事業所内健康診断を実施する。 ■職員検便を実施する。 ■園独自の取り組みとして、職員の健康管理において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>休憩時間を確保し、心身共に健康な状態で業務に従事できるようにする。 年1回のストレスチェックを実施し、心身の健康状況の把握をし、必要に応じて産業医との面談をおこなう。 衛生委員会を設置し、月1回衛生委員会を開催する。</p> </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

令和6年度 事業計画・事業実績評価報告

1. 令和7年度に実現したい保育園のあるべき姿

理事長のヒアリングにて、お伝えした内容を記載してください

保育の質をあげていくためには保育者自身の心に余裕があることが不可欠と考え、休憩休暇の保障や業務の削減など、労働環境を整えることに積極的に取り組んでいく

2. 施設の概要と職員体制

施設名	天沼保育園		施設住所	東京都杉並区天沼 2-30-4															
開設年月日	令和5年11月1日		運営形態	<input type="checkbox"/> 公設民営認可・ <input checked="" type="checkbox"/> 民設民営認可・ <input type="checkbox"/> 小規模保育所															
土地建物所有権	<input type="checkbox"/> 土地 <input type="checkbox"/> 建物		土地建物賃借料	土地 1,650,00 円/年 建物 560,000 円/年															
敷地面積	1748.90 m ²		建物延床面積	858.85 m ²															
開園日	月から土曜日とする。但し祝日および国民の休日と12月29日から1月3日は休園とする。						開園時間	7時30分から19時30分とする。但し18時30分から19時30分までは延長保育時間とし、詳細は別に定める。											
保育料	所在自治体の定めにより収納する。																		
定員数、入所数、面積	年次	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	内しゅうがい児	内アレルギー児	内アフライキーン児		一時	病後児					
	定員	0	16	19	22	22	22	101											
	入所	0	13	19	21	22	21	96	1	6	0								
担当職務と職員名	施設長	猪俣大地		<input checked="" type="checkbox"/> 会計責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 防火管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 予算管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者															
	主任保育士	十亀香奈		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者															
	副主任保育士	鈴木惟久美		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者															
	看護職責任者	落合恭子		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input checked="" type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者															
	給食職責任者	宮澤はるな		<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input checked="" type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input checked="" type="checkbox"/> 食品発注担当者															
				<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者															
				<input type="checkbox"/> 会計責任者 <input type="checkbox"/> 防火管理者 <input type="checkbox"/> 予算管理者 <input type="checkbox"/> 固定資産管理者 <input type="checkbox"/> 苦情解決責任者 <input type="checkbox"/> 苦情受付担当者 <input type="checkbox"/> 衛生推進者 <input type="checkbox"/> 出納職員 <input type="checkbox"/> 食品衛生推進者 <input type="checkbox"/> 食品発注担当者															
嘱託医(園医)	淵之上眞澄		住所 杉並区清水 1-15-12 ローカス四面道 1階 電話 03-5382-0876																
職員数		正規		正規短時間		嘱託		フル非常勤		パート非常勤									
	保育職	14名		0名		0名		2名		11名									
	看護職	1名		0名		0名		0名		0名									
	給食職	3名		0名		0名		0名		3名									
	用務職	0名		0名		0名		0名		3名									
事務職	0名		0名		0名		0名		0名										
苦情解決第三者委員	松淵昂																		
今年度変更事項	小野副園長が異動 小林副主任が退職																		

3. 保育園運営に当たっての基本的な方針や目標

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①「かけがえのない命をはぐくむ場」という保育理念について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■児童、保護者、職員、地域の方々に保育理念の理解が進むよう取り組む。 ■保育園の全ての業務は保育理念から展開されていることを踏まえ、各種手順書、各種マニュアル、各種計画等は保育理念に基づき策定するよう取り組む。 ■園独自の保育理念に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>子どもをコントロールしようとしないう意識を全職員で共有し、一人一人の子どもが人権をもった存在と認識して関わる。</p> <p>上記の上で、子どもの遊びの質、学びの質が高められるような人的物的環境の構成を職員全員で考えていく。</p> <p>7年度はすくわくプログラムの取り組みを通じて、子どもの遊びを深めていくための工夫を職員全体で考えていく。</p> </div> <p>②保育目標は全園共通で以下と定めている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.心身ともに健康な子ども(健康) 2.誰とでも仲良くできる子ども(人間関係、人権) 3.自分で考え行動できる子ども(自主性) <ul style="list-style-type: none"> ■児童、保護者、職員、地域の方々に保育目標に基づく保育をおこなっていることの理解が進むよう取り組む。 ■保育内容の全ては保育目標から展開されていることを踏まえ、保育課程、各種指導計画等は保育目標に基づき策定する。 ■園独自の保育目標に関する取り組みとして、以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>各クラスで購入する玩具や用具について、毎月のカリキュラム会議で検討し、購入物が子どもの発達に即したものになっているか、どういった意図があって購入するのか、ということ共有することで、教材としての玩具への理解を職員全体で深める。そのために本会議で使用できる金額として500,000円を予算に計上</p> </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p>

する。

③年間の園内会議日程は以下のとおりとする。

月	日	時	会議名
4	16	13:45	職員会議
5	14	13:45	職員会議
6	18	13:45	職員会議
7	16	13:45	職員会議
8	28	13:45	職員会議
9	17	13:45	職員会議
10	15	13:45	職員会議
11	19	13:45	職員会議
12	17	13:45	職員会議
1	14	13:45	職員会議
2	19	13:45	職員会議
3	18	13:45	職員会議
月1回		14:00	運営会議
月1回		14:00	食育会議
月2回		14:00	カリキュラム会議

④年間の園内行事日程は以下のとおりとする。

※別紙として年間行事予定表を提出いたします。

月	日	時	行事名
4	1	午前	大きくなった会
5	未定	午前	春季健康診断 クラス毎の 保護者会
6		午前	個人面談
7	1	10:00	水遊び開き
	7	10:00	七夕
	未定	午前	夏まつり
8	31	10:00	水遊びじまい
10	18	午前	あそぼう会
	下旬		4・5歳バス遠足
	未定	午前	秋季健康診断
			3歳お散歩遠足
11	未定	午前	歯科健診
12	25	10:00	お楽しみ会
1	9	10:00	新年子ども会
2	3	10:00	節分
	中旬	10:00	後期保護者会
3	6	午前	お別れ遠足
	13		卒園お祝い会
	19		お別れ会

⑤年間の園内研修、モデル園としての取組（法人研修を除く）等は以下のとおりとする。

月	日	参加者	研修名
未定		全職員	①保育実践研究 ②アレルギー 一児の対応

理由

			(エピペン 使用含む) ③嘔吐処理 法 ④心肺蘇生 法 ⑤虐待・個人 情報取り扱 い研修
--	--	--	--

⑥安全管理対策

不審者対策

- 園舎内における不審者対応マニュアルを整備、運用する。
- 園舎内への不審者侵入防止措置を講ずる。
- 園内においてすべての児童、職員を対象とした不審者対策訓練を定期的実施する。

災害対策

- 園舎内において災害時対応マニュアル、防災マニュアルを整備、運用する。
- 園内において、すべての児童、職員を対象とした避難訓練、消火訓練をおこなう。
- 地域において、児童、職員を対象とした訓練を実施する。
- 発災時を想定し、児童、職員が最低3日間園舎内に滞在できるような飲料水、食料、資材等を準備する。
- 園独自の安全管理対策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

ヒヤリハットの提出。危険箇所の把握につなげる。 園庭整備実施 権田評議員のご指導の下、園独自のBCP及び避難マニュアルの作成に職員一丸となって取り組む。
--

⑦個人情報管理

- 個人情報保護マニュアルを整備、運用する。
- プライバシーポリシーを公表する。
- 個人情報保護について定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自の個人情報管理に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

情報管理の徹底 書類のペーパーレス化

⑧ハラスメント防止措置

- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止マニュアルを整備、運用する。

- セクシャルハラスメント、パワーハラスメント防止のために定期的に職員研修をおこなう。
- 園独自のハラスメント防止措置に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

管理職、指導職は、職員とのコミュニケーション時の傾聴姿勢を徹底する。
園長は、園内のラウンドをおこない職場環境の把握に努め、ハラスメントの防止に努める。

⑨職員育成

- 職員の個人目標管理制度を活用する。
- 職員の自己申告制度を活用する。
- 職種別習熟度指標を活用する。
- 個別参加研修計画を策定し、積極的に参加させる。
- 法人主催研修（交換研修含む）に職員を積極的に参加させる。
- 園独自の職員能力向上策に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

園内研修の充実・グループワーク形式で考えながらスキルアップを目指す。
杉並区開催研修への参加
キャリアアップ研修に計画的に参加し、スキルアップを目指す。
カリキュラム会議での話し合いを通して、玩具への理解を深めることで個々の職員の能力向上を図る。
指導計画の反省に対して、指導職から一つ一つ丁寧にコメントを返し、その中で園としての保育への思いを伝えていく。
すくわくプログラムの取り組みを通じて、保育の幅の広がりを実感してもらう。

⑩施設保全・什器備品整備

- 施設点検マニュアルを整備、運用する。
- 業務開始前および業務終了後の園舎内の安全確認チェックを実施する。
- 施設保全に関して、以下の補修、修繕、交換を実施する。

時期	内容	概算金額
10月頃	砂場の補充	5万

■ 什器備品類に関して、以下の補修、修繕、交換、リース契約更新、新規購入を実施する。

時期	内容	概算金額
随時	玩具類	50万

⑪利用者意向把握

- 外部評価機関による福祉サービス第三者評価を実施する。
- 外部評価機関による利用者アンケートを実施する。
- 利用者が園に対し容易に意見要望を申し出る環境を整える。
- 園独自の利用者意向把握の方法として、以下の事を実践する。

保護者から話を聞く時間を設ける。(個人面談)

⑫苦情解決制度

- 苦情解決対応マニュアルを整備、運用する。
- 利用者から苦情を受けないような取り組みを実施する。
- 地域から苦情を受けないような取り組みを実施する。
- 園独自の苦情解決制度に関する取り組みとして、以下の事を実践する。

ご意見フォームを周知し、保護者からの意見、意向を掌握するとともに、改善策を考え、園運営の安定を図ることとする。

⑬虐待防止・早期発見

- 虐待防止・早期発見および対応マニュアルを整備し、運用する。
- 子ども家庭支援センターや児童相談所と連携を図る。

⑭外部機関との連携

- 地域内の病児、病後児保育室との連携を図る。
- 地域内の小児科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、歯科等の医療機関との連携を図る。特に保育実施時間内に受診可能な医療機関を1つ以上確保する。
- 地域内の小学校や学童クラブ等との連携を図る。
- 地域内の認可外保育施設との連携を図る。

⑮法人内施設との連携

- 会計業務、給与計算支払業務、職員採用業務、労務管理業務を本部事務局に委託する。
- 法人内の他園との交流、連携を図る。

⑭業務削減への取り組み

業務内容の見直しから、削減ポイントを洗い出す。洗い出した内容の実践。
職員から業務削減案を募り実践し、削減につなげる。
適材適所の役割分担、職員連携により、時間を有効活用する。
ICTを活用し、時差なく全員に周知できる環境を整える。

4. 保育内容および保育計画、指導計画

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①全体的な計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■保育指針に基づき策定する。 ■保育理念、保育目標の実現を目指し策定する。 ■全体的な計画の見直しをおこなう。 <p>②年間指導計画、月間指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>0歳児 <input checked="" type="checkbox"/>1歳児 <input checked="" type="checkbox"/>2歳児 <input checked="" type="checkbox"/>3歳児 <input checked="" type="checkbox"/>4歳児 <input checked="" type="checkbox"/>5歳児 ■しょうがい児 <input type="checkbox"/>アレルギー児 <input type="checkbox"/>アナフィラキシー児 <input type="checkbox"/>一時保育 <input type="checkbox"/>病後児保育 <p>③個別指導計画は月単位で以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>0歳児 <input checked="" type="checkbox"/>1歳児 <input checked="" type="checkbox"/>2歳児 <input type="checkbox"/>3歳児 <input type="checkbox"/>4歳児 <input type="checkbox"/>5歳児 ■しょうがい児 <input type="checkbox"/>アレルギー児 <input type="checkbox"/>アナフィラキシー児 <input type="checkbox"/>一時保育 <input type="checkbox"/>病後児保育 <p>④週間指導計画、日々の指導計画は以下の年次および預かり形態の別で策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>0歳児 <input checked="" type="checkbox"/>1歳児 <input checked="" type="checkbox"/>2歳児 <input checked="" type="checkbox"/>3歳児 <input checked="" type="checkbox"/>4歳児 <input checked="" type="checkbox"/>5歳児 <input type="checkbox"/>しょうがい児 <input type="checkbox"/>アレルギー児 <input type="checkbox"/>アナフィラキシー児 <input type="checkbox"/>一時保育 <input type="checkbox"/>病後児保育 <p>⑤園独自の保育関連計画を策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■園独自の取り組みとして、以下の保育関連の計画を策定する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>小学校との連携に関わるアプローチプログラムの策定</p> </div> <p>⑥保育業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>保育所保育指針 杉並区立保育園保育実践方針 杉並区保育実践のてびき 杉並区危機管理マニュアル 法人統一マニュアル 散歩マニュアル</p> </div> <p>⑦園独自の保育内容を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>定期的な体育指導を実施する。 <input type="checkbox"/>定期的な音楽指導を実施する。 <input type="checkbox"/>定期的な学習指導を実施する。 		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

■園独自の取り組みとして、以下の保育内容を実施する

子どもと共に作る保育計画の策定

⑧通常日の保育時程は以下のとおりとする。

	1歳	2歳	幼児
7:30	順次登園		
8:30	合同保育		
9:30	おやつ	朝の会	
10	遊び	遊び活動	
11	食事	11:30～	
12	午睡	食事	
13		午睡	
14	目覚め (随時)	15:00 目覚め	
15:30	おやつ		
16	遊び		
17	夕保育		
18:30	順次降園		
19:30	延長保育		

⑨保護者との情報交換

全年齢において連絡帳を交換している。

■1歳、2歳児のみ連絡帳を交換している。

■幼児クラスはクラス全般の保育内容についてクラス掲示板に掲示している。

■月次で発行するクラスだよりや園だよりに掲示している。

■園独自の取り組みとして、以下の情報交換を実施する。

保育内容についてドキュメンテーションの掲示。
園発行の各種おたより、お知らせ文書にてエピソードの掲載とともに保育の意図を伝える。

個別緊急時の情報

■個別メール送信システムを活用している。

■電話を活用している。

全体緊急時の情報

■一斉メール送信システムを活用している。

■必要に応じてホームページに掲示している。

■電話を活用している。

■園独自の取り組みとして、保護者との情報交換において以下の事を実践する。

緊急連絡メールの活用

⑩保育サービス推進事業について以下の保育サービス推進事業を実施する。

- 産休明け保育
- 0歳児の延長保育
- 1時間以上延長保育
- 2時間以上延長保育
- 3時間以上延長保育
- 病児・病後児保育
- 休日保育
- 4時間未満一時預かり事業
- 4時間以上一時預かり事業
- しょうがい児保育(特児)
- しょうがい児保育(その他)
- アレルギー児対応
- 夜間保育
- 育児困難家庭への支援
- 外国人児童受入れ
- 年末年始保育
- 小中高生の育児体験受入れ
- 保育所体験
- 出産を迎える親の体験学習
- 保育拠点活動支援

⑪法人内プロジェクトへの参加

- 主任会議に参加する。
- 給食担当会議に参加する。
- 保健担当会議に参加する。
- 発達支援室に参加する。
- 食育推進室に参加する。
- 保育内容統一化研究室に参加する。
- 認定こども園化研究プロジェクトに参加する。
- 法人内プロジェクトで決定した事項について、園内において実施する。
- 園独自の取り組みとして、以下のプロジェクトを実施する

子どもの人権を尊重した保育をするための話し合いを重ねる。

5. 給食・食育

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①給食業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■給食担当者の日々の健康管理をおこなう。 ■保育実施日は原則として給食を実施する。 ■給食内容は完全給食とする。 ■離乳食を実施する。 ■アレルギー食を実施する。 ■延長保育に応じた給食を実施する。 ■献立は杉並区献立を使用する。 ■食材の調達は公立天沼保育園の契約先と同じ業者から仕入れる。 ■調理方法について、手順書や調理マニュアル、衛生管理マニュアルに従っておこなう。 ■調理方法について、他園の担当者間で情報交換をおこなう。 ■児童の喫食状況に応じて、調理方法を工夫する。 ■保育職担当者や看護職担当者との意見交換をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、給食業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">食育だより発行。</div> <p>②給食業務実施にあたり、以下の手順書やマニュアルを用いておこなう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> 保育所給食の衛生管理マニュアル 離乳のてびき 食物アレルギーマニュアル 栄養士業務マニュアル </div> <p>③食育業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■年間食育計画を策定する。 ■園独自の取り組みとして、食育業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">食育指導、調理保育等の実践</div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>

6. 保健

今年度計画	今年度実績	計画対実績の評価と差が生じた場合の理由
<p>①保健業務実施にあたり、以下のことをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■年間保健計画を策定する。 ■在園児の成長を記録する ■在園児に保健指導をおこなう。 ■在園児の健康管理をおこなう。 ■在園児のケガや急な疾病に対応するため、マニュアルを整備し、運用する。 ■保護者からの在園児の成長、発達、健康に関する相談を受け、適宜助言をおこなう。 ■園独自の取り組みとして、保健業務において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>手洗い指導、うがい指導、感染予防指導、トイレの使い方指導等健康維持に必要な指導をおこなう。</p> </div> <p>②園内事故防止に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■SIDS 予防を図る。 ■園全体のヒヤリハットを管理する。 ■園独自の取り組みとして、園内事故防止において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>園庭遊具、園庭の安全点検を月単位でおこなう。 園内、園庭等の危険箇所把握し、事故予防につなげる。 6年度にて、救急救命マニュアルの整備と園内研修を行ってきたので、7年度では研修の頻度を増やし、マニュアルが全職員に浸透し、いつでも誰でも救急救命にあたる集団になることを目指す。</p> </div> <p>③職員の健康管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ■保健担当者が衛生推進者として職員の健康管理をおこなう。 ■事業所内健康診断を実施する。 ■職員検便を実施する。 ■園独自の取り組みとして、職員の健康管理において以下の事を実践する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>休憩時間を確保し、心身共に健康な状態で業務に従事できるようにする。</p> </div>		<p>評価 5 4 3 2 1</p> <p>理由</p>